

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ							
-	江差病院	3	留萌市	市立病院	21	松前町	松前病院		39
-	羽幌病院	4	苫小牧市	苫小牧市立病院	22	木古内町	国保病院		40
-	緑ヶ丘病院	5	稚内市	稚内病院	23	森町	国保病院		41
-	向陽ヶ丘病院	6	稚内市	稚内こまどり病院	24	八雲町	八雲総合病院		42
-	北見病院	7	美瑛市	市立美瑛病院	25	八雲町	八雲町熊石国民健康保険病院		43
-	子ども総合医療・療育センタ ー	8	芦別市	芦別病院	26	長万部町	町立病院		44
札幌市	札幌病院	9	江別市	市立病院	27	厚沢部町	国保病院		45
函館市	市立函館病院	10	赤平市	あかびら市立病院	28	乙部町	国保病院		46
函館市	市立函館恵山病院	11	士別市	士別市立病院	29	奥尻町	国保病院		47
函館市	市立函館南茅部病院	12	名寄市	総合病院	30	今金町	国保病院		48
小樽市	小樽病院	13	名寄市	名寄東病院	31	せたな町	せたな町立国保病院（病院事業分）		49
旭川市	旭川病院	14	三笠市	三笠総合病院	32	黒松内町	黒松内町国民健康保険病院		50
室蘭市	総合病院	15	根室市	根室病院	33	南幌町	国保町立病院		51
釧路市	市立釧路総合病院	16	千歳市	千歳市民病院	34	奈井江町	奈井江町立国民健康保険病院		52
北見市	北見市国民健康保険常呂病院	17	滝川市	市立病院	35	由仁町	町立病院		53
夕張市	総合病院	18	砂川市	市立病院	36	長沼町	町立長沼病院		54
岩見沢市	総合病院	19	歌志内市	市立病院	37	月形町	国保月形町立病院		55
岩見沢市	栗沢病院	20	深川市	市立病院	38	上川町	上川町立病院		56

平成 28 年度 病院事業決算状況

都道府県名 北海道

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ						
美瑛町	町立病院	57	雄武町	国保病院	75	標茶町	町立病院	93
上富良野町	上富良野町立病院	58	豊浦町	国保病院	76	別海町	別海病院	94
中富良野町	町立病院	59	白老町	国保病院	77	中標津町	中標津病院	95
和寒町	国保町立和寒病院	60	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	78	標津町	標津町国民健康保険標津病院	96
下川町	下川病院	61	日高町	門別国保病院	79	広域紋別病院企業団	広域紋別病院	97
幌加内町	国保病院	62	平取町	国保病院	80	利尻島国民健康保険病院 組合	利尻島国保中央病院	98
遠別町	遠別町立国保病院	63	新冠町	国保診療所	81			
天塩町	国保病院	64	新ひだか町	新ひだか町立静内病院	82			
猿払村	国保病院	65	新ひだか町	新ひだか町立三石国民健康保 険病院	83			
浜頓別町	国保病院	66	士幌町	国保病院	84			
中頓別町	国保病院	67	鹿追町	国保病院	85			
枝幸町	枝幸町国民健康保険病院	68	芽室町	国保芽室病院	86			
豊富町	豊富町国民健康保険病院	69	大樹町	国保病院	87			
幌延町	町立病院	70	広尾町	広尾町国民健康保険病院	88			
美幌町	国保病院	71	池田町	十勝いけだ地域医療センター	89			
斜里町	斜里町国民健康保険病院	72	本別町	国保病院	90			
滝上町	国保病院	73	足寄町	国保病院	91			
興部町	国保病院	74	厚岸町	厚岸病院	92			

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	江差病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	12,101 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	16	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	146	41.6	47.8	56.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	48	40.8	46.6	45.9
感染症	4	-	-	-
計	198	40.6	46.6	52.5
平均在院日数（一般病床のみ）		23.7	22.1	19.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,425,589,640	
標準財政規模（千円）	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率（%）	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	315.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	57.9
修正医業収支金額（千円）	1,522,608

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,757,806			
1 経常収益	2,750,671			
(1) 医業収益	1,662,339			
入院収益	761,857			
外来収益	712,513			
診療収入計	1,474,370			
その他医業収益	187,969			
(うち他会計負担金)	139,731			
(2) 医業外収益	1,088,332			
(うち国・都道府県補助金)	23,381			
(うち他会計補助・負担金)	844,376			
(うち長期前受金戻入)	213,059			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,135			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,884,833			
2 経常費用	2,867,318			
(1) 医業費用	2,628,095			
職員給与費	1,508,107	90.7	56.1	60.1
材料費	315,841	19.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	117,866	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	197,975	11.9	10.9	8.1
減価償却費	231,471	13.9	9.3	10.1
経費	557,398	33.5	23.1	30.4
(うち委託料)	302,845	18.2	11.1	12.5
研究研修費	7,247			
資産減耗費	8,031			
(2) 医業外費用	239,223			
(うち支払利息)	150,379	9.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	17,515			
損益				
経常損益	-116,647			
純損益	-127,027			
累積欠損金	17,507,343			
経常収支比率	95.9		97.9	96.4
医業収支比率	63.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	35.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	59.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	35.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	61.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金（ ）	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本金剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	50,585,159
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	594,915	984,107
資本勘定繰入	282,186	282,186
計	877,101	1,266,293

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	589.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	羽幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	8,702 m ²	指定病院の状況	救臨へ		
診療科数	11	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	120	19.1	21.3	23.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	19.1	21.3	23.8
平均在院日数（一般病床のみ）		16.8	14.8	13.0

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,425,589,640	
標準財政規模（千円）	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率（%）	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	315.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	49.7
修正医業収支金額（千円）	798,185

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,677,181			
1 経常収益	1,669,727			
(1) 医業収益	923,480			
入院収益	251,129			
外来収益	519,095			
診療収入計	770,224			
その他医業収益	153,256			
(うち他会計負担金)	125,295			
(2) 医業外収益	746,247			
(うち国・都道府県補助金)	1,434			
(うち他会計補助・負担金)	554,079			
(うち長期前受金戻入)	190,365			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,454			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,758,638			
2 経常費用	1,754,735			
(1) 医業費用	1,605,075			
職員給与費	902,607	97.7	56.1	60.1
材料費	215,004	23.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	118,381	12.8	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	96,623	10.5	10.9	8.1
減価償却費	209,718	22.7	9.3	10.1
経費	269,777	29.2	23.1	30.4
(うち委託料)	141,683	15.3	11.1	12.5
研究研修費	2,917			
資産減耗費	5,052			
(2) 医業外費用	149,660			
(うち支払利息)	106,611	11.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	3,903			
損益				
経常損益	-85,008			
純損益	-81,457			
累積欠損金	15,400,844			
経常収支比率	95.2		97.9	96.4
医業収支比率	57.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	40.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	73.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	40.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	56.4		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金（ ）	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本金剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	50,585,159
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	477,708	679,374
資本勘定繰入	105,548	105,548
計	583,256	784,922

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	589.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	緑ヶ丘病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,670 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	1	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	168	52.2	56.2	65.8
感染症	-	-	-	-
計	168	52.2	56.2	65.8
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,425,589,640	
標準財政規模（千円）	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率（%）	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	315.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.9
修正医業収支金額（千円）	1,109,613

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,803,881			
1 経常収益	1,798,646			
(1) 医業収益	1,128,866			
入院収益	737,310			
外来収益	354,094			
診療収入計	1,091,404			
その他医業収益	37,462			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	669,780			
(うち国・都道府県補助金)	5,335			
(うち他会計補助・負担金)	573,215			
(うち長期前受金戻入)	90,459			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,235			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,871,103			
2 経常費用	1,864,116			
(1) 医業費用	1,791,858			
職員給与費	1,273,154	112.8	56.1	93.3
材料費	72,252	6.4	23.9	9.0
(うち薬品費)	55,817	4.9	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,435	1.5	10.9	1.1
減価償却費	103,710	9.2	9.3	12.8
経費	335,338	29.7	23.1	32.7
(うち委託料)	193,465	17.1	11.1	15.4
研究研修費	5,035			
資産減耗費	2,369			
(2) 医業外費用	72,258			
(うち支払利息)	38,151	3.4	1.8	3.6
(3) 特別損失	6,987			
損益				
経常損益	-65,470			
純損益	-67,222			
累積欠損金	13,355,746			
経常収支比率	96.5		97.9	100.2
医業収支比率	63.0		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	32.9		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	52.5		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	32.8		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	64.7		85.8	66.9

備考：「類似平均」については経営規模区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金（ ）	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	50,585,159
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	545,486	592,468
資本勘定繰入	29,609	29,609
計	575,095	622,077

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	589.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名		
		病院名	向陽ヶ丘病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	7,074 m ²	指定病院の状況	臨	
診療科数	2	看護配置	15:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	105	67.5	64.3	69.5
感染症	-	-	-	-
計	105	67.5	64.3	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,425,589,640	
標準財政規模(千円)	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	
	連結実質赤字比率(%)	
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	315.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	42.3
修正医業収支金額(千円)	678,247

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,607,459			
1 経常収益	1,606,264			
(1) 医業収益	697,500			
入院収益	427,856			
外来収益	241,206			
診療収入計	669,062			
その他医業収益	28,438			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	908,764			
(うち国・都道府県補助金)	5,834			
(うち他会計補助・負担金)	656,162			
(うち長期前受金戻入)	245,313			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,195			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,684,546			
2 経常費用	1,683,563			
(1) 医業費用	1,603,213			
職員給与費	885,233	126.9	56.1	93.3
材料費	85,267	12.2	23.9	9.0
(うち薬品費)	72,515	10.4	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,752	1.8	10.9	1.1
減価償却費	229,777	32.9	9.3	12.8
経費	298,699	42.8	23.1	32.7
(うち委託料)	198,628	28.5	11.1	15.4
研究研修費	2,832			
資産減耗費	101,405			
(2) 医業外費用	80,350			
(うち支払利息)	38,344	5.5	1.8	3.6
(3) 特別損失	983			
損益				
経常損益	-77,299			
純損益	-77,087			
累積欠損金	7,525,582			
経常収支比率	95.4		97.9	100.2
医業収支比率	43.5		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	42.0		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	96.8		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	42.0		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	55.3		85.8	66.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金()	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	50,585,159
資本不足額(繰延収益控除後)()	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	643,091	675,415
資本勘定繰入	27,336	27,336
計	670,427	702,751

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	589.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	北見病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	5,378 m ²	指定病院の状況	臨		
診療科数	6	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	70	35.4	81.4	22.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	35.4	81.4	22.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.2	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	5,381,733	
決算規模(千円)	2,425,589,640	
標準財政規模(千円)	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	20.5
	将来負担比率(%)	315.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	54.8
修正医業収支金額(千円)	1,202,849

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,248,604			
1 経常収益	2,245,282			
(1) 医業収益	1,222,102			
入院収益	918,067			
外来収益	276,952			
診療収入計	1,195,019			
その他医業収益	27,083			
(うち他会計負担金)	19,253			
(2) 医業外収益	1,023,180			
(うち国・都道府県補助金)	24,502			
(うち他会計補助・負担金)	662,333			
(うち長期前受金戻入)	335,606			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,322			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,321,928			
2 経常費用	2,313,661			
(1) 医業費用	2,196,686			
職員給与費	885,069	72.4	56.1	68.5
材料費	428,555	35.1	23.9	17.7
(うち薬品費)	120,711	9.9	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	307,844	25.2	10.9	5.7
減価償却費	408,665	33.4	9.3	12.1
経費	446,446	36.5	23.1	32.0
(うち委託料)	221,225	18.1	11.1	12.2
研究研修費	4,888			
資産減耗費	23,063			
(2) 医業外費用	116,975			
(うち支払利息)	34,009	2.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	8,267			
損益				
経常損益	-68,379			
純損益	-73,324			
累積欠損金	2,500,622			
経常収支比率	97.0		97.9	98.1
医業収支比率	55.6		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	55.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	30.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	67.6		85.8	75.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金()	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額()	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	50,585,159
資本不足額(繰延収益控除後)()	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	640,508	681,586
資本勘定繰入	24,064	24,064
計	664,572	705,650

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	589.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	
				病院名	子ども総合医療・療育センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	18,116 m ²	指定病院の状況			
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	215	62.6	43.2	64.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	215	62.6	43.2	64.3
平均在院日数（一般病床のみ）		11.8	12.3	19.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,381,733	
決算規模（千円）	2,425,589,640	
標準財政規模（千円）	1,413,217,598	
財政力指数	0.43523	
経常収支比率（%）	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	20.5
	将来負担比率（%）	315.7

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,882,953			
1 経常収益	5,881,961			
(1) 医業収益	3,244,914			
入院収益	1,974,163			
外来収益	568,895			
診療収入計	2,543,058			
その他医業収益	701,856			
(うち他会計負担金)	673,826			
(2) 医業外収益	2,637,047			
(うち国・都道府県補助金)	8,631			
(うち他会計補助・負担金)	1,562,142			
(うち長期前受金戻入)	359,053			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	992			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,882,953			
2 経常費用	5,856,661			
(1) 医業費用	3,989,495			
職員給与費	2,568,485	79.2	56.1	59.8
材料費	569,301	17.5	23.9	19.6
(うち薬品費)	197,137	6.1	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	372,164	11.5	10.9	9.1
減価償却費	219,318	6.8	9.3	9.9
経費	616,131	19.0	23.1	27.5
(うち委託料)	274,192	8.4	11.1	11.8
研究研修費	13,570			
資産減耗費	2,690			
(2) 医業外費用	1,867,166			
(うち支払利息)	147,668	4.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	26,292			
損益	25,300			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.4		97.9	95.3
医業収支比率	81.3		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	68.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	62.3		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	27,871,016
1 固定資産	23,622,833
(1) 有形固定資産	22,467,849
(2) 無形固定資産	7,386
(3) 投資その他の資産	1,147,598
2 流動資産	4,248,183
(1) 現金及び預金	2,585,776
(2) 未収金及び未収収益	1,607,612
(3) 貸倒引当金（ ）	5,763
(4) 貯蔵品	40,409
3 繰延資産	-
負債合計	78,456,175
1 固定負債	60,093,000
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,898,452
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	7,363,540
(5) その他の長期借入金	29,896,748
(6) 引当金	1,934,260
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,153,052
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,367,772
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	601,895
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	2,160,511
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	14,210,123
(1) 長期前受金	36,656,223
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	22,446,100
資本合計	-50,585,159
1 資本金	1,088,480
2 剰余金	-51,673,639
(1) 資本剰余金	660,629
(2) 利益剰余金	-52,334,268
負債・資本合計	27,871,016
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	50,585,159
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	36,375,036
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	64.4
修正医業収支金額（千円）	2,571,088

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,482,549	2,235,968
資本勘定繰入	212,054	212,054
計	1,694,603	2,448,022

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	589.4
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	札幌市
				病院名	札幌病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	62,339 m ²	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	37	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	701	71.6	69.9	66.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	38	61.0	58.8	58.5
感染症	8	-	-	-
計	747	70.3	68.6	65.9
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.9	10.9

設立団体の状況		
人口(人)	1,952,356	
決算規模(千円)	911,330,611	
標準財政規模(千円)	450,146,453	
財政力指数	0.73	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	59.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.2
修正医業収支金額(千円)	18,826,668

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	22,207,431			
1 経常収益	21,668,178			
(1) 医業収益	19,217,494			
入院収益	12,877,113			
外来収益	5,755,354			
診療収入計	18,632,467			
その他医業収益	585,027			
(うち他会計負担金)	390,826			
(2) 医業外収益	2,450,684			
(うち国・都道府県補助金)	26,138			
(うち他会計補助・負担金)	1,477,650			
(うち長期前受金戻入)	617,052			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	539,253			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	23,335,654			
2 経常費用	23,335,654			
(1) 医業費用	22,617,421			
職員給与費	11,374,706	59.2	56.1	50.8
材料費	6,028,705	31.4	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,071,209	16.0	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,780,278	14.5	10.9	12.6
減価償却費	1,409,540	7.3	9.3	8.6
経費	3,665,072	19.1	23.1	20.7
(うち委託料)	2,224,158	11.6	11.1	11.4
研究研修費	112,117			
資産減耗費	27,281			
(2) 医業外費用	718,233			
(うち支払利息)	623,036	3.2	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-1,667,476			
純損益	-1,128,223			
累積欠損金	9,281,727			
経常収支比率	92.9		97.9	99.3
医業収支比率	85.0		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.6		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.7		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	84.8		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	29,592,633
1 固定資産	26,197,838
(1) 有形固定資産	25,723,584
(2) 無形固定資産	8,549
(3) 投資その他の資産	465,705
2 流動資産	3,394,795
(1) 現金及び預金	89,234
(2) 未収金及び未収収益	3,195,088
(3) 貸倒引当金()	18,614
(4) 貯蔵品	88,870
3 繰延資産	-
負債合計	28,681,480
1 固定負債	20,951,841
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,973,824
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,961,206
(7) リース債務	16,811
2 流動負債	6,804,443
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,339,400
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	603,161
(6) リース債務	2,218
(7) 一時借入金	2,100,000
(8) 未払金及び未払費用	1,649,970
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	925,196
(1) 長期前受金	15,701,886
(2) 長期前受金収益化累計額()	14,776,690
資本合計	911,153
1 資本金	4,907,470
2 剰余金	-3,996,317
(1) 資本金剰余金	5,285,410
(2) 利益剰余金	-9,281,727
負債・資本合計	29,592,633
不良債務	1,070,248
実質資金不足額	1,070,248
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,744,923	1,868,476
資本勘定繰入	1,494,191	1,647,613
計	3,239,114	3,516,089

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	1,070,248	5.6
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	48.3
健全化法上の資金不足額(千円)	446,255
健全化法上の資金不足比率(%)	2.3
地財法上の資金不足額(千円)	446,255
地財法上の資金不足比率(%)	2.3

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	57,712 m ²	指定病院の状況	救臨が感災輪
診療科数	30	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	582	71.8	75.8	78.9
療養	-	-	-	-
結核	30	8.8	14.7	15.0
精神	50	-	-	23.9
感染症	6	-	-	-
計	668	62.9	66.7	70.4
平均在院日数(一般病床のみ)		12.6	13.1	13.9

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	139,390,594	
標準財政規模(千円)	71,392,983	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	62.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.0
修正医業収支金額(千円)	15,356,068

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	19,238,722			
1 経常収益	17,937,358			
(1) 医業収益	15,664,821			
入院収益	11,102,800			
外来収益	4,043,123			
診療収入計	15,145,923			
その他医業収益	518,898			
(うち他会計負担金)	308,753			
(2) 医業外収益	2,272,537			
(うち国・都道府県補助金)	272,769			
(うち他会計補助・負担金)	908,515			
(うち長期前受金戻入)	801,811			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,301,364			
(うち他会計繰入金)	662,259			
総費用	26,580,606			
2 経常費用	19,075,380			
(1) 医業費用	17,848,399			
職員給与費	7,665,555	48.9	56.1	50.8
材料費	5,049,167	32.2	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,385,154	15.2	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	2,568,021	16.4	10.9	12.6
減価償却費	1,571,288	10.0	9.3	8.6
経費	3,481,437	22.2	23.1	20.7
(うち委託料)	1,778,944	11.4	11.1	11.4
研究研修費	72,717			
資産減耗費	8,235			
(2) 医業外費用	1,226,981			
(うち支払利息)	339,300	2.2	1.8	1.6
(3) 特別損失	7,505,226			
損益				
経常損益	-1,138,022			
純損益	-7,341,884			
累積欠損金	18,217,475			
経常収支比率	94.0		97.9	99.3
医業収支比率	87.8		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	9.8		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	87.7		85.8	90.0

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,448,156
1 固定資産	10,269,732
(1) 有形固定資産	9,628,014
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	641,718
2 流動資産	3,178,424
(1) 現金及び預金	50,725
(2) 未収金及び未収収益	3,129,618
(3) 貸倒引当金()	43,884
(4) 貯蔵品	31,718
3 繰延資産	-
負債合計	30,009,587
1 固定負債	21,874,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,271,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,294,800
(7) リース債務	308,042
2 流動負債	7,446,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,088,597
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	509,290
(6) リース債務	161,251
(7) 一時借入金	3,320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,282,090
(9) 前受金及び前受収益	25,570
3 繰延収益	689,383
(1) 長期前受金	6,256,766
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,567,383
資本合計	-16,561,431
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-19,360,599
(1) 資本金剰余金	275,583
(2) 利益剰余金	-19,636,182
負債・資本合計	13,448,156
不良債務	2,179,171
実質資金不足額	2,179,171
資本不足額()	16,561,431
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,872,048

備考:
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,214,911	1,879,527
資本勘定繰入	986,634	994,081
計	2,201,545	2,873,608

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.5
健全化法上の資金不足額(千円)	1,464,746
健全化法上の資金不足比率(%)	8.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,464,746
地財法上の資金不足比率(%)	8.8

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館恵山病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	60	72.4	73.6	81.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	72.4	73.6	81.5
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	139,390,594	
標準財政規模(千円)	71,392,983	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	62.9

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,928 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	20:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.7
修正医業収支金額(千円)	443,724

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,031,042			
1 経常収益	668,342			
(1) 医業収益	481,715			
入院収益	327,351			
外来収益	101,789			
診療収入計	429,140			
その他医業収益	52,575			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	186,627			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	166,231			
(うち長期前受金戻入)	19,217			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	362,700			
(うち他会計繰入金)	360,664			
総費用	709,770			
2 経常費用	709,770			
(1) 医業費用	685,592			
職員給与費	419,748	87.1	56.1	68.5
材料費	56,717	11.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	29,069	6.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,648	5.7	10.9	5.7
減価償却費	60,271	12.5	9.3	12.1
経費	147,881	30.7	23.1	32.0
(うち委託料)	62,166	12.9	11.1	12.2
研究研修費	788			
資産減耗費	187			
(2) 医業外費用	24,178			
(うち支払利息)	5,720	1.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-41,428			
純損益	321,272			
累積欠損金	512,889			
経常収支比率	94.2		97.9	98.1
医業収支比率	70.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	42.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	54.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	65.4		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,448,156
1 固定資産	10,269,732
(1) 有形固定資産	9,628,014
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	641,718
2 流動資産	3,178,424
(1) 現金及び預金	50,725
(2) 未収金及び未収収益	3,129,618
(3) 貸倒引当金()	43,884
(4) 貯蔵品	31,718
3 繰延資産	-
負債合計	30,009,587
1 固定負債	21,874,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,271,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,294,800
(7) リース債務	308,042
2 流動負債	7,446,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,088,597
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	509,290
(6) リース債務	161,251
(7) 一時借入金	3,320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,282,090
(9) 前受金及び前受収益	25,570
3 繰延収益	689,383
(1) 長期前受金	6,256,766
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,567,383
資本合計	-16,561,431
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-19,360,599
(1) 資本金剰余金	275,583
(2) 利益剰余金	-19,636,182
負債・資本合計	13,448,156
不良債務	2,179,171
実質資金不足額	2,179,171
資金不足額()	16,561,431
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,872,048
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	171,212	564,886
資本勘定繰入	19,629	19,937
計	190,841	584,823

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.5
健全化法上の資金不足額(千円)	1,464,746
健全化法上の資金不足比率(%)	8.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,464,746
地財法上の資金不足比率(%)	8.8

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	函館市
	病院名	市立函館南茅部病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,898 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	37	61.5	61.7	65.2
療養	22	50.4	59.5	76.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	59	57.4	60.9	69.5
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.2	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	265,979	
決算規模(千円)	139,390,594	
標準財政規模(千円)	71,392,983	
財政力指数	0.46	
経常収支比率(%)	88.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	62.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.4
修正医業収支金額(千円)	381,024

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,112,658			
1 経常収益	627,804			
(1) 医業収益	419,015			
入院収益	252,221			
外来収益	119,060			
診療収入計	371,281			
その他医業収益	47,734			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	208,789			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	200,870			
(うち長期前受金戻入)	5,365			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	484,854			
(うち他会計繰入金)	467,967			
総費用	915,088			
2 経常費用	608,224			
(1) 医業費用	591,322			
職員給与費	281,552	67.2	56.1	68.5
材料費	77,170	18.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	50,651	12.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,138	3.9	10.9	5.7
減価償却費	29,864	7.1	9.3	12.1
経費	200,462	47.8	23.1	32.0
(うち委託料)	46,317	11.1	11.1	12.2
研究研修費	1,795			
資産減耗費	479			
(2) 医業外費用	16,902			
(うち支払利息)	2,769	0.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	306,864			
損益	19,580			
純損益	197,570			
累積欠損金	905,818			
経常収支比率	103.2		97.9	98.1
医業収支比率	70.9		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	57.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	63.5		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	63.9		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,448,156
1 固定資産	10,269,732
(1) 有形固定資産	9,628,014
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	641,718
2 流動資産	3,178,424
(1) 現金及び預金	50,725
(2) 未収金及び未収収益	3,129,618
(3) 貸倒引当金()	43,884
(4) 貯蔵品	31,718
3 繰延資産	-
負債合計	30,009,587
1 固定負債	21,874,012
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	17,271,170
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,294,800
(7) リース債務	308,042
2 流動負債	7,446,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,088,597
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	509,290
(6) リース債務	161,251
(7) 一時借入金	3,320,000
(8) 未払金及び未払費用	1,282,090
(9) 前受金及び前受収益	25,570
3 繰延収益	689,383
(1) 長期前受金	6,256,766
(2) 長期前受金収益化累計額()	5,567,383
資本合計	-16,561,431
1 資本金	2,799,168
2 剰余金	-19,360,599
(1) 資本金剰余金	275,583
(2) 利益剰余金	-19,636,182
負債・資本合計	13,448,156
不良債務	2,179,171
実質資金不足額	2,179,171
資本不足額(繰延収益控除後)()	16,561,431
資本不足額(繰延収益控除後)()	15,872,048
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	165,542	706,828
資本勘定繰入	8,012	8,376
計	173,554	715,204

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	2,179,171	13.2
27年度	2,666,165	15.4
26年度	1,621,292	9.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	118.5
健全化法上の資金不足額(千円)	1,464,746
健全化法上の資金不足比率(%)	8.8
地財法上の資金不足額(千円)	1,464,746
地財法上の資金不足比率(%)	8.8

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	小樽市
				病院名	小樽病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,863 m ²	指定病院の状況	救臨感災輪		
診療科数	26	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	302	89.5	90.3	74.3
療養	-	-	-	-
結核	4	29.2	29.0	1.2
精神	80	78.3	86.9	75.0
感染症	2	-	-	-
計	388	86.1	88.5	72.2
平均在院日数(一般病床のみ)		12.7	13.2	13.4

設立団体の状況		
人口(人)	121,924	
決算規模(千円)	59,172,360	
標準財政規模(千円)	32,004,902	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	99.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.3
	将来負担比率(%)	61.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	83.7
修正医業収支金額(千円)	8,644,978

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,876,324			
1 経常収益	9,875,824			
(1) 医業収益	9,058,940			
入院収益	6,147,054			
外来収益	2,348,099			
診療収入計	8,495,153			
その他医業収益	563,787			
(うち他会計負担金)	413,962			
(2) 医業外収益	816,884			
(うち国・都道府県補助金)	16,817			
(うち他会計補助・負担金)	670,088			
(うち長期前受金戻入)	49,612			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	500			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,820,893			
2 経常費用	10,819,771			
(1) 医業費用	10,330,712			
職員給与費	5,155,996	56.9	56.1	56.5
材料費	2,176,889	24.0	23.9	24.1
(うち薬品費)	897,248	9.9	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,279,641	14.1	10.9	11.4
減価償却費	1,100,390	12.1	9.3	9.1
経費	1,853,719	20.5	23.1	21.6
(うち委託料)	1,108,109	12.2	11.1	10.6
研究研修費	38,340			
資産減耗費	5,378			
(2) 医業外費用	489,059			
(うち支払利息)	48,968	0.5	1.8	2.0
(3) 特別損失	1,122			
損益				
経常損益	-943,947			
純損益	-944,569			
累積欠損金	9,514,687			
経常収支比率	91.3		97.9	96.7
医業収支比率	87.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.0		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	81.3		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	15,368,442
1 固定資産	13,676,898
(1) 有形固定資産	13,606,723
(2) 無形固定資産	1,175
(3) 投資その他の資産	69,000
2 流動資産	1,691,544
(1) 現金及び預金	169,612
(2) 未収金及び未収収益	1,494,633
(3) 貸倒引当金()	8,507
(4) 貯蔵品	35,806
3 繰延資産	-
負債合計	18,333,055
1 固定負債	14,999,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,198,926
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,800,170
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,450,481
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	519,892
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	289,578
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	850,000
(8) 未払金及び未払費用	750,525
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	883,478
(1) 長期前受金	1,740,405
(2) 長期前受金収益化累計額()	856,927
資本合計	-2,964,613
1 資本金	5,709,317
2 剰余金	-8,673,930
(1) 資本剰余金	840,757
(2) 利益剰余金	-9,514,687
負債・資本合計	15,368,442
不良債務	239,045
実質資金不足額	239,045
資金不足額()	2,964,613
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,081,135
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,076,121	1,084,050
資本勘定繰入	272,787	279,862
計	1,348,908	1,363,912

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	239,045	2.6
27年度	50,437	0.6
26年度	820,353	10.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	105.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	旭川市
				病院名	旭川病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	43,805 m ²	指定病院の状況	救臨が感	輪	
診療科数	24	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	372	67.0	65.2	68.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	80.4	79.2	85.1
感染症	6	-	-	-
計	478	68.9	67.2	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.0	14.4	15.4

設立団体の状況		
人口(人)	339,605	
決算規模(千円)	156,052,648	
標準財政規模(千円)	82,101,157	
財政力指数	0.51	
経常収支比率(%)	93.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.4
	将来負担比率(%)	93.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.3
修正医業収支金額(千円)	9,654,124

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,426,543			
1 経常収益	11,056,041			
(1) 医業収益	9,711,031			
入院収益	6,422,857			
外来収益	3,029,863			
診療収入計	9,452,720			
その他医業収益	258,311			
(うち他会計負担金)	56,907			
(2) 医業外収益	1,345,010			
(うち国・都道府県補助金)	24,347			
(うち他会計補助・負担金)	702,121			
(うち長期前受金戻入)	484,199			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	370,502			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,550,648			
2 経常費用	11,550,648			
(1) 医業費用	11,061,769			
職員給与費	5,352,105	55.1	56.1	55.3
材料費	2,930,949	30.2	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,864,165	19.2	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,066,784	11.0	10.9	12.0
減価償却費	886,520	9.1	9.3	8.9
経費	1,820,979	18.8	23.1	19.4
(うち委託料)	957,218	9.9	11.1	9.2
研究研修費	49,219			
資産減耗費	21,997			
(2) 医業外費用	488,879			
(うち支払利息)	305,229	3.1	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-494,607			
純損益	-124,105			
累積欠損金	16,591,594			
経常収支比率	95.7		97.9	98.4
医業収支比率	87.8		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	89.1		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,814,047
1 固定資産	8,922,332
(1) 有形固定資産	8,703,303
(2) 無形固定資産	1,771
(3) 投資その他の資産	217,258
2 流動資産	1,891,715
(1) 現金及び預金	47,814
(2) 未収金及び未収収益	1,727,071
(3) 貸倒引当金()	35,528
(4) 貯蔵品	152,252
3 繰延資産	-
負債合計	17,480,235
1 固定負債	13,527,349
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,617,035
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,724,432
(7) リース債務	185,882
2 流動負債	3,201,376
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,256,026
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	320,174
(6) リース債務	100,162
(7) 一時借入金	500,000
(8) 未払金及び未払費用	991,205
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	751,510
(1) 長期前受金	4,724,149
(2) 長期前受金収益化累計額()	3,972,639
資本合計	-6,666,188
1 資本金	9,925,406
2 剰余金	-16,591,594
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-16,591,594
負債・資本合計	10,814,047
不良債務	53,635
実質資金不足額	53,635
資金不足額()	6,666,188
資本不足額(繰延収益控除後)()	5,914,678
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	759,028	759,028
資本勘定繰入	785,125	785,125
計	1,544,153	1,544,153

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	53,635	0.6
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	170.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	室蘭市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	37,036 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪		
診療科数	26	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	401	80.0	76.9	79.0
療養	-	-	-	-
結核	24	15.0	10.5	12.6
精神	120	68.3	66.2	68.9
感染症	4	-	-	-
計	549	74.0	71.1	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	16.9	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	88,564	
決算規模(千円)	43,503,669	
標準財政規模(千円)	23,375,229	
財政力指数	0.61	
経常収支比率(%)	95.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.1
	将来負担比率(%)	58.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.6
修正医業収支金額(千円)	8,489,203

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,739,920			
1 経常収益	9,739,734			
(1) 医業収益	8,706,212			
入院収益	6,240,770			
外来収益	2,080,505			
診療収入計	8,321,275			
その他医業収益	384,937			
(うち他会計負担金)	217,009			
(2) 医業外収益	1,033,522			
(うち国・都道府県補助金)	18,854			
(うち他会計補助・負担金)	872,525			
(うち長期前受金戻入)	36,542			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	186			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	10,030,572			
2 経常費用	9,995,953			
(1) 医業費用	9,470,659			
職員給与費	5,181,762	59.5	56.1	50.8
材料費	1,969,520	22.6	23.9	27.3
(うち薬品費)	930,434	10.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	941,783	10.8	10.9	12.6
減価償却費	627,544	7.2	9.3	8.6
経費	1,633,077	18.8	23.1	20.7
(うち委託料)	899,882	10.3	11.1	11.4
研究研修費	26,218			
資産減耗費	32,538			
(2) 医業外費用	525,294			
(うち支払利息)	225,133	2.6	1.8	1.6
(3) 特別損失	34,619			
損益				
経常損益	-256,219			
純損益	-290,652			
累積欠損金	14,919,308			
経常収支比率	97.4		97.9	99.3
医業収支比率	91.9		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	11.2		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	86.5		85.8	90.0

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,564,073
1 固定資産	8,847,509
(1) 有形固定資産	8,686,309
(2) 無形固定資産	2,895
(3) 投資その他の資産	158,305
2 流動資産	1,716,564
(1) 現金及び預金	187,908
(2) 未収金及び未収収益	1,481,218
(3) 貸倒引当金()	12,992
(4) 貯蔵品	60,430
3 繰延資産	-
負債合計	12,460,245
1 固定負債	9,642,449
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,819,515
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,822,934
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,520,279
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	880,278
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	286,359
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	550,000
(8) 未払金及び未払費用	754,949
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	297,517
(1) 長期前受金	693,952
(2) 長期前受金収益化累計額()	396,435
資本合計	-1,896,172
1 資本金	13,023,136
2 剰余金	-14,919,308
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-14,919,308
負債・資本合計	10,564,073
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	1,896,172
資本不足額(繰延収益控除後)()	1,598,655
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,061,014	1,089,534
資本勘定繰入	636,108	640,459
計	1,697,122	1,729,993

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	釧路市
				病院名	市立釧路総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	46,688 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	535	81.8	82.1	85.1
療養	-	-	-	-
結核	10	20.5	34.3	16.1
精神	94	66.0	63.1	70.2
感染症	4	-	-	-
計	643	78.0	78.0	81.3
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	12.3	13.3

設立団体の状況		
人口(人)	174,742	
決算規模(千円)	95,304,777	
標準財政規模(千円)	48,572,196	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	97.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	111.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	93.5
修正医業収支金額(千円)	14,260,311

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	16,264,827			
1 経常収益	16,176,962			
(1) 医業収益	14,519,348			
入院収益	9,985,697			
外来収益	4,069,474			
診療収入計	14,055,171			
その他医業収益	464,177			
(うち他会計負担金)	259,037			
(2) 医業外収益	1,657,614			
(うち国・都道府県補助金)	266,835			
(うち他会計補助・負担金)	1,070,576			
(うち長期前受金戻入)	165,512			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	87,865			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	16,212,588			
2 経常費用	16,070,740			
(1) 医業費用	15,255,311			
職員給与費	7,364,054	50.7	56.1	50.8
材料費	3,937,456	27.1	23.9	27.3
(うち薬品費)	2,002,699	13.8	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,922,549	13.2	10.9	12.6
減価償却費	1,216,165	8.4	9.3	8.6
経費	2,680,810	18.5	23.1	20.7
(うち委託料)	1,568,752	10.8	11.1	11.4
研究研修費	56,115			
資産減耗費	711			
(2) 医業外費用	815,429			
(うち支払利息)	140,522	1.0	1.8	1.6
(3) 特別損失	141,848			
損益				
経常損益	106,222			
純損益	52,239			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.7		97.9	99.3
医業収支比率	95.2		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.2		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	8.2		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	92.4		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	16,303,525
1 固定資産	12,708,331
(1) 有形固定資産	12,221,926
(2) 無形固定資産	4,478
(3) 投資その他の資産	481,927
2 流動資産	3,595,194
(1) 現金及び預金	718,841
(2) 未収金及び未収収益	2,823,760
(3) 貸倒引当金()	9,743
(4) 貯蔵品	61,235
3 繰延資産	-
負債合計	14,862,057
1 固定負債	11,695,369
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,928,370
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,644,707
(7) リース債務	122,292
2 流動負債	2,441,905
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	775,987
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	447,863
(6) リース債務	59,762
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,112,368
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	724,783
(1) 長期前受金	4,796,347
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,071,564
資本合計	1,441,468
1 資本金	1,288,219
2 剰余金	153,249
(1) 資本金剰余金	66,788
(2) 利益剰余金	86,461
負債・資本合計	16,303,525
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,098,490	1,329,613
資本勘定繰入	390,923	-
計	2,489,413	1,329,613

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	北見市
		病院名	北見市国民健康保険常呂病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	121,226	
決算規模(千円)	70,384,733	
標準財政規模(千円)	35,113,170	
財政力指数	0.45	
経常収支比率(%)	91.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.0
	将来負担比率(%)	138.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,049			
1 経常収益	2,049			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,049			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,049			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,049			
2 経常費用	2,049			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	-	-	9.3	12.8
経費	-	-	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,049			
(うち支払利息)	2,049	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,049
資本勘定繰入	-	5,157
計	-	7,206

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	夕張市
		病院名	総合病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	8,843	
決算規模（千円）	12,612,872	
標準財政規模（千円）	4,606,486	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	128.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	76.8
	将来負担比率（%）	594.2

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	799			
1 経常収益	799			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	799			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	799			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	799			
2 経常費用	799			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	-	-	9.3	10.1
経費	-	-	23.1	30.4
(うち委託料)	-	-	11.1	12.5
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	799			
(うち支払利息)	799	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.4
医業収支比率	-		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	-		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	799
資本勘定繰入	-	61,900
計	-	62,699

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	岩見沢市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	30,927 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	365	72.9	74.6	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	115	79.3	85.5	88.6
感染症	4	-	-	-
計	484	73.8	76.6	80.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	19.2	18.9

設立団体の状況		
人口(人)	84,499	
決算規模(千円)	48,576,683	
標準財政規模(千円)	24,657,756	
財政力指数	0.38	
経常収支比率(%)	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	44.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.2
修正医業収支金額(千円)	10,574,162

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	11,411,725			
1 経常収益	11,411,725			
(1) 医業収益	10,850,178			
入院収益	5,233,123			
外来収益	5,115,743			
診療収入計	10,348,866			
その他医業収益	501,312			
(うち他会計負担金)	276,016			
(2) 医業外収益	561,547			
(うち国・都道府県補助金)	7,803			
(うち他会計補助・負担金)	473,684			
(うち長期前受金戻入)	13,793			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	11,435,245			
2 経常費用	11,431,318			
(1) 医業費用	10,762,866			
職員給与費	4,587,529	42.3	56.1	55.3
材料費	3,981,533	36.7	23.9	25.4
(うち薬品費)	2,922,593	26.9	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,038,903	9.6	10.9	12.0
減価償却費	624,060	5.8	9.3	8.9
経費	1,529,886	14.1	23.1	19.4
(うち委託料)	689,204	6.4	11.1	9.2
研究研修費	30,662			
資産減耗費	9,196			
(2) 医業外費用	668,452			
(うち支払利息)	42,563	0.4	1.8	1.7
(3) 特別損失	3,927			
損益				
経常損益	-19,593			
純損益	-23,520			
累積欠損金	1,957,325			
経常収支比率	99.8		97.9	98.4
医業収支比率	100.8		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	6.6		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	6.6		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	93.3		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	10,637,761
1 固定資産	5,981,302
(1) 有形固定資産	5,662,092
(2) 無形固定資産	5,922
(3) 投資その他の資産	313,288
2 流動資産	4,569,218
(1) 現金及び預金	2,915,679
(2) 未収金及び未収収益	1,561,799
(3) 貸倒引当金()	372
(4) 貯蔵品	91,612
3 繰延資産	87,241
負債合計	6,809,733
1 固定負債	4,834,704
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,638,428
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,191,637
(7) リース債務	4,639
2 流動負債	1,616,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	392,107
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	297,087
(6) リース債務	7,207
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	881,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	358,210
(1) 長期前受金	952,322
(2) 長期前受金収益化累計額()	594,112
資本合計	3,828,028
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-236,487
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-369,046
負債・資本合計	10,637,761
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	828,469	749,700
資本勘定繰入	205,836	-
計	1,034,305	749,700

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	22.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	岩見沢市
				病院名	栗沢病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,174 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	85	70.7	59.7	66.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	85	70.7	59.7	66.8
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	84,499	
決算規模（千円）	48,576,683	
標準財政規模（千円）	24,657,756	
財政力指数	0.38	
経常収支比率（%）	94.2	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	5.9
	将来負担比率（%）	44.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	69.7
修正医業収支金額（千円）	475,859

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	636,380			
1 経常収益	636,380			
(1) 医業収益	546,951			
入院収益	292,062			
外来収益	170,008			
診療収入計	462,070			
その他医業収益	84,881			
(うち他会計負担金)	71,092			
(2) 医業外収益	89,429			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	79,208			
(うち長期前受金戻入)	3,734			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	717,028			
2 経常費用	717,028			
(1) 医業費用	682,786			
職員給与費	404,715	74.0	56.1	68.5
材料費	138,607	25.3	23.9	17.7
(うち薬品費)	115,489	21.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,109	2.9	10.9	5.7
減価償却費	22,481	4.1	9.3	12.1
経費	116,299	21.3	23.1	32.0
(うち委託料)	52,728	9.6	11.1	12.2
研究研修費	684			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	34,242			
(うち支払利息)	1,198	0.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-80,648			
純損益	-80,648			
累積欠損金	615,693			
経常収支比率	88.8		97.9	98.1
医業収支比率	80.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	23.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	27.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	67.8		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,637,761
1 固定資産	5,981,302
(1) 有形固定資産	5,662,092
(2) 無形固定資産	5,922
(3) 投資その他の資産	313,288
2 流動資産	4,569,218
(1) 現金及び預金	2,915,679
(2) 未収金及び未収収益	1,561,799
(3) 貸倒引当金（ ）	372
(4) 貯蔵品	91,612
3 繰延資産	87,241
負債合計	6,809,733
1 固定負債	4,834,704
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,638,428
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,191,637
(7) リース債務	4,639
2 流動負債	1,616,819
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	392,107
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	297,087
(6) リース債務	7,207
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	881,826
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	358,210
(1) 長期前受金	952,322
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	594,112
資本合計	3,828,028
1 資本金	4,064,515
2 剰余金	-236,487
(1) 資本金剰余金	132,559
(2) 利益剰余金	-369,046
負債・資本合計	10,637,761
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	154,592	150,300
資本勘定繰入	7,274	-
計	161,866	150,300

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	22.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	留萌市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	22,146 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	19	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	60.4	63.1	67.5
療養	50	30.7	37.1	47.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	0.9
計	354	55.5	58.7	64.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.5	15.9	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	22,221	
決算規模(千円)	13,306,928	
標準財政規模(千円)	7,775,795	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.5
	将来負担比率(%)	86.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.7
修正医業収支金額(千円)	4,162,941

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,198,901			
1 経常収益	5,148,040			
(1) 医業収益	4,297,732			
入院収益	2,674,204			
外来収益	1,298,111			
診療収入計	3,972,315			
その他医業収益	325,417			
(うち他会計負担金)	134,791			
(2) 医業外収益	850,308			
(うち国・都道府県補助金)	29,875			
(うち他会計補助・負担金)	420,227			
(うち長期前受金戻入)	76,837			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50,861			
(うち他会計繰入金)	50,000			
総費用	5,684,801			
2 経常費用	5,681,318			
(1) 医業費用	5,361,089			
職員給与費	2,245,524	52.2	56.1	56.5
材料費	826,609	19.2	23.9	24.1
(うち薬品費)	360,682	8.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	465,441	10.8	10.9	11.4
減価償却費	485,253	11.3	9.3	9.1
経費	1,780,060	41.4	23.1	21.6
(うち委託料)	904,941	21.1	11.1	10.6
研究研修費	17,895			
資産減耗費	5,748			
(2) 医業外費用	320,229			
(うち支払利息)	101,747	2.4	1.8	2.0
(3) 特別損失	3,483			
損益				
経常損益	-533,278			
純損益	-485,900			
累積欠損金	10,604,052			
経常収支比率	90.6		97.9	96.7
医業収支比率	80.2		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.8		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	80.8		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,334,663
1 固定資産	5,220,904
(1) 有形固定資産	5,116,705
(2) 無形固定資産	1,858
(3) 投資その他の資産	102,341
2 流動資産	1,113,759
(1) 現金及び預金	375,888
(2) 未収金及び未収収益	718,375
(3) 貸倒引当金()	15,173
(4) 貯蔵品	34,669
3 繰延資産	-
負債合計	9,376,041
1 固定負債	6,768,016
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,609,297
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,158,719
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,873,754
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	456,321
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	140,143
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	850,000
(8) 未払金及び未払費用	405,122
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	734,271
(1) 長期前受金	953,237
(2) 長期前受金収益化累計額()	218,966
資本合計	-3,041,378
1 資本金	6,088,690
2 剰余金	-9,130,068
(1) 資本金剰余金	1,473,984
(2) 利益剰余金	-10,604,052
負債・資本合計	6,334,663
不良債務	148,358
実質資金不足額	148,358
資本不足額()	3,041,378
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,307,107
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	554,791	605,018
資本勘定繰入	295,012	295,012
計	849,803	900,030

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	148,358	3.5
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	246.7
健全化法上の資金不足額(千円)	148,358
健全化法上の資金不足比率(%)	3.4
地財法上の資金不足額(千円)	148,358
地財法上の資金不足比率(%)	3.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	苫小牧市
	病院名	苫小牧市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,830 m ²	指定病院の状況	救臨 感 災 輪
診療科数	22	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	378	77.1	75.1	78.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	0.8	-	-
計	382	76.3	74.3	77.4
平均在院日数(一般病床のみ)		10.3	10.0	12.3

設立団体の状況		
人口(人)	172,737	
決算規模(千円)	78,040,887	
標準財政規模(千円)	39,451,762	
財政力指数	0.77	
経常収支比率(%)	88.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.1
	将来負担比率(%)	73.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.0
修正医業収支金額(千円)	8,967,784

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	10,402,963			
1 経常収益	10,398,883			
(1) 医業収益	9,143,495			
入院収益	6,067,563			
外来収益	2,520,020			
診療収入計	8,587,583			
その他医業収益	555,912			
(うち他会計負担金)	175,711			
(2) 医業外収益	1,255,388			
(うち国・都道府県補助金)	22,766			
(うち他会計補助・負担金)	647,218			
(うち長期前受金戻入)	472,148			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,080			
(うち他会計繰入金)	4,080			
総費用	10,603,887			
2 経常費用	10,582,225			
(1) 医業費用	10,079,482			
職員給与費	4,823,689	52.8	56.1	56.5
材料費	2,107,281	23.0	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,111,771	12.2	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	925,669	10.1	10.9	11.4
減価償却費	847,630	9.3	9.3	9.1
経費	2,246,883	24.6	23.1	21.6
(うち委託料)	1,028,101	11.2	11.1	10.6
研究研修費	45,053			
資産減耗費	8,946			
(2) 医業外費用	502,743			
(うち支払利息)	208,765	2.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	21,662			
損益				
経常損益	-183,342			
純損益	-200,924			
累積欠損金	7,900,008			
経常収支比率	98.3		97.9	96.7
医業収支比率	90.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.0		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	90.5		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,897,025
1 固定資産	10,322,649
(1) 有形固定資産	9,708,765
(2) 無形固定資産	3,242
(3) 投資その他の資産	610,642
2 流動資産	1,574,376
(1) 現金及び預金	62,206
(2) 未収金及び未収収益	1,525,175
(3) 貸倒引当金()	13,005
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	15,546,160
1 固定負債	12,193,226
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,981,034
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	2,205,640
(7) リース債務	6,552
2 流動負債	3,155,975
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	829,143
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	298,320
(6) リース債務	31,791
(7) 一時借入金	1,471,346
(8) 未払金及び未払費用	470,176
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	196,959
(1) 長期前受金	4,427,983
(2) 長期前受金収益化累計額()	4,231,024
資本合計	-3,649,135
1 資本金	4,188,458
2 剰余金	-7,837,593
(1) 資本剰余金	62,415
(2) 利益剰余金	-7,900,008
負債・資本合計	11,897,025
不良債務	752,456
実質資金不足額	752,456
資本不足額()	3,649,135
資本不足額(繰延収益控除後)()	3,452,176
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	777,280	827,009
資本勘定繰入	453,756	453,756
計	1,231,036	1,280,765

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	752,456	8.2
27年度	698,888	7.8
26年度	424,517	4.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.4
健全化法上の資金不足額(千円)	409,340
健全化法上の資金不足比率(%)	4.4
地財法上の資金不足額(千円)	409,340
地財法上の資金不足比率(%)	4.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	稚内市
				病院名	稚内病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	20,356 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	21	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	258	62.0	61.6	64.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	100	46.4	49.6	51.9
感染症	4	-	-	-
計	362	57.0	57.6	60.1
平均在院日数（一般病床のみ）		13.2	13.2	13.4

設立団体の状況		
人口（人）	36,380	
決算規模（千円）	26,093,886	
標準財政規模（千円）	12,976,282	
財政力指数	0.37	
経常収支比率（%）	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.4
	将来負担比率（%）	61.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	73.3
修正医業収支金額（千円）	4,494,696

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,656,171			
1 経常収益	5,652,027			
(1) 医業収益	4,676,030			
入院収益	2,548,884			
外来収益	1,771,557			
診療収入計	4,320,441			
その他医業収益	355,589			
(うち他会計負担金)	181,334			
(2) 医業外収益	975,997			
(うち国・都道府県補助金)	31,680			
(うち他会計補助・負担金)	907,672			
(うち長期前受金戻入)	14,438			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,144			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,421,263			
2 経常費用	6,376,996			
(1) 医業費用	6,129,045			
職員給与費	3,273,546	70.0	56.1	56.5
材料費	925,254	19.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	460,259	9.8	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	464,995	9.9	10.9	11.4
減価償却費	470,227	10.1	9.3	9.1
経費	1,421,828	30.4	23.1	21.6
(うち委託料)	568,467	12.2	11.1	10.6
研究研修費	24,630			
資産減耗費	13,560			
(2) 医業外費用	247,951			
(うち支払利息)	12,242	0.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	44,267			
損益				
経常損益	-724,969			
純損益	-765,092			
累積欠損金	7,576,963			
経常収支比率	88.6		97.9	96.7
医業収支比率	76.3		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	19.3		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	23.3		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	71.6		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,355,462
1 固定資産	5,028,604
(1) 有形固定資産	4,571,269
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	454,056
2 流動資産	1,294,759
(1) 現金及び預金	279,989
(2) 未収金及び未収収益	822,577
(3) 貸倒引当金（ ）	699
(4) 貯蔵品	2,497
3 繰延資産	32,099
負債合計	4,925,892
1 固定負債	3,530,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,929,757
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,599,239
(7) リース債務	1,764
2 流動負債	1,073,529
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	335,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,761
(6) リース債務	4,290
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	303,515
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	321,603
(1) 長期前受金	960,795
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	639,192
資本合計	1,429,570
1 資本金	8,925,419
2 剰余金	-7,495,849
(1) 資本金剰余金	421,069
(2) 利益剰余金	-7,916,918
負債・資本合計	6,355,462
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,071,122	1,089,006
資本勘定繰入	190,122	252,552
計	1,261,244	1,341,558

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	162.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	稚内市
		病院名	稚内こまどり病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,570 m ²	指定病院の状況	
診療科数	1	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	45	64.7	52.8	39.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	64.7	52.8	39.6
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	36,380	
決算規模（千円）	26,093,886	
標準財政規模（千円）	12,976,282	
財政力指数	0.37	
経常収支比率（%）	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	14.4
	将来負担比率（%）	61.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	59.4
修正医業収支金額（千円）	196,068

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	338,600			
1 経常収益	338,600			
(1) 医業収益	196,068			
入院収益	139,257			
外来収益	48,378			
診療収入計	187,635			
その他医業収益	8,433			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	142,532			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	124,819			
(うち長期前受金戻入)	16,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	343,606			
2 経常費用	343,606			
(1) 医業費用	330,304			
職員給与費	219,284	111.8	56.1	77.1
材料費	12,602	6.4	23.9	16.7
(うち薬品費)	7,523	3.8	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	5,079	2.6	10.9	5.1
減価償却費	20,461	10.4	9.3	12.8
経費	77,695	39.6	23.1	40.7
(うち委託料)	37,769	19.3	11.1	16.6
研究研修費	262			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	13,302			
(うち支払利息)	53	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,006			
純損益	-5,006			
累積欠損金	339,955			
経常収支比率	98.5		97.9	96.9
医業収支比率	59.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	63.7		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	36.9		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	62.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	6,355,462
1 固定資産	5,028,604
(1) 有形固定資産	4,571,269
(2) 無形固定資産	3,279
(3) 投資その他の資産	454,056
2 流動資産	1,294,759
(1) 現金及び預金	279,989
(2) 未収金及び未収収益	822,577
(3) 貸倒引当金（ ）	699
(4) 貯蔵品	2,497
3 繰延資産	32,099
負債合計	4,925,892
1 固定負債	3,530,760
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,929,757
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,599,239
(7) リース債務	1,764
2 流動負債	1,073,529
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	335,181
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	209,761
(6) リース債務	4,290
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	303,515
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	321,603
(1) 長期前受金	960,795
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	639,192
資本合計	1,429,570
1 資本金	8,925,419
2 剰余金	-7,495,849
(1) 資本金剰余金	421,069
(2) 利益剰余金	-7,916,918
負債・資本合計	6,355,462
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	67,115	124,819
資本勘定繰入	467	608
計	67,582	125,427

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	162.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美唄市
	病院名	市立美唄病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,062 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	53	61.6	65.6	67.5
療養	45	74.2	78.2	76.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	67.4	71.4	71.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.8	19.2	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	23,035	
決算規模(千円)	15,558,579	
標準財政規模(千円)	8,761,945	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	98.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.2
	将来負担比率(%)	152.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.9
修正医業収支金額(千円)	1,088,891

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,506,989			
1 経常収益	1,506,817			
(1) 医業収益	1,229,497			
入院収益	532,308			
外来収益	515,749			
診療収入計	1,048,057			
その他医業収益	181,440			
(うち他会計負担金)	140,606			
(2) 医業外収益	277,320			
(うち国・都道府県補助金)	2,406			
(うち他会計補助・負担金)	263,593			
(うち長期前受金戻入)	2,187			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	172			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,492,871			
2 経常費用	1,486,429			
(1) 医業費用	1,454,725			
職員給与費	887,875	72.2	56.1	68.5
材料費	160,160	13.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	90,610	7.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,039	4.5	10.9	5.7
減価償却費	41,597	3.4	9.3	12.1
経費	360,582	29.3	23.1	32.0
(うち委託料)	73,625	6.0	11.1	12.2
研究研修費	3,676			
資産減耗費	835			
(2) 医業外費用	31,704			
(うち支払利息)	3,016	0.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	6,442			
損益				
経常損益	20,388			
純損益	14,118			
累積欠損金	2,459,037			
経常収支比率	101.4		97.9	98.1
医業収支比率	84.5		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	26.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	32.9		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	26.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.2		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	758,046
1 固定資産	437,106
(1) 有形固定資産	434,664
(2) 無形固定資産	522
(3) 投資その他の資産	1,920
2 流動資産	320,940
(1) 現金及び預金	144,245
(2) 未収金及び未収収益	175,123
(3) 貸倒引当金()	337
(4) 貯蔵品	1,909
3 繰延資産	-
負債合計	923,866
1 固定負債	740,104
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	81,412
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	637,509
(7) リース債務	21,183
2 流動負債	170,929
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,799
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	62,909
(6) リース債務	18,901
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	67,954
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,833
(1) 長期前受金	68,128
(2) 長期前受金収益化累計額()	55,295
資本合計	-165,820
1 資本金	2,287,397
2 剰余金	-2,453,217
(1) 資本剰余金	5,820
(2) 利益剰余金	-2,459,037
負債・資本合計	758,046
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	165,820
資本不足額(繰延収益控除後)()	152,987
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	404,199	404,199
資本勘定繰入	7,859	7,859
計	412,058	412,058

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	447,466	35.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	200.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	芦別市
	病院名	芦別病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	12,574 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	13	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	98	44.4	60.6	68.9
療養	31	85.0	88.2	85.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	129	54.2	67.0	72.7
平均在院日数(一般病床のみ)		21.7	20.8	21.5

設立団体の状況		
人口(人)	14,676	
決算規模(千円)	11,310,504	
標準財政規模(千円)	6,289,497	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	98.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,921,858			
1 経常収益	1,589,954			
(1) 医業収益	1,352,285			
入院収益	667,105			
外来収益	551,698			
診療収入計	1,218,803			
その他医業収益	133,482			
(うち他会計負担金)	95,869			
(2) 医業外収益	237,669			
(うち国・都道府県補助金)	3,522			
(うち他会計補助・負担金)	158,669			
(うち長期前受金戻入)	62,449			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	331,904			
(うち他会計繰入金)	277,733			
総費用	2,077,154			
2 経常費用	2,025,378			
(1) 医業費用	1,964,439			
職員給与費	1,001,072	74.0	56.1	60.1
材料費	266,227	19.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	162,306	12.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	103,921	7.7	10.9	8.1
減価償却費	145,074	10.7	9.3	10.1
経費	543,884	40.2	23.1	30.4
(うち委託料)	198,728	14.7	11.1	12.5
研究研修費	3,549			
資産減耗費	4,633			
(2) 医業外費用	60,939			
(うち支払利息)	7,948	0.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	51,776			
損益				
経常損益	-435,424			
純損益	-155,296			
累積欠損金	1,197,679			
経常収支比率	78.5		97.9	96.4
医業収支比率	68.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	27.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	65.9		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,200,759
1 固定資産	1,954,984
(1) 有形固定資産	1,890,731
(2) 無形固定資産	1,583
(3) 投資その他の資産	62,670
2 流動資産	245,775
(1) 現金及び預金	17,496
(2) 未収金及び未収収益	227,733
(3) 貸倒引当金()	468
(4) 貯蔵品	800
3 繰延資産	-
負債合計	2,033,256
1 固定負債	540,252
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	524,545
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	4,627
(7) リース債務	11,080
2 流動負債	743,910
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	214,762
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	63,370
(6) リース債務	7,699
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	81,109
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	749,094
(1) 長期前受金	3,210,911
(2) 長期前受金収益化累計額()	2,461,817
資本合計	167,503
1 資本金	1,214,686
2 剰余金	-1,047,183
(1) 資本剰余金	150,496
(2) 利益剰余金	-1,197,679
負債・資本合計	2,200,759
不良債務	283,373
実質資金不足額	283,373
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	64.0
修正医業収支金額(千円)	1,256,416

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,538	532,271
資本勘定繰入	164,702	167,572
計	419,240	699,843

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	283,373	21.0
27年度	87,583	5.4
26年度	17,288	1.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	88.6
健全化法上の資金不足額(千円)	188,188
健全化法上の資金不足比率(%)	13.9
地財法上の資金不足額(千円)	211,836
地財法上の資金不足比率(%)	15.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	江別市
	病院名	市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	25,989 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	17	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	278	76.8	77.6	75.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	59	57.6	59.6	63.2
感染症	-	-	-	-
計	337	73.5	74.4	73.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.8	14.7	14.7

設立団体の状況		
人口(人)	120,636	
決算規模(千円)	45,938,712	
標準財政規模(千円)	24,386,918	
財政力指数	0.53	
経常収支比率(%)	94.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.4
	将来負担比率(%)	31.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	84.3
修正医業収支金額(千円)	5,904,430

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,911,130			
1 経常収益	6,911,130			
(1) 医業収益	6,259,445			
入院収益	3,729,589			
外来収益	2,064,408			
診療収入計	5,793,997			
その他医業収益	465,448			
(うち他会計負担金)	355,015			
(2) 医業外収益	651,685			
(うち国・都道府県補助金)	5,449			
(うち他会計補助・負担金)	591,778			
(うち長期前受金戻入)	5,409			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,373,941			
2 経常費用	7,355,767			
(1) 医業費用	7,001,344			
職員給与費	3,551,333	56.7	56.1	56.5
材料費	1,225,106	19.6	23.9	24.1
(うち薬品費)	672,975	10.8	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	548,807	8.8	10.9	11.4
減価償却費	507,862	8.1	9.3	9.1
経費	1,676,792	26.8	23.1	21.6
(うち委託料)	838,491	13.4	11.1	10.6
研究研修費	29,783			
資産減耗費	10,468			
(2) 医業外費用	354,423			
(うち支払利息)	122,628	2.0	1.8	2.0
(3) 特別損失	18,174			
損益				
経常損益	-444,637			
純損益	-462,811			
累積欠損金	8,273,489			
経常収支比率	94.0		97.9	96.7
医業収支比率	89.4		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	13.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	13.7		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	81.1		85.8	86.1

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,621,150
1 固定資産	8,472,059
(1) 有形固定資産	8,414,963
(2) 無形固定資産	853
(3) 投資その他の資産	56,243
2 流動資産	1,149,091
(1) 現金及び預金	144,457
(2) 未収金及び未収収益	972,132
(3) 貸倒引当金()	2,748
(4) 貯蔵品	35,250
3 繰延資産	-
負債合計	9,331,985
1 固定負債	6,769,075
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,143,763
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	625,312
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	2,409,019
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	787,333
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	124,688
(5) 引当金	206,478
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	730,000
(8) 未払金及び未払費用	537,919
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	153,891
(1) 長期前受金	238,000
(2) 長期前受金収益化累計額()	84,109
資本合計	289,165
1 資本金	8,516,076
2 剰余金	-8,226,911
(1) 資本金剰余金	46,578
(2) 利益剰余金	-8,273,489
負債・資本合計	9,621,150
不良債務	472,595
実質資金不足額	472,595
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	834,473	946,793
資本勘定繰入	435,572	449,452
計	1,270,045	1,396,245

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	472,595	7.6
27年度	143,588	2.3
26年度	719,076	11.7

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	132.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	263,369
地財法上の資金不足比率(%)	4.2

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	赤平市
				病院名	あかびら市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	14,451 m ²	指定病院の状況	救臨 輪		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	94.6	94.0	96.6
療養	60	90.1	90.5	89.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	120	92.4	92.2	93.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.6	18.4

設立団体の状況		
人口(人)	11,105	
決算規模(千円)	9,194,969	
標準財政規模(千円)	4,577,775	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	98.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	17.6
	将来負担比率(%)	116.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	80.3
修正医業収支金額(千円)	1,638,462

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,235,686			
1 経常収益	2,199,877			
(1) 医業収益	1,816,635			
入院収益	1,038,105			
外来収益	518,396			
診療収入計	1,556,501			
その他医業収益	260,134			
(うち他会計負担金)	178,173			
(2) 医業外収益	383,242			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	253,683			
(うち長期前受金戻入)	99,838			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	35,809			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,151,645			
2 経常費用	2,150,881			
(1) 医業費用	2,040,825			
職員給与費	893,687	49.2	56.1	60.1
材料費	221,617	12.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	120,615	6.6	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	100,187	5.5	10.9	8.1
減価償却費	251,724	13.9	9.3	10.1
経費	668,397	36.8	23.1	30.4
(うち委託料)	204,639	11.3	11.1	12.5
研究研修費	4,762			
資産減耗費	638			
(2) 医業外費用	110,056			
(うち支払利息)	65,773	3.6	1.8	1.9
(3) 特別損失	764			
損益				
経常損益	48,996			
純損益	84,041			
累積欠損金	1,791,851			
経常収支比率	102.3		97.9	96.4
医業収支比率	89.0		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	23.8		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	19.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	82.2		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,978,119
1 固定資産	5,844,334
(1) 有形固定資産	5,623,127
(2) 無形固定資産	819
(3) 投資その他の資産	220,388
2 流動資産	1,133,785
(1) 現金及び預金	846,162
(2) 未収金及び未収収益	282,714
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,909
3 繰延資産	-
負債合計	6,442,415
1 固定負債	5,441,772
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,955,963
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,485,809
(7) リース債務	-
2 流動負債	388,252
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	287,496
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	91,000
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	612,391
(1) 長期前受金	1,132,331
(2) 長期前受金収益化累計額()	519,940
資本合計	535,704
1 資本金	2,101,697
2 剰余金	-1,565,993
(1) 資本金剰余金	225,858
(2) 利益剰余金	-1,791,851
負債・資本合計	6,978,119
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	355,771	431,856
資本勘定繰入	160,744	221,293
計	516,515	653,149

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	98.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	士別市
	病院名	士別市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,895 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	91	49.2	51.9	56.7
療養	88	74.5	61.2	41.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	179	61.6	54.5	54.8
平均在院日数(一般病床のみ)		11.9	17.8	19.3

設立団体の状況		
人口(人)	19,914	
決算規模(千円)	19,434,565	
標準財政規模(千円)	9,805,751	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	95.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.8
	将来負担比率(%)	138.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.7
修正医業収支金額(千円)	2,349,953

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,341,972			
1 経常収益	3,341,190			
(1) 医業収益	2,492,150			
入院収益	1,259,422			
外来収益	967,588			
診療収入計	2,227,010			
その他医業収益	265,140			
(うち他会計負担金)	142,197			
(2) 医業外収益	849,040			
(うち国・都道府県補助金)	1,162			
(うち他会計補助・負担金)	678,847			
(うち長期前受金戻入)	133,811			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	782			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,330,679			
2 経常費用	3,326,969			
(1) 医業費用	3,231,162			
職員給与費	1,656,796	66.5	56.1	60.1
材料費	481,575	19.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	116,712	4.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	339,206	13.6	10.9	8.1
減価償却費	203,776	8.2	9.3	10.1
経費	868,664	34.9	23.1	30.4
(うち委託料)	336,172	13.5	11.1	12.5
研究研修費	16,119			
資産減耗費	4,232			
(2) 医業外費用	95,807			
(うち支払利息)	5,545	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	3,710			
損益				
経常損益	14,221			
純損益	11,293			
累積欠損金	1,977,321			
経常収支比率	100.4		97.9	96.4
医業収支比率	77.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	24.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	32.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	24.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	75.7		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,913,122
1 固定資産	2,254,743
(1) 有形固定資産	2,140,025
(2) 無形固定資産	1,954
(3) 投資その他の資産	112,764
2 流動資産	658,379
(1) 現金及び預金	47,672
(2) 未収金及び未収収益	600,158
(3) 貸倒引当金()	1,463
(4) 貯蔵品	12,012
3 繰延資産	-
負債合計	3,793,890
1 固定負債	680,699
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	662,616
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	18,083
2 流動負債	902,631
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	249,176
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	101,247
(6) リース債務	9,623
(7) 一時借入金	370,000
(8) 未払金及び未払費用	160,856
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,210,560
(1) 長期前受金	2,722,509
(2) 長期前受金収益化累計額()	511,949
資本合計	-880,768
1 資本金	629,006
2 剰余金	-1,509,774
(1) 資本剰余金	467,547
(2) 利益剰余金	-1,977,321
負債・資本合計	2,913,122
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	880,768
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	468,819	821,044
資本勘定繰入	207,500	250,684
計	676,319	1,071,728

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	13,747	0.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	79.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	名寄市
				病院名	総合病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	27,127 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	22	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	300	75.8	75.8	71.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	55	94.6	95.8	75.6
感染症	4	-	-	-
計	359	77.8	78.0	71.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	11.9	11.9

設立団体の状況		
人口（人）	29,048	
決算規模（千円）	23,413,538	
標準財政規模（千円）	12,629,588	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.2
	将来負担比率（%）	28.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	90.0
修正医業収支金額（千円）	8,063,170

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,179,224			
1 経常収益	9,141,368			
(1) 医業収益	8,417,192			
入院収益	5,681,339			
外来収益	2,221,979			
診療収入計	7,903,318			
その他医業収益	513,874			
(うち他会計負担金)	354,022			
(2) 医業外収益	724,176			
(うち国・都道府県補助金)	77,231			
(うち他会計補助・負担金)	438,420			
(うち長期前受金戻入)	59,551			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	37,856			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,373,255			
2 経常費用	9,329,529			
(1) 医業費用	8,954,250			
職員給与費	4,814,576	57.2	56.1	56.5
材料費	2,300,693	27.3	23.9	24.1
(うち薬品費)	676,407	8.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,542,245	18.3	10.9	11.4
減価償却費	541,833	6.4	9.3	9.1
経費	1,235,558	14.7	23.1	21.6
(うち委託料)	335,835	4.0	11.1	10.6
研究研修費	43,531			
資産減耗費	18,059			
(2) 医業外費用	375,279			
(うち支払利息)	68,898	0.8	1.8	2.0
(3) 特別損失	43,726			
損益				
経常損益	-188,161			
純損益	-194,031			
累積欠損金	5,668,601			
経常収支比率	98.0		97.9	96.7
医業収支比率	94.0		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	9.4		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	8.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	89.5		85.8	86.1

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	11,449,680
1 固定資産	9,619,391
(1) 有形固定資産	9,450,563
(2) 無形固定資産	72,760
(3) 投資その他の資産	96,068
2 流動資産	1,830,289
(1) 現金及び預金	342,823
(2) 未収金及び未収収益	1,465,057
(3) 貸倒引当金（ ）	3,987
(4) 貯蔵品	25,896
3 繰延資産	-
負債合計	10,466,785
1 固定負債	7,262,958
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,709,753
(2) その他の企業債	131,603
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,421,602
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,791,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	741,611
(2) その他の企業債	3,155
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	262,832
(6) リース債務	2,786
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	445,540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,411,868
(1) 長期前受金	2,430,771
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,018,903
資本合計	982,895
1 資本金	5,957,267
2 剰余金	-4,974,372
(1) 資本剰余金	488,927
(2) 利益剰余金	-5,463,299
負債・資本合計	11,449,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	792,442	792,442
資本勘定繰入	362,930	382,930
計	1,155,372	1,175,372

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	61.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	名寄市
		病院名	名寄東病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,895 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(代行制)
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	105	91.9	96.7	96.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	91.9	96.7	96.4
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	29,048	
決算規模(千円)	23,413,538	
標準財政規模(千円)	12,629,588	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	88.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.2
	将来負担比率(%)	28.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.9
修正医業収支金額(千円)	541,153

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	637,853			
1 経常収益	637,853			
(1) 医業収益	541,153			
入院収益	519,125			
外来収益	17,175			
診療収入計	536,300			
その他医業収益	4,853			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	96,700			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	85,992			
(うち長期前受金戻入)	8,892			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	643,194			
2 経常費用	643,194			
(1) 医業費用	629,971			
職員給与費	-	-	56.1	60.1
材料費	-	-	23.9	18.1
(うち薬品費)	-	-	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	8.1
減価償却費	23,648	4.4	9.3	10.1
経費	606,323	112.0	23.1	30.4
(うち委託料)	159,006	29.4	11.1	12.5
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	-	-	-	-
(2) 医業外費用	13,223			
(うち支払利息)	113	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-5,341			
純損益	-5,341			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.2		97.9	96.4
医業収支比率	85.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	13.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	15.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	13.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	85.8		85.8	81.4

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	11,449,680
1 固定資産	9,619,391
(1) 有形固定資産	9,450,563
(2) 無形固定資産	72,760
(3) 投資その他の資産	96,068
2 流動資産	1,830,289
(1) 現金及び預金	342,823
(2) 未収金及び未収収益	1,465,057
(3) 貸倒引当金()	3,987
(4) 貯蔵品	25,896
3 繰延資産	-
負債合計	10,466,785
1 固定負債	7,262,958
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,709,753
(2) その他の企業債	131,603
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,421,602
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,791,959
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	741,611
(2) その他の企業債	3,155
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	262,832
(6) リース債務	2,786
(7) 一時借入金	300,000
(8) 未払金及び未払費用	445,540
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,411,868
(1) 長期前受金	2,430,771
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,018,903
資本合計	982,895
1 資本金	5,957,267
2 剰余金	-4,974,372
(1) 資本剰余金	488,927
(2) 利益剰余金	-5,463,299
負債・資本合計	11,449,680
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	85,992	85,992
資本勘定繰入	-	-
計	85,992	85,992

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	61.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	三笠市
	病院名	三笠総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,780 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	12	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	91	69.3	58.5	64.2
療養	43	91.3	90.1	90.3
結核	-	-	-	-
精神	65	-	11.8	70.4
感染症	-	-	-	-
計	199	77.8	50.1	71.8
平均在院日数(一般病床のみ)		19.8	21.8	22.4

設立団体の状況		
人口(人)	9,076	
決算規模(千円)	9,878,866	
標準財政規模(千円)	4,772,205	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	92.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.3
	将来負担比率(%)	51.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	58.2
修正医業収支金額(千円)	1,131,064

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,255,901			
1 経常収益	1,571,996			
(1) 医業収益	1,288,989			
入院収益	717,276			
外来収益	388,225			
診療収入計	1,105,501			
その他医業収益	183,488			
(うち他会計負担金)	157,925			
(2) 医業外収益	283,007			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	232,998			
(うち長期前受金戻入)	17,146			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	683,905			
(うち他会計繰入金)	513,000			
総費用	1,955,982			
2 経常費用	1,955,982			
(1) 医業費用	1,943,739			
職員給与費	932,365	72.3	56.1	60.1
材料費	198,108	15.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	91,021	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	83,266	6.5	10.9	8.1
減価償却費	77,568	6.0	9.3	10.1
経費	719,359	55.8	23.1	30.4
(うち委託料)	164,346	12.7	11.1	12.5
研究研修費	5,809			
資産減耗費	10,530			
(2) 医業外費用	12,243			
(うち支払利息)	3,368	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-383,986			
純損益	299,919			
累積欠損金	1,461,448			
経常収支比率	80.4		97.9	96.4
医業収支比率	66.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	30.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	40.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	60.4		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,528,570
1 固定資産	1,208,353
(1) 有形固定資産	1,190,407
(2) 無形固定資産	246
(3) 投資その他の資産	17,700
2 流動資産	320,217
(1) 現金及び預金	131,298
(2) 未収金及び未収収益	185,994
(3) 貸倒引当金()	767
(4) 貯蔵品	3,692
3 繰延資産	-
負債合計	2,125,182
1 固定負債	1,355,475
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	382,551
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	215,000
(6) 引当金	738,902
(7) リース債務	17,153
2 流動負債	340,059
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	59,715
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	126,000
(5) 引当金	65,616
(6) リース債務	7,697
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	72,090
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	429,648
(1) 長期前受金	2,035,353
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,605,705
資本合計	-596,612
1 資本金	789,400
2 剰余金	-1,386,012
(1) 資本金剰余金	75,436
(2) 利益剰余金	-1,461,448
負債・資本合計	1,528,570
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	596,612
資本不足額(繰延収益控除後)()	166,964
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	289,761	903,923
資本勘定繰入	45,621	56,645
計	335,382	960,568

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	64,113	4.0

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	113.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	根室市
				病院名	根室病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	13,281 m ²	指定病院の状況	救感災		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	131	83.7	80.5	77.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	135	81.2	78.1	75.5
平均在院日数（一般病床のみ）		16.8	15.7	16.5

設立団体の状況		
人口（人）	26,917	
決算規模（千円）	20,573,199	
標準財政規模（千円）	9,511,691	
財政力指数	0.33	
経常収支比率（%）	94.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.4
	将来負担比率（%）	66.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	61.8
修正医業収支金額（千円）	2,789,567

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,639,923			
1 経常収益	4,541,168			
(1) 医業収益	2,895,511			
入院収益	1,452,203			
外来収益	1,244,090			
診療収入計	2,696,293			
その他医業収益	199,218			
(うち他会計負担金)	105,944			
(2) 医業外収益	1,645,657			
(うち国・都道府県補助金)	1,180			
(うち他会計補助・負担金)	1,297,339			
(うち長期前受金戻入)	324,203			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	98,755			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,664,933			
2 経常費用	4,664,933			
(1) 医業費用	4,516,575			
職員給与費	2,172,656	75.0	56.1	60.1
材料費	657,318	22.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	333,999	11.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	323,319	11.2	10.9	8.1
減価償却費	608,593	21.0	9.3	10.1
経費	1,033,128	35.7	23.1	30.4
(うち委託料)	486,077	16.8	11.1	12.5
研究研修費	37,910			
資産減耗費	6,970			
(2) 医業外費用	148,358			
(うち支払利息)	22,184	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-123,765			
純損益	-25,010			
累積欠損金	2,462,947			
経常収支比率	97.3		97.9	96.4
医業収支比率	64.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	48.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	30.2		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	67.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	5,424,650
1 固定資産	4,853,488
(1) 有形固定資産	4,846,986
(2) 無形固定資産	742
(3) 投資その他の資産	5,760
2 流動資産	571,162
(1) 現金及び預金	47,225
(2) 未収金及び未収収益	502,840
(3) 貸倒引当金（ ）	2,979
(4) 貯蔵品	19,257
3 繰延資産	-
負債合計	7,360,710
1 固定負債	4,364,834
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,043,748
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,146,189
(7) リース債務	174,897
2 流動負債	928,448
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	298,385
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	101,411
(6) リース債務	101,978
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	195,684
(9) 前受金及び前受収益	100,077
3 繰延収益	2,067,428
(1) 長期前受金	6,258,532
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	4,191,104
資本合計	-1,936,060
1 資本金	335,757
2 剰余金	-2,271,817
(1) 資本剰余金	191,130
(2) 利益剰余金	-2,462,947
負債・資本合計	5,424,650
不良債務	58,901
実質資金不足額	58,901
資金不足額（ ）	1,936,060
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	907,120	1,403,283
資本勘定繰入	198,591	235,141
計	1,105,711	1,638,424

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	58,901	2.0
27年度	52,931	1.8
26年度	32,183	1.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	85.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	千歳市
	病院名	千歳市民病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	190	79.2	73.7	75.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	190	79.2	73.7	75.5
平均在院日数(一般病床のみ)		10.0	9.4	9.5

設立団体の状況		
人口(人)	95,648	
決算規模(千円)	37,691,407	
標準財政規模(千円)	21,110,351	
財政力指数	0.78	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.9
	将来負担比率(%)	71.5

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	18,590 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	13	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.6
修正医業収支金額(千円)	4,871,528

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,944,217			
1 経常収益	5,933,698			
(1) 医業収益	5,265,276			
入院収益	3,011,492			
外来収益	1,551,870			
診療収入計	4,563,362			
その他医業収益	701,914			
(うち他会計負担金)	393,748			
(2) 医業外収益	668,422			
(うち国・都道府県補助金)	2,686			
(うち他会計補助・負担金)	587,452			
(うち長期前受金戻入)	40,774			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	10,519			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,992,782			
2 経常費用	5,985,389			
(1) 医業費用	5,688,802			
職員給与費	2,580,515	49.0	56.1	60.1
材料費	1,108,125	21.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	460,959	8.8	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	647,166	12.3	10.9	8.1
減価償却費	525,535	10.0	9.3	10.1
経費	1,442,870	27.4	23.1	30.4
(うち委託料)	506,387	9.6	11.1	12.5
研究研修費	25,809			
資産減耗費	5,948			
(2) 医業外費用	296,587			
(うち支払利息)	114,652	2.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	7,393			
損益				
経常損益	-51,691			
純損益	-48,565			
累積欠損金	2,907,143			
経常収支比率	99.1		97.9	96.4
医業収支比率	92.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	16.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	18.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	16.5		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	82.7		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,167,938
1 固定資産	5,864,998
(1) 有形固定資産	5,649,027
(2) 無形固定資産	1,881
(3) 投資その他の資産	214,090
2 流動資産	2,302,940
(1) 現金及び預金	1,469,709
(2) 未収金及び未収収益	791,627
(3) 貸倒引当金()	1,470
(4) 貯蔵品	43,069
3 繰延資産	-
負債合計	7,338,887
1 固定負債	6,137,913
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,084,070
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,052,900
(7) リース債務	943
2 流動負債	1,066,366
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	389,600
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	155,039
(6) リース債務	3,492
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	516,240
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	134,608
(1) 長期前受金	292,581
(2) 長期前受金収益化累計額()	157,973
資本合計	829,051
1 資本金	3,633,367
2 剰余金	-2,804,316
(1) 資本金剰余金	102,827
(2) 利益剰余金	-2,907,143
負債・資本合計	8,167,938
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	996,597	981,200
資本勘定繰入	324,642	-
計	1,321,239	981,200

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	55.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	滝川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	24,080 m ²	指定病院の状況	救臨	輪	
診療科数	13	看護配置	7 : 1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	270	71.4	67.9	81.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	66.3	71.7	75.2
感染症	-	-	-	-
計	314	70.7	68.5	80.7
平均在院日数（一般病床のみ）		16.0	17.4	17.8

設立団体の状況		
人口（人）	41,192	
決算規模（千円）	21,308,187	
標準財政規模（千円）	11,747,968	
財政力指数	0.38	
経常収支比率（%）	97.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	11.3
	将来負担比率（%）	100.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	82.6
修正医業収支金額（千円）	5,372,147

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,419,357			
1 経常収益	6,316,493			
(1) 医業収益	5,459,907			
入院収益	3,207,524			
外来収益	1,997,313			
診療収入計	5,204,837			
その他医業収益	255,070			
(うち他会計負担金)	87,760			
(2) 医業外収益	856,586			
(うち国・都道府県補助金)	19,985			
(うち他会計補助・負担金)	599,297			
(うち長期前受金戻入)	24,827			
(うち資本費繰入収益)	144,215			
(3) 特別利益	102,864			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,784,198			
2 経常費用	6,784,198			
(1) 医業費用	6,501,943			
職員給与費	2,915,538	53.4	56.1	56.5
材料費	1,298,341	23.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	676,772	12.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	561,341	10.3	10.9	11.4
減価償却費	685,708	12.6	9.3	9.1
経費	1,569,010	28.7	23.1	21.6
(うち委託料)	462,806	8.5	11.1	10.6
研究研修費	26,399			
資産減耗費	6,947			
(2) 医業外費用	282,255			
(うち支払利息)	164,645	3.0	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-467,705			
純損益	-364,841			
累積欠損金	3,951,409			
経常収支比率	93.1		97.9	96.7
医業収支比率	84.0		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	10.9		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.6		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	83.0		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	9,592,840
1 固定資産	8,653,508
(1) 有形固定資産	8,651,440
(2) 無形固定資産	2,068
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	939,332
(1) 現金及び預金	46,521
(2) 未収金及び未収収益	873,905
(3) 貸倒引当金（ ）	1,252
(4) 貯蔵品	20,158
3 繰延資産	-
負債合計	11,621,623
1 固定負債	9,215,776
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,488,428
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	727,348
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,641,301
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	451,293
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	201,448
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	660,000
(8) 未払金及び未払費用	302,501
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	764,546
(1) 長期前受金	906,646
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	142,100
資本合計	-2,028,783
1 資本金	1,316,316
2 剰余金	-3,345,099
(1) 資本金剰余金	6,310
(2) 利益剰余金	-3,351,409
負債・資本合計	9,592,840
不良債務	250,676
実質資金不足額	250,676
資金不足額（ ）	2,028,783
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	1,264,237
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,179,986	687,057
資本勘定繰入	163,835	144,215
計	1,343,821	831,272

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	250,676	4.6
27年度	124,230	2.4
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	72.4
健全化法上の資金不足額（千円）	47,976
健全化法上の資金不足比率（%）	0.8
地財法上の資金不足額（千円）	47,976
地財法上の資金不足比率（%）	0.8

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	砂川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	53,186 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	25	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	408	78.5	78.8	76.7
療養	-	-	-	-
結核	6	19.2	39.8	33.2
精神	80	70.7	70.4	71.3
感染症	4	-	-	-
計	498	75.9	76.4	74.7
平均在院日数(一般病床のみ)		12.2	13.0	12.8

設立団体の状況		
人口(人)	17,694	
決算規模(千円)	12,569,398	
標準財政規模(千円)	6,754,909	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	80.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.1
	将来負担比率(%)	10.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.5
修正医業収支金額(千円)	11,077,234

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	12,528,159			
1 経常収益	12,349,106			
(1) 医業収益	11,294,658			
入院収益	7,768,188			
外来収益	3,075,004			
診療収入計	10,843,192			
その他医業収益	451,466			
(うち他会計負担金)	217,424			
(2) 医業外収益	1,054,448			
(うち国・都道府県補助金)	39,940			
(うち他会計補助・負担金)	775,557			
(うち長期前受金戻入)	75,009			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	179,053			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	13,217,173			
2 経常費用	13,201,422			
(1) 医業費用	12,952,907			
職員給与費	6,510,187	57.6	56.1	55.3
材料費	2,937,957	26.0	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,273,918	11.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,552,292	13.7	10.9	12.0
減価償却費	1,296,498	11.5	9.3	8.9
経費	2,125,207	18.8	23.1	19.4
(うち委託料)	1,015,703	9.0	11.1	9.2
研究研修費	78,167			
資産減耗費	4,891			
(2) 医業外費用	248,515			
(うち支払利息)	106,214	0.9	1.8	1.7
(3) 特別損失	15,751			
損益				
経常損益	-852,316			
純損益	-689,014			
累積欠損金	6,133,103			
経常収支比率	93.5		97.9	98.4
医業収支比率	87.2		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	8.0		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	8.8		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	86.0		85.8	88.2

備考：「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	18,371,822
1 固定資産	14,533,722
(1) 有形固定資産	14,480,311
(2) 無形固定資産	3,362
(3) 投資その他の資産	50,049
2 流動資産	3,838,100
(1) 現金及び預金	1,908,881
(2) 未収金及び未収収益	1,933,680
(3) 貸倒引当金()	11,845
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	16,954,668
1 固定負債	13,728,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,193,047
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	535,234
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,673,270
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	860,730
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	363,510
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	395,307
(9) 前受金及び前受収益	3,348
3 繰延収益	1,553,117
(1) 長期前受金	1,954,525
(2) 長期前受金収益化累計額()	401,408
資本合計	1,417,154
1 資本金	6,184,286
2 剰余金	-4,767,132
(1) 資本金剰余金	193,982
(2) 利益剰余金	-4,961,114
負債・資本合計	18,371,822
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,337,509	992,981
資本勘定繰入	397,611	406,361
計	2,735,120	1,399,342

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	54.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	歌志内市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	2,988 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	60	80.0	86.4	92.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	80.0	86.4	92.0
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	3,585	
決算規模（千円）	4,508,001	
標準財政規模（千円）	2,371,871	
財政力指数	0.11	
経常収支比率（%）	86.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.7
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	65.4
修正医業収支金額（千円）	371,842

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	590,657			
1 経常収益	590,657			
(1) 医業収益	371,842			
入院収益	281,312			
外来収益	60,830			
診療収入計	342,142			
その他医業収益	29,700			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	218,815			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	214,296			
(うち長期前受金戻入)	3,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	588,697			
2 経常費用	588,697			
(1) 医業費用	568,982			
職員給与費	225,066	60.5	56.1	68.5
材料費	62,999	16.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	23,828	6.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,018	7.3	10.9	5.7
減価償却費	49,928	13.4	9.3	12.1
経費	230,006	61.9	23.1	32.0
(うち委託料)	42,772	11.5	11.1	12.2
研究研修費	644			
資産減耗費	339			
(2) 医業外費用	19,715			
(うち支払利息)	5,353	1.4	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,960			
純損益	1,960			
累積欠損金	839,916			
経常収支比率	100.3		97.9	98.1
医業収支比率	65.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	57.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	36.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	63.9		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	973,006
1 固定資産	541,082
(1) 有形固定資産	540,818
(2) 無形固定資産	264
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	431,924
(1) 現金及び預金	383,742
(2) 未収金及び未収収益	45,367
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	2,815
3 繰延資産	-
負債合計	496,520
1 固定負債	343,356
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	343,299
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	57
2 流動負債	59,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,873
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,684
(6) リース債務	768
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,604
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	93,539
(1) 長期前受金	134,257
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	40,718
資本合計	476,486
1 資本金	1,303,903
2 剰余金	-827,417
(1) 資本剰余金	12,499
(2) 利益剰余金	-839,916
負債・資本合計	973,006
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	173,132	214,296
資本勘定繰入	12,173	12,173
計	185,305	226,469

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	225.9
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	深川市
				病院名	市立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透末訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	23,954 m ²	指定病院の状況	救臨が感へ災 輪		
診療科数	17	看護配置	10:1		
許可公営企業	許可	経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	199	77.4	80.4	66.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	203	75.9	78.9	65.6
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	20.1	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	21,909	
決算規模(千円)	17,100,423	
標準財政規模(千円)	9,451,086	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	85.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.5
	将来負担比率(%)	130.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.7
修正医業収支金額(千円)	3,325,744

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,184,668			
1 経常収益	3,763,579			
(1) 医業収益	3,425,603			
入院収益	1,942,431			
外来収益	1,237,096			
診療収入計	3,179,527			
その他医業収益	246,076			
(うち他会計負担金)	99,859			
(2) 医業外収益	337,976			
(うち国・都道府県補助金)	3,727			
(うち他会計補助・負担金)	273,413			
(うち長期前受金戻入)	5,677			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	421,089			
(うち他会計繰入金)	421,000			
総費用	4,339,649			
2 経常費用	4,324,278			
(1) 医業費用	4,023,619			
職員給与費	1,943,956	56.7	56.1	59.8
材料費	636,330	18.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	391,624	11.4	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	244,706	7.1	10.9	9.1
減価償却費	356,167	10.4	9.3	9.9
経費	1,063,874	31.1	23.1	27.5
(うち委託料)	393,740	11.5	11.1	11.8
研究研修費	14,498			
資産減耗費	8,794			
(2) 医業外費用	300,659			
(うち支払利息)	150,805	4.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	15,371			
損益				
経常損益	-560,699			
純損益	-154,981			
累積欠損金	8,913,425			
経常収支比率	87.0		97.9	95.3
医業収支比率	85.1		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	9.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	10.9		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	19.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	78.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	6,826,514
1 固定資産	5,990,488
(1) 有形固定資産	5,914,469
(2) 無形固定資産	1,863
(3) 投資その他の資産	74,156
2 流動資産	836,026
(1) 現金及び預金	162,171
(2) 未収金及び未収収益	640,296
(3) 貸倒引当金()	437
(4) 貯蔵品	33,933
3 繰延資産	-
負債合計	9,344,084
1 固定負債	7,134,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,881,207
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	147,488
(6) 引当金	-
(7) リース債務	105,617
2 流動負債	2,048,187
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	379,662
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	128,690
(6) リース債務	99,613
(7) 一時借入金	1,250,000
(8) 未払金及び未払費用	171,101
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	161,585
(1) 長期前受金	250,609
(2) 長期前受金収益化累計額()	89,024
資本合計	-2,517,570
1 資本金	5,644,493
2 剰余金	-8,162,063
(1) 資本金剰余金	751,362
(2) 利益剰余金	-8,913,425
負債・資本合計	6,826,514
不良債務	832,499
実質資金不足額	832,499
資金不足額()	2,517,570
資本不足額(繰延収益控除後)()	2,355,985
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	319,596	794,272
資本勘定繰入	309,710	309,710
計	629,306	1,103,982

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	832,499	24.3
27年度	859,093	24.3
26年度	894,244	24.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	260.2
健全化法上の資金不足額(千円)	603,759
健全化法上の資金不足比率(%)	17.6
地財法上の資金不足額(千円)	603,759
地財法上の資金不足比率(%)	17.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	松前町
				病院名	松前病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,060 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	7	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	100	75.5	81.6	78.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	100	75.5	81.6	78.7
平均在院日数（一般病床のみ）		25.8	24.9	31.2

設立団体の状況		
人口（人）	7,337	
決算規模（千円）	5,432,057	
標準財政規模（千円）	3,493,439	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	89.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.1
	将来負担比率（%）	25.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	85.4
修正医業収支金額（千円）	961,434

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,279,554			
1 経常収益	1,279,554			
(1) 医業収益	997,728			
入院収益	562,765			
外来収益	352,268			
診療収入計	915,033			
その他医業収益	82,695			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	281,826			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	236,094			
(うち長期前受金戻入)	18,295			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,157,855			
2 経常費用	1,156,480			
(1) 医業費用	1,126,417			
職員給与費	601,600	60.3	56.1	60.1
材料費	136,081	13.6	23.9	18.1
(うち薬品費)	94,821	9.5	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,260	4.1	10.9	8.1
減価償却費	32,561	3.3	9.3	10.1
経費	351,820	35.3	23.1	30.4
(うち委託料)	90,669	9.1	11.1	12.5
研究研修費	4,199			
資産減耗費	156			
(2) 医業外費用	30,063			
(うち支払利息)	2,629	0.3	1.8	1.9
(3) 特別損失	1,375			
損益				
経常損益	123,074			
純損益	121,699			
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.6		97.9	96.4
医業収支比率	88.6		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	27.3		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	87.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,389,321
1 固定資産	599,468
(1) 有形固定資産	562,773
(2) 無形固定資産	1,895
(3) 投資その他の資産	34,800
2 流動資産	789,853
(1) 現金及び預金	624,773
(2) 未収金及び未収収益	156,304
(3) 貸倒引当金（ ）	281
(4) 貯蔵品	9,057
3 繰延資産	-
負債合計	458,116
1 固定負債	102,707
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	93,968
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	8,739
2 流動負債	94,301
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,115
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,060
(6) リース債務	4,470
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,078
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	261,108
(1) 長期前受金	1,158,387
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	897,279
資本合計	931,205
1 資本金	646,298
2 剰余金	284,907
(1) 資本剰余金	210,480
(2) 利益剰余金	74,427
負債・資本合計	1,389,321
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,325	272,388
資本勘定繰入	5,954	8,931
計	278,279	281,319

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	木古内町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,945 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	99	60.8	62.8	61.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	60.8	62.8	61.3
平均在院日数（一般病床のみ）		15.8	15.7	17.3

設立団体の状況		
人口（人）	4,547	
決算規模（千円）	4,730,281	
標準財政規模（千円）	2,661,204	
財政力指数	0.18	
経常収支比率（%）	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.9
	将来負担比率（%）	101.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	77.1
修正医業収支金額（千円）	1,046,216

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,453,508			
1 経常収益	1,453,508			
(1) 医業収益	1,088,820			
入院収益	656,368			
外来収益	352,888			
診療収入計	1,009,256			
その他医業収益	79,564			
(うち他会計負担金)	42,604			
(2) 医業外収益	364,688			
(うち国・都道府県補助金)	3,363			
(うち他会計補助・負担金)	284,148			
(うち長期前受金戻入)	65,923			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,454,427			
2 経常費用	1,414,530			
(1) 医業費用	1,357,410			
職員給与費	799,778	73.5	56.1	68.5
材料費	134,370	12.3	23.9	17.7
(うち薬品費)	55,803	5.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	78,567	7.2	10.9	5.7
減価償却費	137,801	12.7	9.3	12.1
経費	275,815	25.3	23.1	32.0
(うち委託料)	86,249	7.9	11.1	12.2
研究研修費	5,269			
資産減耗費	4,377			
(2) 医業外費用	57,120			
(うち支払利息)	25,518	2.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	39,897			
損益	38,978			
純損益	-919			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.8		97.9	98.1
医業収支比率	80.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	22.5		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	30.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	22.5		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	79.7		85.8	75.4

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	3,045,361
1 固定資産	1,959,737
(1) 有形固定資産	1,938,303
(2) 無形固定資産	1,934
(3) 投資その他の資産	19,500
2 流動資産	984,276
(1) 現金及び預金	815,656
(2) 未収金及び未収収益	163,065
(3) 貸倒引当金（ ）	691
(4) 貯蔵品	6,246
3 繰延資産	101,348
負債合計	2,123,804
1 固定負債	1,792,944
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,715,004
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	77,940
(7) リース債務	-
2 流動負債	92,785
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	58,580
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	32,630
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	238,075
(1) 長期前受金	1,574,862
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	1,336,787
資本合計	921,557
1 資本金	327,193
2 剰余金	594,364
(1) 資本剰余金	57,903
(2) 利益剰余金	536,461
負債・資本合計	3,045,361
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	282,352	326,752
資本勘定繰入	80,065	80,065
計	362,417	406,817

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	森町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	75.1	74.0	70.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	75.1	74.0	70.0
平均在院日数(一般病床のみ)		27.0	28.0	31.0

設立団体の状況		
人口(人)	15,946	
決算規模(千円)	11,374,312	
標準財政規模(千円)	6,631,017	
財政力指数	0.29	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.8
	将来負担比率(%)	79.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,984 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.4
修正医業収支金額(千円)	697,872

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	948,874			
1 経常収益	948,590			
(1) 医業収益	734,166			
入院収益	443,402			
外来収益	221,055			
診療収入計	664,457			
その他医業収益	69,709			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	214,424			
(うち国・都道府県補助金)	2,777			
(うち他会計補助・負担金)	197,897			
(うち長期前受金戻入)	5,895			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	284			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	964,356			
2 経常費用	964,356			
(1) 医業費用	938,448			
職員給与費	592,462	80.7	56.1	68.5
材料費	114,791	15.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	68,776	9.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,159	4.5	10.9	5.7
減価償却費	35,567	4.8	9.3	12.1
経費	193,294	26.3	23.1	32.0
(うち委託料)	41,997	5.7	11.1	12.2
研究研修費	2,109			
資産減耗費	225			
(2) 医業外費用	25,908			
(うち支払利息)	25,304	3.4	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-15,766			
純損益	-15,482			
累積欠損金	1,696,921			
経常収支比率	98.4		97.9	98.1
医業収支比率	78.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	24.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	31.9		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	24.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.1		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,070,617
1 固定資産	794,642
(1) 有形固定資産	794,333
(2) 無形固定資産	309
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	275,975
(1) 現金及び預金	129,762
(2) 未収金及び未収収益	153,727
(3) 貸倒引当金()	17,600
(4) 貯蔵品	10,086
3 繰延資産	-
負債合計	835,200
1 固定負債	597,408
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	595,832
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,576
2 流動負債	177,474
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	97,164
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,380
(6) リース債務	3,096
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,895
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	60,318
(1) 長期前受金	172,193
(2) 長期前受金収益化累計額()	111,875
資本合計	235,417
1 資本金	1,931,948
2 剰余金	-1,696,531
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,696,531
負債・資本合計	1,070,617
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	183,056	234,191
資本勘定繰入	56,503	91,554
計	239,559	325,745

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	231.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	八雲町
	病院名	八雲総合病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,850 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災輪
診療科数	16	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	203	67.7	71.2	70.2
療養	40	97.5	89.5	74.5
結核	-	-	-	-
精神	100	89.3	79.1	84.3
感染症	4	-	-	-
計	347	76.6	74.7	73.9
平均在院日数(一般病床のみ)		15.0	15.0	15.2

設立団体の状況		
人口(人)	17,252	
決算規模(千円)	14,119,295	
標準財政規模(千円)	7,884,598	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	83.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	29.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	77.7
修正医業収支金額(千円)	3,784,643

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,792,539			
1 経常収益	4,310,323			
(1) 医業収益	3,886,273			
入院収益	2,693,467			
外来収益	973,792			
診療収入計	3,667,259			
その他医業収益	219,014			
(うち他会計負担金)	101,630			
(2) 医業外収益	424,050			
(うち国・都道府県補助金)	46,457			
(うち他会計補助・負担金)	294,955			
(うち長期前受金戻入)	46,326			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	482,216			
(うち他会計繰入金)	470,558			
総費用	5,136,863			
2 経常費用	5,114,159			
(1) 医業費用	4,870,682			
職員給与費	3,101,413	79.8	56.1	56.5
材料費	663,375	17.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	348,616	9.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	261,679	6.7	10.9	11.4
減価償却費	339,240	8.7	9.3	9.1
経費	754,272	19.4	23.1	21.6
(うち委託料)	131,135	3.4	11.1	10.6
研究研修費	9,434			
資産減耗費	2,948			
(2) 医業外費用	243,477			
(うち支払利息)	34,983	0.9	1.8	2.0
(3) 特別損失	22,704			
損益				
経常損益	-803,836			
純損益	-344,324			
累積欠損金	5,799,958			
経常収支比率	84.3		97.9	96.7
医業収支比率	79.8		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.2		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	18.1		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	76.5		85.8	86.1

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,599,010
1 固定資産	7,713,414
(1) 有形固定資産	7,385,828
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	325,829
2 流動資産	1,885,596
(1) 現金及び預金	1,017,732
(2) 未収金及び未収収益	822,590
(3) 貸倒引当金()	2,690
(4) 貯蔵品	47,964
3 繰延資産	-
負債合計	9,943,481
1 固定負債	7,296,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,799,437
(2) その他の企業債	777,677
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	716,018
(7) リース債務	-
2 流動負債	761,319
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	238,038
(2) その他の企業債	54,837
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,095
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	259,981
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,886,030
(1) 長期前受金	2,166,281
(2) 長期前受金収益化累計額()	280,251
資本合計	-344,471
1 資本金	5,798,558
2 剰余金	-6,143,029
(1) 資本剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-6,303,864
負債・資本合計	9,599,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	344,471
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	396,585	867,143
資本勘定繰入	89,046	103,426
計	485,631	970,569

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	135.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	八雲町
		病院名	八雲町熊石国民健康保険病院
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,026 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	99	59.9	57.6	53.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	59.9	57.6	53.1
平均在院日数(一般病床のみ)		56.7	59.4	60.6

設立団体の状況		
人口(人)	17,252	
決算規模(千円)	14,119,295	
標準財政規模(千円)	7,884,598	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	83.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	29.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	78.3
修正医業収支金額(千円)	714,326

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	906,038			
1 経常収益	845,677			
(1) 医業収益	763,382			
入院収益	354,559			
外来収益	341,958			
診療収入計	696,517			
その他医業収益	66,865			
(うち他会計負担金)	49,056			
(2) 医業外収益	82,295			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	66,068			
(うち長期前受金戻入)	10,973			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	60,361			
(うち他会計繰入金)	54,936			
総費用	972,855			
2 経常費用	950,431			
(1) 医業費用	912,429			
職員給与費	418,809	54.9	56.1	68.5
材料費	287,306	37.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	253,342	33.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,964	4.4	10.9	5.7
減価償却費	60,973	8.0	9.3	12.1
経費	142,464	18.7	23.1	32.0
(うち委託料)	65,637	8.6	11.1	12.2
研究研修費	703			
資産減耗費	2,174			
(2) 医業外費用	38,002			
(うち支払利息)	4,239	0.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	22,424			
損益				
経常損益	-104,754			
純損益	-66,817			
累積欠損金	503,906			
経常収支比率	89.0		97.9	98.1
医業収支比率	83.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	13.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	15.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	18.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	76.9		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,599,010
1 固定資産	7,713,414
(1) 有形固定資産	7,385,828
(2) 無形固定資産	1,757
(3) 投資その他の資産	325,829
2 流動資産	1,885,596
(1) 現金及び預金	1,017,732
(2) 未収金及び未収収益	822,590
(3) 貸倒引当金()	2,690
(4) 貯蔵品	47,964
3 繰延資産	-
負債合計	9,943,481
1 固定負債	7,296,132
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,799,437
(2) その他の企業債	777,677
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	716,018
(7) リース債務	-
2 流動負債	761,319
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	238,038
(2) その他の企業債	54,837
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	172,095
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	259,981
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,886,030
(1) 長期前受金	2,166,281
(2) 長期前受金収益化累計額()	280,251
資本合計	-344,471
1 資本金	5,798,558
2 剰余金	-6,143,029
(1) 資本金剰余金	160,835
(2) 利益剰余金	-6,303,864
負債・資本合計	9,599,010
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	344,471
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	115,124	170,060
資本勘定繰入	23,058	23,058
計	138,182	193,118

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	135.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	長万部町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,669 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	30	38.5	30.4	35.7
療養	24	-	1.4	4.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	21.4	17.5	21.7
平均在院日数（一般病床のみ）		20.5	15.5	16.2

設立団体の状況		
人口（人）	5,926	
決算規模（千円）	4,960,751	
標準財政規模（千円）	3,218,501	
財政力指数	0.21	
経常収支比率（%）	85.3	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	41.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	44.1
修正医業収支金額（千円）	258,137

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	571,503			
1 経常収益	571,503			
(1) 医業収益	293,627			
入院収益	100,329			
外来収益	125,109			
診療収入計	225,438			
その他医業収益	68,189			
(うち他会計負担金)	35,490			
(2) 医業外収益	277,876			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	274,373			
(うち長期前受金戻入)	109			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	586,452			
2 経常費用	586,452			
(1) 医業費用	585,995			
職員給与費	373,737	127.3	56.1	68.5
材料費	45,803	15.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	35,043	11.9	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	10,760	3.7	10.9	5.7
減価償却費	27,888	9.5	9.3	12.1
経費	137,259	46.7	23.1	32.0
(うち委託料)	70,059	23.9	11.1	12.2
研究研修費	989			
資産減耗費	319			
(2) 医業外費用	457			
(うち支払利息)	195	0.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-14,949			
純損益	-14,949			
累積欠損金	355,385			
経常収支比率	97.5		97.9	98.1
医業収支比率	50.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	54.2		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	105.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	54.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	44.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	655,640
1 固定資産	544,510
(1) 有形固定資産	543,707
(2) 無形固定資産	803
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	111,130
(1) 現金及び預金	66,160
(2) 未収金及び未収収益	40,900
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	4,070
3 繰延資産	-
負債合計	57,783
1 固定負債	9,096
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,864
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,232
2 流動負債	45,265
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,315
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	23,792
(6) リース債務	670
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,948
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	3,422
(1) 長期前受金	56,227
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	52,805
資本合計	597,857
1 資本金	942,843
2 剰余金	-344,986
(1) 資本金剰余金	10,399
(2) 利益剰余金	-355,385
負債・資本合計	655,640
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	309,863	309,863
資本勘定繰入	137	137
計	310,000	310,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	121.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	厚沢部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,455 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	45	53.3	55.9	46.8
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	69	34.8	36.5	30.5
平均在院日数(一般病床のみ)		36.1	47.9	53.1

設立団体の状況		
人口(人)	4,049	
決算規模(千円)	4,605,651	
標準財政規模(千円)	2,862,237	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	70.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	49.3
修正医業収支金額(千円)	235,975

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	481,512			
1 経常収益	481,512			
(1) 医業収益	274,171			
入院収益	140,813			
外来収益	71,102			
診療収入計	211,915			
その他医業収益	62,256			
(うち他会計負担金)	38,196			
(2) 医業外収益	207,341			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	173,156			
(うち長期前受金戻入)	32,513			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	480,676			
2 経常費用	480,676			
(1) 医業費用	478,859			
職員給与費	322,198	117.5	56.1	68.5
材料費	31,047	11.3	23.9	17.7
(うち薬品費)	11,217	4.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,830	7.2	10.9	5.7
減価償却費	39,256	14.3	9.3	12.1
経費	85,049	31.0	23.1	32.0
(うち委託料)	52,011	19.0	11.1	12.2
研究研修費	1,309			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,817			
(うち支払利息)	878	0.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益	836			
経常損益	836			
純損益	836			
累積欠損金	350,399			
経常収支比率	100.2		97.9	98.1
医業収支比率	57.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	43.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	77.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	43.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	56.2		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	612,247
1 固定資産	426,031
(1) 有形固定資産	425,916
(2) 無形固定資産	115
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	186,216
(1) 現金及び預金	35,060
(2) 未収金及び未収収益	148,080
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,076
3 繰延資産	-
負債合計	279,768
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	40,031
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,687
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,008
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	239,737
(1) 長期前受金	855,545
(2) 長期前受金収益化累計額()	615,808
資本合計	332,479
1 資本金	682,878
2 剰余金	-350,399
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-350,399
負債・資本合計	612,247
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,059	211,352
資本勘定繰入	16,637	25,798
計	227,696	237,150

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	127.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	乙部町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	1,784 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	52	31.6	34.0	36.9
療養	10	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	62	26.5	28.5	31.0
平均在院日数(一般病床のみ)		33.0	32.1	40.4

設立団体の状況		
人口(人)	3,906	
決算規模(千円)	3,776,533	
標準財政規模(千円)	2,411,975	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	67.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.4
修正医業収支金額(千円)	217,126

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	408,208			
1 経常収益	405,636			
(1) 医業収益	253,377			
入院収益	111,333			
外来収益	88,460			
診療収入計	199,793			
その他医業収益	53,584			
(うち他会計負担金)	36,251			
(2) 医業外収益	152,259			
(うち国・都道府県補助金)	2,222			
(うち他会計補助・負担金)	118,990			
(うち長期前受金戻入)	18,429			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,572			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	428,796			
2 経常費用	428,629			
(1) 医業費用	414,715			
職員給与費	278,285	109.8	56.1	68.5
材料費	37,816	14.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	20,205	8.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	13,903	5.5	10.9	5.7
減価償却費	31,616	12.5	9.3	12.1
経費	59,779	23.6	23.1	32.0
(うち委託料)	16,800	6.6	11.1	12.2
研究研修費	6,935			
資産減耗費	284			
(2) 医業外費用	13,914			
(うち支払利息)	1,543	0.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	167			
損益				
経常損益	-22,993			
純損益	-20,588			
累積欠損金	105,590			
経常収支比率	94.6		97.9	98.1
医業収支比率	61.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	38.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	61.3		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	58.4		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	698,249
1 固定資産	354,198
(1) 有形固定資産	345,496
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	8,702
2 流動資産	344,051
(1) 現金及び預金	279,707
(2) 未収金及び未収収益	61,982
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,362
3 繰延資産	-
負債合計	338,097
1 固定負債	219,599
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	186,703
(2) その他の企業債	32,896
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	78,154
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	26,790
(2) その他の企業債	20,041
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,532
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,791
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	40,344
(1) 長期前受金	87,717
(2) 長期前受金収益化累計額()	47,373
資本合計	360,152
1 資本金	465,742
2 剰余金	-105,590
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-105,590
負債・資本合計	698,249
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	155,241	155,241
資本勘定繰入	8,854	19,175
計	164,095	174,416

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	41.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	奥尻町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,236 m ²	指定病院の状況	救臨		
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	22	84.5	85.9	80.5
療養	32	53.2	51.8	57.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	66.0	65.4	66.8
平均在院日数(一般病床のみ)		24.2	30.5	30.9

設立団体の状況		
人口(人)	2,690	
決算規模(千円)	5,499,779	
標準財政規模(千円)	2,425,427	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	39.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.2
修正医業収支金額(千円)	495,971

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	785,494			
1 経常収益	785,494			
(1) 医業収益	530,175			
入院収益	187,649			
外来収益	291,411			
診療収入計	479,060			
その他医業収益	51,115			
(うち他会計負担金)	34,204			
(2) 医業外収益	255,319			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	229,989			
(うち長期前受金戻入)	16,098			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	810,235			
2 経常費用	810,235			
(1) 医業費用	784,211			
職員給与費	430,320	81.2	56.1	68.5
材料費	187,844	35.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	156,018	29.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,294	4.2	10.9	5.7
減価償却費	43,514	8.2	9.3	12.1
経費	120,794	22.8	23.1	32.0
(うち委託料)	51,387	9.7	11.1	12.2
研究研修費	1,552			
資産減耗費	187			
(2) 医業外費用	26,024			
(うち支払利息)	2,590	0.5	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-24,741			
純損益	-24,741			
累積欠損金	396,338			
経常収支比率	96.9		97.9	98.1
医業収支比率	67.6		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	33.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	49.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	33.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	64.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	575,494
1 固定資産	305,494
(1) 有形固定資産	291,032
(2) 無形固定資産	262
(3) 投資その他の資産	14,200
2 流動資産	270,000
(1) 現金及び預金	222,302
(2) 未収金及び未収収益	42,509
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,189
3 繰延資産	-
負債合計	173,704
1 固定負債	51,660
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	19,204
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	32,456
2 流動負債	79,505
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	4,964
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,403
(6) リース債務	14,870
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	27,098
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	42,539
(1) 長期前受金	261,201
(2) 長期前受金収益化累計額()	218,662
資本合計	401,790
1 資本金	798,128
2 剰余金	-396,338
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-396,338
負債・資本合計	575,494
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,237	264,193
資本勘定繰入	7,468	11,706
計	269,705	275,899

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	74.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	今金町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	4,003 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	10	: 1	
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	33	35.9	37.8	61.0
療養	19	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	52	22.8	24.0	38.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.4	18.6	20.1

設立団体の状況		
人口(人)	5,628	
決算規模(千円)	5,500,117	
標準財政規模(千円)	3,529,753	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	78.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	41.7
修正医業収支金額(千円)	288,575

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	710,844			
1 経常収益	710,844			
(1) 医業収益	317,109			
入院収益	108,224			
外来収益	148,747			
診療収入計	256,971			
その他医業収益	60,138			
(うち他会計負担金)	28,534			
(2) 医業外収益	393,735			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	386,030			
(うち長期前受金戻入)	4,604			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	705,882			
2 経常費用	705,882			
(1) 医業費用	692,563			
職員給与費	342,002	107.8	56.1	68.5
材料費	57,010	18.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	34,814	11.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,196	7.0	10.9	5.7
減価償却費	47,344	14.9	9.3	12.1
経費	230,073	72.6	23.1	32.0
(うち委託料)	118,393	37.3	11.1	12.2
研究研修費	2,811			
資産減耗費	13,323			
(2) 医業外費用	13,319			
(うち支払利息)	1,097	0.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	4,962			
純損益	4,962			
累積欠損金	11,912			
経常収支比率	100.7		97.9	98.1
医業収支比率	45.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	58.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	130.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	58.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	42.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,026,930
1 固定資産	659,004
(1) 有形固定資産	652,633
(2) 無形固定資産	251
(3) 投資その他の資産	6,120
2 流動資産	367,926
(1) 現金及び預金	37,621
(2) 未収金及び未収収益	321,096
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,960
3 繰延資産	-
負債合計	183,937
1 固定負債	72,352
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,482
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	14,870
2 流動負債	75,136
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,754
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,520
(6) リース債務	8,461
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,305
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	36,449
(1) 長期前受金	113,565
(2) 長期前受金収益化累計額()	77,116
資本合計	842,993
1 資本金	760,290
2 剰余金	82,703
(1) 資本剰余金	29,921
(2) 利益剰余金	52,782
負債・資本合計	1,026,930
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	414,564	414,564
資本勘定繰入	-	-
計	414,564	414,564

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	せたな町
				病院名	せたな町立国保病院(病院事業分)
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種	該当	
建物面積	4,331 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	9	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	58	47.6	48.6	46.3
療養	39	34.7	38.5	37.6
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	97	42.4	44.5	42.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.4	17.6	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	8,473	
決算規模(千円)	8,923,797	
標準財政規模(千円)	6,236,474	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	82.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.6
修正医業収支金額(千円)	827,727

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,334,588			
1 経常収益	1,333,379			
(1) 医業収益	890,817			
入院収益	319,999			
外来収益	456,930			
診療収入計	776,929			
その他医業収益	113,888			
(うち他会計負担金)	63,090			
(2) 医業外収益	442,562			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	428,272			
(うち長期前受金戻入)	10,350			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,209			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,305,881			
2 経常費用	1,304,008			
(1) 医業費用	1,301,923			
職員給与費	840,498	94.4	56.1	68.5
材料費	161,550	18.1	23.9	17.7
(うち薬品費)	110,563	12.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,987	5.7	10.9	5.7
減価償却費	81,554	9.2	9.3	12.1
経費	212,909	23.9	23.1	32.0
(うち委託料)	89,882	10.1	11.1	12.2
研究研修費	3,827			
資産減耗費	1,585			
(2) 医業外費用	2,085			
(うち支払利息)	354	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	1,873			
損益				
経常損益	29,371			
純損益	28,707			
累積欠損金	26,427			
経常収支比率	102.3		97.9	98.1
医業収支比率	68.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	55.2		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	36.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	64.6		85.8	75.4

備考:
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,821,858
1 固定資産	1,067,738
(1) 有形固定資産	1,025,986
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	41,752
2 流動資産	754,120
(1) 現金及び預金	600,967
(2) 未収金及び未収収益	147,252
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	5,901
3 繰延資産	-
負債合計	313,771
1 固定負債	86,526
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,526
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	104,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,977
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,773
(6) リース債務	1,386
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	52,209
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	122,587
(1) 長期前受金	313,615
(2) 長期前受金収益化累計額()	191,028
資本合計	1,508,087
1 資本金	1,534,514
2 剰余金	-26,427
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-26,427
負債・資本合計	1,821,858
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	467,695	491,362
資本勘定繰入	4,734	17,608
計	472,429	508,970

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	3.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考:
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	黒松内町
	病院名	黒松内町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	18.4	24.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	18.4	24.4
平均在院日数(一般病床のみ)		-	11.0	16.0

設立団体の状況		
人口(人)	3,082	
決算規模(千円)	5,183,623	
標準財政規模(千円)	2,472,370	
財政力指数	0.13	
経常収支比率(%)	83.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.9
	将来負担比率(%)	32.9

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,222			
1 経常収益	1,222			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	1,222			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,222			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,222			
2 経常費用	1,222			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	-	-	9.3	12.8
経費	-	-	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	1,222			
(うち支払利息)	1,222	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	1,222
資本勘定繰入	-	9,227
計	-	10,449

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	南幌町
	病院名	国保町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,043 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	26	55.9	51.1	51.4
療養	54	39.4	37.6	48.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	80	44.7	42.0	49.5
平均在院日数(一般病床のみ)		34.4	31.2	31.8

設立団体の状況		
人口(人)	7,927	
決算規模(千円)	5,347,169	
標準財政規模(千円)	3,223,101	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	14.0
	将来負担比率(%)	67.5

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.3
修正医業収支金額(千円)	288,935

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	552,532			
1 経常収益	552,532			
(1) 医業収益	325,229			
入院収益	189,576			
外来収益	76,960			
診療収入計	266,536			
その他医業収益	58,693			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	227,303			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	215,902			
(うち長期前受金戻入)	8,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	556,494			
2 経常費用	553,427			
(1) 医業費用	542,156			
職員給与費	260,685	80.2	56.1	68.5
材料費	28,466	8.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	16,906	5.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	8,817	2.7	10.9	5.7
減価償却費	45,965	14.1	9.3	12.1
経費	203,168	62.5	23.1	32.0
(うち委託料)	67,338	20.7	11.1	12.2
研究研修費	361			
資産減耗費	3,511			
(2) 医業外費用	11,271			
(うち支払利息)	75	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	3,067			
損益				
経常損益	-895			
純損益	-3,962			
累積欠損金	788,628			
経常収支比率	99.8		97.9	98.1
医業収支比率	60.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	45.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	77.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	45.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	54.3		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	649,382
1 固定資産	550,331
(1) 有形固定資産	550,178
(2) 無形固定資産	153
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	99,051
(1) 現金及び預金	55,289
(2) 未収金及び未収収益	42,280
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	1,482
3 繰延資産	-
負債合計	309,021
1 固定負債	77,272
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	77,272
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	60,202
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,878
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	16,961
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,489
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	171,547
(1) 長期前受金	557,184
(2) 長期前受金収益化累計額()	385,637
資本合計	340,361
1 資本金	1,128,989
2 剰余金	-788,628
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-788,628
負債・資本合計	649,382
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,196	252,196
資本勘定繰入	10,271	10,271
計	192,467	262,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	9,372	2.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	242.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	奈井江町
				病院名	奈井江町立国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	6,489 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	18	77.3	51.6	60.3
療養	32	82.4	67.0	79.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	80.6	59.6	70.2
平均在院日数（一般病床のみ）		35.4	41.3	39.0

設立団体の状況		
人口（人）	5,674	
決算規模（千円）	4,904,438	
標準財政規模（千円）	3,125,818	
財政力指数	0.26	
経常収支比率（%）	90.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	13.2
	将来負担比率（%）	62.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.4
修正医業収支金額（千円）	568,587

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,096,666			
1 経常収益	1,096,666			
(1) 医業収益	618,096			
入院収益	240,040			
外来収益	298,018			
診療収入計	538,058			
その他医業収益	80,038			
(うち他会計負担金)	49,509			
(2) 医業外収益	478,570			
(うち国・都道府県補助金)	7,253			
(うち他会計補助・負担金)	342,492			
(うち長期前受金戻入)	82,276			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,126,141			
2 経常費用	1,125,349			
(1) 医業費用	1,064,377			
職員給与費	491,704	79.6	56.1	68.5
材料費	187,436	30.3	23.9	17.7
(うち薬品費)	148,605	24.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,267	5.9	10.9	5.7
減価償却費	119,470	19.3	9.3	12.1
経費	262,653	42.5	23.1	32.0
(うち委託料)	94,542	15.3	11.1	12.2
研究研修費	2,553			
資産減耗費	561			
(2) 医業外費用	60,972			
(うち支払利息)	29,338	4.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	792			
損益				
経常損益	-28,683			
純損益	-29,475			
累積欠損金	-			
経常収支比率	97.5		97.9	98.1
医業収支比率	58.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	35.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	63.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	35.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	62.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,969,593
1 固定資産	1,751,530
(1) 有形固定資産	1,751,360
(2) 無形固定資産	170
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	218,063
(1) 現金及び預金	97,125
(2) 未収金及び未収収益	111,879
(3) 貸倒引当金（ ）	138
(4) 貯蔵品	8,927
3 繰延資産	-
負債合計	1,464,516
1 固定負債	740,989
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	740,989
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	171,524
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,136
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,738
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	14,889
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	552,003
(1) 長期前受金	1,415,166
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	863,163
資本合計	505,077
1 資本金	49,265
2 剰余金	455,812
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	455,812
負債・資本合計	1,969,593
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	374,453	392,001
資本勘定繰入	69,566	150,582
計	444,019	542,583

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	由仁町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,929 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	12	68.8	76.8	54.9
療養	45	41.6	41.2	44.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	47.3	48.7	46.4
平均在院日数(一般病床のみ)		27.1	29.8	22.4

設立団体の状況		
人口(人)	5,314	
決算規模(千円)	5,529,993	
標準財政規模(千円)	3,291,415	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	15.1
	将来負担比率(%)	129.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	43.8
修正医業収支金額(千円)	207,016

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	489,051			
1 経常収益	450,721			
(1) 医業収益	329,899			
入院収益	131,318			
外来収益	60,794			
診療収入計	192,112			
その他医業収益	137,787			
(うち他会計負担金)	122,883			
(2) 医業外収益	120,822			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	109,993			
(うち長期前受金戻入)	5,488			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	38,330			
(うち他会計繰入金)	38,000			
総費用	483,159			
2 経常費用	483,036			
(1) 医業費用	472,695			
職員給与費	278,916	84.5	56.1	68.5
材料費	31,354	9.5	23.9	17.7
(うち薬品費)	22,056	6.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,233	2.8	10.9	5.7
減価償却費	10,802	3.3	9.3	12.1
経費	150,834	45.7	23.1	32.0
(うち委託料)	57,386	17.4	11.1	12.2
研究研修費	210			
資産減耗費	579			
(2) 医業外費用	10,341			
(うち支払利息)	306	0.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	123			
損益				
経常損益	-32,315			
純損益	5,892			
累積欠損金	44,208			
経常収支比率	93.3		97.9	98.1
医業収支比率	69.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	51.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	70.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	55.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	45.1		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	316,110
1 固定資産	179,159
(1) 有形固定資産	178,969
(2) 無形固定資産	190
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	136,951
(1) 現金及び預金	96,843
(2) 未収金及び未収収益	37,714
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,394
3 繰延資産	-
負債合計	191,401
1 固定負債	31,138
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,138
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	111,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,642
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,313
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	70,000
(8) 未払金及び未払費用	19,595
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,663
(1) 長期前受金	535,756
(2) 長期前受金収益化累計額()	487,093
資本合計	124,709
1 資本金	168,617
2 剰余金	-43,908
(1) 資本剰余金	300
(2) 利益剰余金	-44,208
負債・資本合計	316,110
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	232,876	270,876
資本勘定繰入	1,433	1,433
計	234,309	272,309

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	13.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	長沼町
	病院名	町立長沼病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,099 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	13	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	84	61.2	72.0	68.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	44	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	128	61.2	72.0	68.1
平均在院日数(一般病床のみ)		30.7	34.3	27.7

設立団体の状況		
人口(人)	11,076	
決算規模(千円)	8,013,897	
標準財政規模(千円)	4,833,797	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.2
	将来負担比率(%)	83.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	69.5
修正医業収支金額(千円)	777,357

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,122,119			
1 経常収益	1,122,119			
(1) 医業収益	817,045			
入院収益	437,670			
外来収益	222,474			
診療収入計	660,144			
その他医業収益	156,901			
(うち他会計負担金)	39,688			
(2) 医業外収益	305,074			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	284,253			
(うち長期前受金戻入)	15,845			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,151,603			
2 経常費用	1,151,603			
(1) 医業費用	1,117,836			
職員給与費	549,671	67.3	56.1	60.1
材料費	114,804	14.1	23.9	18.1
(うち薬品費)	70,952	8.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	43,852	5.4	10.9	8.1
減価償却費	49,754	6.1	9.3	10.1
経費	402,377	49.2	23.1	30.4
(うち委託料)	193,380	23.7	11.1	12.5
研究研修費	909			
資産減耗費	321			
(2) 医業外費用	33,767			
(うち支払利息)	3,218	0.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-29,484			
純損益	-29,484			
累積欠損金	1,404,337			
経常収支比率	97.4		97.9	96.4
医業収支比率	73.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.9		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	39.6		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	28.9		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	69.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,259,340
1 固定資産	913,236
(1) 有形固定資産	912,847
(2) 無形固定資産	389
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	346,104
(1) 現金及び預金	70,684
(2) 未収金及び未収収益	267,766
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,654
3 繰延資産	-
負債合計	820,081
1 固定負債	120,861
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	113,960
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	6,901
2 流動負債	366,442
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	22,213
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,452
(6) リース債務	4,194
(7) 一時借入金	250,000
(8) 未払金及び未払費用	47,005
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	332,778
(1) 長期前受金	355,981
(2) 長期前受金収益化累計額()	23,203
資本合計	439,259
1 資本金	1,584,214
2 剰余金	-1,144,955
(1) 資本金剰余金	245,982
(2) 利益剰余金	-1,390,937
負債・資本合計	1,259,340
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	143,248	323,941
資本勘定繰入	13,925	26,111
計	157,173	350,052

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	171.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	月形町
	病院名	国保月形町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	79.8	76.8	69.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	79.8	76.8	69.4
平均在院日数(一般病床のみ)		46.1	39.3	35.1

設立団体の状況		
人口(人)	4,577	
決算規模(千円)	3,537,287	
標準財政規模(千円)	2,411,832	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	77.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.4
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,667 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.5
修正医業収支金額(千円)	351,842

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	579,875			
1 経常収益	579,875			
(1) 医業収益	386,439			
入院収益	229,384			
外来収益	106,460			
診療収入計	335,844			
その他医業収益	50,595			
(うち他会計負担金)	34,597			
(2) 医業外収益	193,436			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	186,015			
(うち長期前受金戻入)	2,831			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	586,247			
2 経常費用	586,247			
(1) 医業費用	563,295			
職員給与費	334,042	86.4	56.1	77.1
材料費	62,652	16.2	23.9	16.7
(うち薬品費)	45,905	11.9	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,747	4.3	10.9	5.1
減価償却費	29,360	7.6	9.3	12.8
経費	136,247	35.3	23.1	40.7
(うち委託料)	31,791	8.2	11.1	16.6
研究研修費	245			
資産減耗費	749			
(2) 医業外費用	22,952			
(うち支払利息)	8,191	2.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-6,372			
純損益	-6,372			
累積欠損金	755,773			
経常収支比率	98.9		97.9	96.9
医業収支比率	68.6		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	57.1		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	38.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	61.3		85.8	65.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	744,055
1 固定資産	620,278
(1) 有形固定資産	620,248
(2) 無形固定資産	30
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	123,777
(1) 現金及び預金	65,206
(2) 未収金及び未収収益	56,978
(3) 貸倒引当金()	50
(4) 貯蔵品	1,643
3 繰延資産	-
負債合計	418,307
1 固定負債	289,171
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	289,171
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	75,159
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	37,805
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	15,664
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	19,854
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	53,977
(1) 長期前受金	129,688
(2) 長期前受金収益化累計額()	75,711
資本合計	325,748
1 資本金	1,043,684
2 剰余金	-717,936
(1) 資本剰余金	28,784
(2) 利益剰余金	-746,720
負債・資本合計	744,055
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	220,612	220,612
資本勘定繰入	32,432	32,432
計	253,044	253,044

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	195.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	上川町
		病院名	上川町立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	4,044	
決算規模(千円)	5,284,857	
標準財政規模(千円)	3,367,771	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	86.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	57.3

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,179			
1 経常収益	2,179			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	2,179			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	2,179			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,179			
2 経常費用	2,179			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	-	-	9.3	12.1
経費	-	-	23.1	32.0
(うち委託料)	-	-	11.1	12.2
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	2,179			
(うち支払利息)	2,179	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	-		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	-		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	2,179
資本勘定繰入	-	15,479
計	-	17,658

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美瑛町
	病院名	町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,059 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	56	66.2	47.1	45.7
療養	42	38.5	16.4	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	54.4	44.9	45.7
平均在院日数(一般病床のみ)		17.9	18.5	17.2

設立団体の状況		
人口(人)	10,292	
決算規模(千円)	11,614,153	
標準財政規模(千円)	6,048,615	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	82.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.2
	将来負担比率(%)	66.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	63.6
修正医業収支金額(千円)	708,454

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,162,200			
1 経常収益	1,162,200			
(1) 医業収益	783,877			
入院収益	411,417			
外来収益	275,880			
診療収入計	687,297			
その他医業収益	96,580			
(うち他会計負担金)	75,423			
(2) 医業外収益	378,323			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	324,577			
(うち長期前受金戻入)	50,709			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,165,308			
2 経常費用	1,165,308			
(1) 医業費用	1,113,105			
職員給与費	574,539	73.3	56.1	68.5
材料費	78,317	10.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	40,980	5.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	36,320	4.6	10.9	5.7
減価償却費	147,523	18.8	9.3	12.1
経費	310,995	39.7	23.1	32.0
(うち委託料)	159,515	20.3	11.1	12.2
研究研修費	871			
資産減耗費	860			
(2) 医業外費用	52,203			
(うち支払利息)	28,373	3.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-3,108			
純損益	-3,108			
累積欠損金	194,986			
経常収支比率	99.7		97.9	98.1
医業収支比率	70.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	34.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	51.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	34.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	65.4		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,375,408
1 固定資産	2,141,134
(1) 有形固定資産	2,140,843
(2) 無形固定資産	291
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	234,274
(1) 現金及び預金	104,594
(2) 未収金及び未収収益	121,110
(3) 貸倒引当金()	1
(4) 貯蔵品	8,571
3 繰延資産	-
負債合計	1,996,808
1 固定負債	1,052,146
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,052,146
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	190,179
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	114,940
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,982
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,598
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	754,483
(1) 長期前受金	1,316,945
(2) 長期前受金収益化累計額()	562,462
資本合計	378,600
1 資本金	560,454
2 剰余金	-181,854
(1) 資本金剰余金	7,252
(2) 利益剰余金	-189,106
負債・資本合計	2,375,408
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	292,211	400,000
資本勘定繰入	-	-
計	292,211	400,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	上富良野町
	病院名	上富良野町立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	44	44.2	45.6	52.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	44.2	45.6	52.5
平均在院日数(一般病床のみ)		15.3	15.7	16.8

設立団体の状況		
人口(人)	10,826	
決算規模(千円)	7,441,138	
標準財政規模(千円)	4,216,027	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(%)	81.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.9
	将来負担比率(%)	67.8

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,708 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.5
修正医業収支金額(千円)	405,043

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	824,462			
1 経常収益	824,462			
(1) 医業収益	519,959			
入院収益	188,090			
外来収益	187,818			
診療収入計	375,908			
その他医業収益	144,051			
(うち他会計負担金)	114,916			
(2) 医業外収益	304,503			
(うち国・都道府県補助金)	509			
(うち他会計補助・負担金)	132,242			
(うち長期前受金戻入)	25,636			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	853,454			
2 経常費用	853,443			
(1) 医業費用	704,918			
職員給与費	325,396	62.6	56.1	77.1
材料費	73,156	14.1	23.9	16.7
(うち薬品費)	42,997	8.3	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,955	5.6	10.9	5.1
減価償却費	42,809	8.2	9.3	12.8
経費	261,609	50.3	23.1	40.7
(うち委託料)	64,888	12.5	11.1	16.6
研究研修費	821			
資産減耗費	1,127			
(2) 医業外費用	148,525			
(うち支払利息)	862	0.2	1.8	1.8
(3) 特別損失	11			
損益				
経常損益	-28,981			
純損益	-28,992			
累積欠損金	834,896			
経常収支比率	96.6		97.9	96.9
医業収支比率	73.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	30.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	47.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	30.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	67.6		85.8	65.5

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	891,340
1 固定資産	501,845
(1) 有形固定資産	496,636
(2) 無形固定資産	1,009
(3) 投資その他の資産	4,200
2 流動資産	389,495
(1) 現金及び預金	279,250
(2) 未収金及び未収収益	103,346
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,899
3 繰延資産	-
負債合計	291,028
1 固定負債	29,642
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	29,642
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	72,773
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,371
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,706
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	36,623
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	188,613
(1) 長期前受金	503,214
(2) 長期前受金収益化累計額()	314,601
資本合計	600,312
1 資本金	1,396,789
2 剰余金	-796,477
(1) 資本剰余金	18,659
(2) 利益剰余金	-815,136
負債・資本合計	891,340
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	212,475	247,158
資本勘定繰入	8,212	17,227
計	220,687	264,385

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	160.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	中富良野町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	1,998 m ²	指定病院の状況			
診療科数	2	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	35	40.9	39.1	42.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	40.9	39.1	42.4
平均在院日数（一般病床のみ）		37.2	38.7	37.6

設立団体の状況		
人口（人）	5,069	
決算規模（千円）	4,727,181	
標準財政規模（千円）	2,731,952	
財政力指数	0.22	
経常収支比率（%）	78.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.9
	将来負担比率（%）	1.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	58.2
修正医業収支金額（千円）	250,640

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	455,771			
1 経常収益	455,771			
(1) 医業収益	257,906			
入院収益	95,210			
外来収益	123,534			
診療収入計	218,744			
その他医業収益	39,162			
(うち他会計負担金)	7,266			
(2) 医業外収益	197,865			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	177,050			
(うち長期前受金戻入)	18,919			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	447,226			
2 経常費用	447,226			
(1) 医業費用	430,706			
職員給与費	228,419	88.6	56.1	77.1
材料費	76,290	29.6	23.9	16.7
(うち薬品費)	61,566	23.9	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,935	5.0	10.9	5.1
減価償却費	26,258	10.2	9.3	12.8
経費	86,837	33.7	23.1	40.7
(うち委託料)	46,170	17.9	11.1	16.6
研究研修費	8,777			
資産減耗費	4,125			
(2) 医業外費用	16,520			
(うち支払利息)	805	0.3	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	8,545			
純損益	8,545			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.9		97.9	96.9
医業収支比率	59.9		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	40.4		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	71.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	40.4		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	60.7		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	879,150
1 固定資産	375,880
(1) 有形固定資産	375,880
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	503,270
(1) 現金及び預金	464,192
(2) 未収金及び未収収益	35,797
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	3,281
3 繰延資産	-
負債合計	159,338
1 固定負債	14,698
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	14,698
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	41,192
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	3,624
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	11,859
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	25,709
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	103,448
(1) 長期前受金	293,184
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	189,736
資本合計	719,812
1 資本金	675,315
2 剰余金	44,497
(1) 資本金剰余金	12,949
(2) 利益剰余金	31,548
負債・資本合計	879,150
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	184,047	184,316
資本勘定繰入	19,131	37,186
計	203,178	221,502

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	和寒町
	病院名	国保町立和寒病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	30	38.0	53.9	60.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	30	38.0	53.9	60.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	31.0	32.3

設立団体の状況		
人口(人)	3,596	
決算規模(千円)	4,418,798	
標準財政規模(千円)	2,759,987	
財政力指数	0.15	
経常収支比率(%)	68.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	1.8
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,347 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	44.6
修正医業収支金額(千円)	205,521

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	469,841			
1 経常収益	469,841			
(1) 医業収益	249,535			
入院収益	80,991			
外来収益	93,407			
診療収入計	174,398			
その他医業収益	75,137			
(うち他会計負担金)	44,014			
(2) 医業外収益	220,306			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	203,586			
(うち長期前受金戻入)	13,367			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	467,651			
2 経常費用	467,651			
(1) 医業費用	461,064			
職員給与費	265,807	106.5	56.1	77.1
材料費	32,747	13.1	23.9	16.7
(うち薬品費)	16,329	6.5	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,418	6.6	10.9	5.1
減価償却費	40,465	16.2	9.3	12.8
経費	120,441	48.3	23.1	40.7
(うち委託料)	54,335	21.8	11.1	16.6
研究研修費	1,332			
資産減耗費	272			
(2) 医業外費用	6,587			
(うち支払利息)	2,869	1.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	2,190			
純損益	2,190			
累積欠損金	119,082			
経常収支比率	100.5		97.9	96.9
医業収支比率	54.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	52.7		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	99.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	52.7		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	47.5		85.8	65.5

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,001,017
1 固定資産	726,300
(1) 有形固定資産	726,300
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	274,717
(1) 現金及び預金	251,154
(2) 未収金及び未収収益	20,316
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,247
3 繰延資産	-
負債合計	91,193
1 固定負債	51,263
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	51,263
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	26,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,068
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,495
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	13,367
(1) 長期前受金	13,367
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	909,824
1 資本金	737,088
2 剰余金	172,736
(1) 資本金剰余金	291,818
(2) 利益剰余金	-119,082
負債・資本合計	1,001,017
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	247,600	247,600
資本勘定繰入	6,240	6,240
計	253,840	253,840

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	47.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	下川町
	病院名	下川病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,301 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	12	82.9	82.6	86.1
療養	30	41.8	78.4	73.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	53.5	79.6	77.0
平均在院日数(一般病床のみ)		27.8	32.5	45.1

設立団体の状況		
人口(人)	3,547	
決算規模(千円)	6,085,576	
標準財政規模(千円)	3,076,263	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	89.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.2
	将来負担比率(%)	13.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	42.4
修正医業収支金額(千円)	212,706

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	506,757			
1 経常収益	502,312			
(1) 医業収益	228,363			
入院収益	82,247			
外来収益	97,050			
診療収入計	179,297			
その他医業収益	49,066			
(うち他会計負担金)	15,657			
(2) 医業外収益	273,949			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	265,343			
(うち長期前受金戻入)	7,565			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	4,445			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	517,077			
2 経常費用	509,476			
(1) 医業費用	501,573			
職員給与費	344,278	150.8	56.1	77.1
材料費	40,045	17.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	12,452	5.5	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	19,715	8.6	10.9	5.1
減価償却費	27,412	12.0	9.3	12.8
経費	87,990	38.5	23.1	40.7
(うち委託料)	24,983	10.9	11.1	16.6
研究研修費	1,200			
資産減耗費	648			
(2) 医業外費用	7,903			
(うち支払利息)	129	0.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	7,601			
損益				
経常損益	-7,164			
純損益	-10,320			
累積欠損金	331,853			
経常収支比率	98.6		97.9	96.9
医業収支比率	45.5		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	55.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	123.0		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	55.5		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	43.4		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	567,584
1 固定資産	460,471
(1) 有形固定資産	460,181
(2) 無形固定資産	290
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	106,780
(1) 現金及び預金	69,641
(2) 未収金及び未収収益	32,790
(3) 貸倒引当金()	240
(4) 貯蔵品	4,089
3 繰延資産	333
負債合計	144,135
1 固定負債	5,836
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,836
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	40,672
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,892
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,820
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,790
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	97,627
(1) 長期前受金	142,712
(2) 長期前受金収益化累計額()	45,085
資本合計	423,449
1 資本金	736,874
2 剰余金	-313,425
(1) 資本金剰余金	18,428
(2) 利益剰余金	-331,853
負債・資本合計	567,584
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	278,573	281,000
資本勘定繰入	3,673	4,476
計	282,246	285,476

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	145.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	幌加内町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,280 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	25:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	0.3	38.3	55.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	0.3	38.3	55.7
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,525	
決算規模(千円)	4,142,787	
標準財政規模(千円)	2,544,969	
財政力指数	0.10	
経常収支比率(%)	74.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	37.5
修正医業収支金額(千円)	22,297

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	98,602			
1 経常収益	98,572			
(1) 医業収益	85,619			
入院収益	37			
外来収益	19,676			
診療収入計	19,713			
その他医業収益	65,906			
(うち他会計負担金)	63,322			
(2) 医業外収益	12,953			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	7,111			
(うち長期前受金戻入)	5,270			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	30			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	61,251			
2 経常費用	61,250			
(1) 医業費用	59,527			
職員給与費	27,428	32.0	56.1	77.1
材料費	10,288	12.0	23.9	16.7
(うち薬品費)	9,197	10.7	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,091	1.3	10.9	5.1
減価償却費	5,332	6.2	9.3	12.8
経費	16,335	19.1	23.1	40.7
(うち委託料)	7,319	8.5	11.1	16.6
研究研修費	144			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,723			
(うち支払利息)	46	0.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	1			
損益				
経常損益	37,322			
純損益	37,351			
累積欠損金	-			
経常収支比率	160.9		97.9	96.9
医業収支比率	143.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	71.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	82.3		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	71.4		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	45.9		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	310,635
1 固定資産	231,499
(1) 有形固定資産	231,499
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	79,136
(1) 現金及び預金	12,337
(2) 未収金及び未収収益	60,102
(3) 貸倒引当金()	30
(4) 貯蔵品	6,727
3 繰延資産	-
負債合計	219,165
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	52,312
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	30,000
(8) 未払金及び未払費用	22,305
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	166,853
(1) 長期前受金	624,932
(2) 長期前受金収益化累計額()	458,079
資本合計	91,470
1 資本金	6,521
2 剰余金	84,949
(1) 資本金剰余金	14,369
(2) 利益剰余金	70,580
負債・資本合計	310,635
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	72,941	70,433
資本勘定繰入	-	-
計	72,941	70,433

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	10,588	4.5
26年度	3,963	1.5

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	遠別町
				病院名	遠別町立国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,547 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	16	54.2	46.1	51.2
療養	20	34.3	49.4	50.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	36	43.1	48.0	50.7
平均在院日数（一般病床のみ）		26.9	19.4	21.8

設立団体の状況		
人口（人）	2,806	
決算規模（千円）	4,791,118	
標準財政規模（千円）	2,718,022	
財政力指数	0.12	
経常収支比率（%）	76.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	6.1
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	39.2
修正医業収支金額（千円）	160,512

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	401,576			
1 経常収益	401,576			
(1) 医業収益	170,816			
入院収益	61,296			
外来収益	79,880			
診療収入計	141,176			
その他医業収益	29,640			
(うち他会計負担金)	10,304			
(2) 医業外収益	230,760			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	224,777			
(うち長期前受金戻入)	2,657			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	419,626			
2 経常費用	419,626			
(1) 医業費用	409,050			
職員給与費	256,241	150.0	56.1	77.1
材料費	30,106	17.6	23.9	16.7
(うち薬品費)	10,514	6.2	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	16,644	9.7	10.9	5.1
減価償却費	18,574	10.9	9.3	12.8
経費	101,864	59.6	23.1	40.7
(うち委託料)	41,877	24.5	11.1	16.6
研究研修費	1,071			
資産減耗費	1,194			
(2) 医業外費用	10,576			
(うち支払利息)	73	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,050			
純損益	-18,050			
累積欠損金	264,012			
経常収支比率	95.7		97.9	96.9
医業収支比率	41.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	58.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	137.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	58.5		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	39.7		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	317,326
1 固定資産	168,426
(1) 有形固定資産	168,426
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	148,600
(1) 現金及び預金	125,316
(2) 未収金及び未収収益	18,704
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	4,580
3 繰延資産	300
負債合計	38,272
1 固定負債	3,796
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,796
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	30,048
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	737
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	12,709
(6) リース債務	645
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	15,657
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	4,428
(1) 長期前受金	41,000
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	36,572
資本合計	279,054
1 資本金	349,716
2 剰余金	-70,662
(1) 資本金剰余金	193,040
(2) 利益剰余金	-263,702
負債・資本合計	317,326
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	233,793	235,081
資本勘定繰入	-	1,818
計	233,793	236,899

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	154.6
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	天塩町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,066 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	30	90.6	95.5	92.0
療養	18	80.3	98.4	96.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	86.8	96.6	93.9
平均在院日数(一般病床のみ)		25.3	27.6	31.5

設立団体の状況		
人口(人)	3,243	
決算規模(千円)	4,431,174	
標準財政規模(千円)	3,159,123	
財政力指数	0.14	
経常収支比率(%)	83.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	10.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.8
修正医業収支金額(千円)	414,606

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	806,953			
1 経常収益	806,953			
(1) 医業収益	450,900			
入院収益	222,385			
外来収益	166,409			
診療収入計	388,794			
その他医業収益	62,106			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	356,053			
(うち国・都道府県補助金)	3,133			
(うち他会計補助・負担金)	272,451			
(うち長期前受金戻入)	75,301			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	807,022			
2 経常費用	803,966			
(1) 医業費用	771,211			
職員給与費	436,446	96.8	56.1	77.1
材料費	89,529	19.9	23.9	16.7
(うち薬品費)	45,124	10.0	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	31,783	7.0	10.9	5.1
減価償却費	75,912	16.8	9.3	12.8
経費	168,111	37.3	23.1	40.7
(うち委託料)	60,095	13.3	11.1	16.6
研究研修費	1,197			
資産減耗費	16			
(2) 医業外費用	32,755			
(うち支払利息)	28,651	6.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	3,056			
損益				
経常損益	2,987			
純損益	-69			
累積欠損金	90,114			
経常収支比率	100.4		97.9	96.9
医業収支比率	58.5		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	38.3		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	68.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	38.3		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	62.0		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,258,669
1 固定資産	1,159,319
(1) 有形固定資産	1,159,053
(2) 無形固定資産	266
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	99,350
(1) 現金及び預金	33,107
(2) 未収金及び未収収益	65,779
(3) 貸倒引当金()	939
(4) 貯蔵品	1,403
3 繰延資産	-
負債合計	1,123,308
1 固定負債	531,805
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	526,334
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	5,252
(7) リース債務	219
2 流動負債	117,983
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	63,651
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	17,741
(6) リース債務	2,675
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	28,853
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	473,520
(1) 長期前受金	1,333,393
(2) 長期前受金収益化累計額()	859,873
資本合計	135,361
1 資本金	106,128
2 剰余金	29,233
(1) 資本剰余金	119,347
(2) 利益剰余金	-90,114
負債・資本合計	1,258,669
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	299,236	308,745
資本勘定繰入	53,500	87,294
計	352,736	396,039

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	猿払村
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,055 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	1	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	24	74.7	76.7	68.9
療養	4	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	28	64.0	65.8	59.1
平均在院日数(一般病床のみ)		56.4	49.4	43.4

設立団体の状況		
人口(人)	2,684	
決算規模(千円)	5,162,050	
標準財政規模(千円)	2,888,960	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	84.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.7
修正医業収支金額(千円)	292,581

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	559,238			
1 経常収益	559,238			
(1) 医業収益	298,859			
入院収益	99,222			
外来収益	159,016			
診療収入計	258,238			
その他医業収益	40,621			
(うち他会計負担金)	6,278			
(2) 医業外収益	260,379			
(うち国・都道府県補助金)	1,456			
(うち他会計補助・負担金)	255,322			
(うち長期前受金戻入)	2,119			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	559,240			
2 経常費用	559,240			
(1) 医業費用	555,094			
職員給与費	279,725	93.6	56.1	77.1
材料費	131,840	44.1	23.9	16.7
(うち薬品費)	98,696	33.0	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,842	9.7	10.9	5.1
減価償却費	35,105	11.7	9.3	12.8
経費	106,793	35.7	23.1	40.7
(うち委託料)	28,410	9.5	11.1	16.6
研究研修費	1,563			
資産減耗費	68			
(2) 医業外費用	4,146			
(うち支払利息)	1,375	0.5	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-2			
純損益	-2			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	53.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	46.8		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	87.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	46.8		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	53.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	553,959
1 固定資産	320,413
(1) 有形固定資産	318,482
(2) 無形固定資産	1,931
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	233,546
(1) 現金及び預金	18,111
(2) 未収金及び未収収益	211,433
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	4,002
3 繰延資産	-
負債合計	99,961
1 固定負債	42,689
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	42,689
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	32,203
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,952
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,566
(6) リース債務	675
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,010
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	25,069
(1) 長期前受金	72,211
(2) 長期前受金収益化累計額()	47,142
資本合計	453,998
1 資本金	453,894
2 剰余金	104
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	104
負債・資本合計	553,959
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	261,600	261,600
資本勘定繰入	24,143	-
計	285,743	261,600

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	浜頓別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,748 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	36	76.2	92.6	80.0
療養	24	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	45.7	55.6	48.0
平均在院日数(一般病床のみ)		28.4	35.8	29.8

設立団体の状況		
人口(人)	3,881	
決算規模(千円)	4,837,276	
標準財政規模(千円)	3,167,838	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	80.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.2
	将来負担比率(%)	7.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.0
修正医業収支金額(千円)	433,352

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	749,076			
1 経常収益	749,076			
(1) 医業収益	470,992			
入院収益	231,086			
外来収益	146,177			
診療収入計	377,263			
その他医業収益	93,729			
(うち他会計負担金)	37,640			
(2) 医業外収益	278,084			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	239,259			
(うち長期前受金戻入)	27,057			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	732,073			
2 経常費用	732,073			
(1) 医業費用	710,472			
職員給与費	402,467	85.5	56.1	68.5
材料費	72,668	15.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	43,755	9.3	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,420	4.3	10.9	5.7
減価償却費	55,055	11.7	9.3	12.1
経費	174,150	37.0	23.1	32.0
(うち委託料)	88,634	18.8	11.1	12.2
研究研修費	4,824			
資産減耗費	1,308			
(2) 医業外費用	21,601			
(うち支払利息)	2,851	0.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	17,003			
純損益	17,003			
累積欠損金	72,917			
経常収支比率	102.3		97.9	98.1
医業収支比率	66.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	58.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	37.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	64.5		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,044,596
1 固定資産	539,215
(1) 有形固定資産	537,600
(2) 無形固定資産	615
(3) 投資その他の資産	1,000
2 流動資産	505,381
(1) 現金及び預金	422,285
(2) 未収金及び未収収益	76,620
(3) 貸倒引当金()	145
(4) 貯蔵品	6,621
3 繰延資産	-
負債合計	197,148
1 固定負債	61,864
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	61,864
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	43,316
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	9,038
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,257
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	11,056
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	91,968
(1) 長期前受金	304,452
(2) 長期前受金収益化累計額()	212,484
資本合計	847,448
1 資本金	920,365
2 剰余金	-72,917
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-72,917
負債・資本合計	1,044,596
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	276,899	276,899
資本勘定繰入	10,977	7,738
計	287,876	284,637

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	15.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中頓別町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,420 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	30.6	34.6	39.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	30.6	34.6	39.0
平均在院日数(一般病床のみ)		35.7	36.9	35.4

設立団体の状況		
人口(人)	1,757	
決算規模(千円)	3,812,940	
標準財政規模(千円)	2,340,874	
財政力指数	0.09	
経常収支比率(%)	55.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	2.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	46.2
修正医業収支金額(千円)	234,717

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	532,460			
1 経常収益	527,460			
(1) 医業収益	268,952			
入院収益	126,274			
外来収益	86,000			
診療収入計	212,274			
その他医業収益	56,678			
(うち他会計負担金)	34,235			
(2) 医業外収益	258,508			
(うち国・都道府県補助金)	5,117			
(うち他会計補助・負担金)	240,022			
(うち長期前受金戻入)	11,256			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	5,000			
(うち他会計繰入金)	5,000			
総費用	527,460			
2 経常費用	527,460			
(1) 医業費用	508,189			
職員給与費	277,570	103.2	56.1	68.5
材料費	67,367	25.0	23.9	17.7
(うち薬品費)	37,536	14.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,693	9.6	10.9	5.7
減価償却費	25,736	9.6	9.3	12.1
経費	135,246	50.3	23.1	32.0
(うち委託料)	19,216	7.1	11.1	12.2
研究研修費	1,757			
資産減耗費	513			
(2) 医業外費用	19,271			
(うち支払利息)	881	0.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	5,000			
累積欠損金	110,000			
経常収支比率	100.0		97.9	98.1
医業収支比率	52.9		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	52.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	102.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	52.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	48.0		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	980,676
1 固定資産	540,863
(1) 有形固定資産	540,863
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	439,813
(1) 現金及び預金	127,730
(2) 未収金及び未収収益	309,483
(3) 貸倒引当金()	638
(4) 貯蔵品	3,238
3 繰延資産	-
負債合計	426,669
1 固定負債	178,660
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	174,033
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,627
2 流動負債	73,929
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,597
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,131
(6) リース債務	2,212
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	45,989
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	174,080
(1) 長期前受金	291,210
(2) 長期前受金収益化累計額()	117,130
資本合計	554,007
1 資本金	639,838
2 剰余金	-85,831
(1) 資本金剰余金	24,169
(2) 利益剰余金	-110,000
負債・資本合計	980,676
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	272,731	279,257
資本勘定繰入	12,473	16,237
計	285,204	295,494

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	40.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	枝幸町
	病院名	枝幸町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	7,195 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	46	81.2	75.4	73.6
療養	37	84.8	82.8	91.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	83	82.8	78.7	81.4
平均在院日数(一般病床のみ)		30.5	25.0	23.7

設立団体の状況		
人口(人)	8,437	
決算規模(千円)	11,196,493	
標準財政規模(千円)	7,313,951	
財政力指数	0.18	
経常収支比率(%)	79.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.5
修正医業収支金額(千円)	947,312

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,063,835			
1 経常収益	2,063,835			
(1) 医業収益	1,022,227			
入院収益	439,374			
外来収益	458,115			
診療収入計	897,489			
その他医業収益	124,738			
(うち他会計負担金)	74,915			
(2) 医業外収益	1,041,608			
(うち国・都道府県補助金)	166			
(うち他会計補助・負担金)	821,344			
(うち長期前受金戻入)	90,197			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,072,568			
2 経常費用	2,072,568			
(1) 医業費用	1,803,776			
職員給与費	956,198	93.5	56.1	68.5
材料費	288,192	28.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	174,797	17.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	94,808	9.3	10.9	5.7
減価償却費	272,228	26.6	9.3	12.1
経費	280,681	27.5	23.1	32.0
(うち委託料)	162,978	15.9	11.1	12.2
研究研修費	3,482			
資産減耗費	2,995			
(2) 医業外費用	268,792			
(うち支払利息)	61,876	6.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-8,733			
純損益	-8,733			
累積欠損金	-			
経常収支比率	99.6		97.9	98.1
医業収支比率	56.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	43.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	87.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	43.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	56.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,219,407
1 固定資産	3,683,515
(1) 有形固定資産	3,683,514
(2) 無形固定資産	1
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	535,892
(1) 現金及び預金	345,774
(2) 未収金及び未収収益	174,081
(3) 貸倒引当金()	368
(4) 貯蔵品	16,405
3 繰延資産	-
負債合計	2,456,851
1 固定負債	1,892,082
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,884,118
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	7,964
2 流動負債	312,822
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	234,083
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	55,763
(6) リース債務	5,869
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	17,107
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	251,947
(1) 長期前受金	796,233
(2) 長期前受金収益化累計額()	544,286
資本合計	1,762,556
1 資本金	1,605,919
2 剰余金	156,637
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	156,637
負債・資本合計	4,219,407
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	841,337	896,259
資本勘定繰入	36,030	68,280
計	877,367	964,539

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	豊富町
				病院名	豊富町国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,244 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	42	24.3	28.7	20.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	24.3	28.7	20.6
平均在院日数（一般病床のみ）		18.9	22.4	18.8

設立団体の状況		
人口（人）	4,054	
決算規模（千円）	6,979,155	
標準財政規模（千円）	3,512,600	
財政力指数	0.16	
経常収支比率（%）	82.0	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.8
	将来負担比率（%）	38.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	27.7
修正医業収支金額（千円）	159,223

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	617,802			
1 経常収益	617,802			
(1) 医業収益	201,341			
入院収益	57,989			
外来収益	93,581			
診療収入計	151,570			
その他医業収益	49,771			
(うち他会計負担金)	42,118			
(2) 医業外収益	416,461			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	385,811			
(うち長期前受金戻入)	25,477			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	600,118			
2 経常費用	600,118			
(1) 医業費用	573,816			
職員給与費	308,356	153.2	56.1	77.1
材料費	49,856	24.8	23.9	16.7
(うち薬品費)	20,466	10.2	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,940	12.9	10.9	5.1
減価償却費	31,584	15.7	9.3	12.8
経費	181,592	90.2	23.1	40.7
(うち委託料)	22,458	11.2	11.1	16.6
研究研修費	1,664			
資産減耗費	764			
(2) 医業外費用	26,302			
(うち支払利息)	13,248	6.6	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	17,684			
純損益	17,684			
累積欠損金	127,819			
経常収支比率	102.9		97.9	96.9
医業収支比率	35.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	69.3		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	212.5		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	69.3		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	31.6		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	900,380
1 固定資産	715,140
(1) 有形固定資産	711,540
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	3,600
2 流動資産	185,240
(1) 現金及び預金	159,498
(2) 未収金及び未収収益	23,088
(3) 貸倒引当金（ ）	737
(4) 貯蔵品	3,391
3 繰延資産	-
負債合計	782,451
1 固定負債	316,274
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	312,265
(2) その他の企業債	2,803
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,206
2 流動負債	74,932
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	40,827
(2) その他の企業債	415
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,058
(6) リース債務	1,896
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	9,132
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	391,245
(1) 長期前受金	695,632
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	304,387
資本合計	117,929
1 資本金	157,833
2 剰余金	-39,904
(1) 資本金剰余金	87,915
(2) 利益剰余金	-127,819
負債・資本合計	900,380
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	427,625	427,929
資本勘定繰入	-	38,025
計	427,625	465,954

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	63.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	幌延町
		病院名	町立病院
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	2,447	
決算規模（千円）	4,905,355	
標準財政規模（千円）	3,138,618	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	81.7	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.9
	将来負担比率（%）	-

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	17			
1 経常収益	17			
（1）医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
（うち他会計負担金）	-			
（2）医業外収益	17			
（うち国・都道府県補助金）	-			
（うち他会計補助・負担金）	17			
（うち長期前受金戻入）	-			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	17			
2 経常費用	17			
（1）医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
（うち薬品費）	-	-	12.5	10.7
（うち薬品費以外の医薬材料費）	-	-	10.9	5.1
減価償却費	-	-	9.3	12.8
経費	-	-	23.1	40.7
（うち委託料）	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
（2）医業外費用	17			
（うち支払利息）	17	-	1.8	1.8
（3）特別損失	-			
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
（1）有形固定資産	-
（2）無形固定資産	-
（3）投資その他の資産	-
2 流動資産	-
（1）現金及び預金	-
（2）未収金及び未収収益	-
（3）貸倒引当金（ ）	-
（4）貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	-
（7）リース債務	-
2 流動負債	-
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	-
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	-
（9）前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
（1）長期前受金	-
（2）長期前受金収益化累計額（ ）	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	-
修正医業収支金額（千円）	-

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	9	17
資本勘定繰入	1,507	3,014
計	1,516	3,031

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	美幌町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,739 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	99	72.1	73.3	62.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	72.1	73.3	62.1
平均在院日数(一般病床のみ)		16.2	16.9	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	20,296	
決算規模(千円)	11,282,996	
標準財政規模(千円)	6,731,624	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	77.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	89.2
修正医業収支金額(千円)	1,673,094

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,946,268			
1 経常収益	1,946,268			
(1) 医業収益	1,723,049			
入院収益	805,992			
外来収益	790,056			
診療収入計	1,596,048			
その他医業収益	127,001			
(うち他会計負担金)	49,955			
(2) 医業外収益	223,219			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	176,016			
(うち長期前受金戻入)	13,297			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,971,722			
2 経常費用	1,971,722			
(1) 医業費用	1,876,227			
職員給与費	959,076	55.7	56.1	68.5
材料費	323,384	18.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	167,791	9.7	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	155,593	9.0	10.9	5.7
減価償却費	146,424	8.5	9.3	12.1
経費	442,369	25.7	23.1	32.0
(うち委託料)	166,179	9.6	11.1	12.2
研究研修費	4,974			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	95,495			
(うち支払利息)	35,607	2.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-25,454			
純損益	-25,454			
累積欠損金	2,969,616			
経常収支比率	98.7		97.9	98.1
医業収支比率	91.8		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	13.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	87.2		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,451,545
1 固定資産	2,001,752
(1) 有形固定資産	2,001,659
(2) 無形固定資産	93
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	449,793
(1) 現金及び預金	173,306
(2) 未収金及び未収収益	267,929
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,558
3 繰延資産	-
負債合計	2,628,497
1 固定負債	1,925,350
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,919,306
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	6,044
2 流動負債	382,865
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	223,545
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	81,404
(6) リース債務	208
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	62,547
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	320,282
(1) 長期前受金	457,749
(2) 長期前受金収益化累計額()	137,467
資本合計	-176,952
1 資本金	2,773,184
2 剰余金	-2,950,136
(1) 資本剰余金	19,480
(2) 利益剰余金	-2,969,616
負債・資本合計	2,451,545
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	176,952
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	225,971	225,971
資本勘定繰入	123,525	123,525
計	349,496	349,496

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	172.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	斜里町
	病院名	斜里町国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,521 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	62.4	74.5	76.7
療養	51	52.9	61.1	69.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	111	58.1	68.3	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		24.0	28.9	28.6

設立団体の状況		
人口(人)	12,231	
決算規模(千円)	9,018,963	
標準財政規模(千円)	5,693,600	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	84.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	84.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	68.6
修正医業収支金額(千円)	1,104,952

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,669,568			
1 経常収益	1,669,568			
(1) 医業収益	1,177,835			
入院収益	495,781			
外来収益	570,691			
診療収入計	1,066,472			
その他医業収益	111,363			
(うち他会計負担金)	72,883			
(2) 医業外収益	491,733			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	356,402			
(うち長期前受金戻入)	45,296			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,674,332			
2 経常費用	1,674,332			
(1) 医業費用	1,611,045			
職員給与費	837,256	71.1	56.1	60.1
材料費	422,003	35.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	356,615	30.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	65,388	5.6	10.9	8.1
減価償却費	65,459	5.6	9.3	10.1
経費	277,747	23.6	23.1	30.4
(うち委託料)	135,421	11.5	11.1	12.5
研究研修費	8,580			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	63,287			
(うち支払利息)	4,892	0.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-4,764			
純損益	-4,764			
累積欠損金	1,296,314			
経常収支比率	99.7		97.9	96.4
医業収支比率	73.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	25.7		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	36.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	25.7		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	74.1		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,041,283
1 固定資産	800,843
(1) 有形固定資産	800,749
(2) 無形固定資産	94
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	240,440
(1) 現金及び預金	42,458
(2) 未収金及び未収収益	195,766
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	2,216
3 繰延資産	-
負債合計	1,059,839
1 固定負債	635,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	264,465
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	320,115
(7) リース債務	51,355
2 流動負債	272,416
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	31,976
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,593
(6) リース債務	39,340
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	161,507
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	151,488
(1) 長期前受金	250,610
(2) 長期前受金収益化累計額()	99,122
資本合計	-18,556
1 資本金	1,242,135
2 剰余金	-1,260,691
(1) 資本金剰余金	35,623
(2) 利益剰余金	-1,296,314
負債・資本合計	1,041,283
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	18,556
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	429,205	429,285
資本勘定繰入	56,106	81,800
計	485,311	511,085

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	滝上町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,606 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	3	看護配置	その他		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	26	76.8	88.6	92.4
療養	28	27.0	32.0	41.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	50.9	59.2	66.1
平均在院日数（一般病床のみ）		38.2	47.2	38.8

設立団体の状況		
人口（人）	2,721	
決算規模（千円）	4,388,826	
標準財政規模（千円）	2,837,810	
財政力指数	0.11	
経常収支比率（%）	76.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	4.9
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	53.8
修正医業収支金額（千円）	330,730

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	612,605			
1 経常収益	612,605			
(1) 医業収益	368,721			
入院収益	167,837			
外来収益	139,276			
診療収入計	307,113			
その他医業収益	61,608			
(うち他会計負担金)	37,991			
(2) 医業外収益	243,884			
(うち国・都道府県補助金)	4,359			
(うち他会計補助・負担金)	216,211			
(うち長期前受金戻入)	21,830			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	631,595			
2 経常費用	631,595			
(1) 医業費用	614,512			
職員給与費	319,232	86.6	56.1	68.5
材料費	78,289	21.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	52,274	14.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,015	7.1	10.9	5.7
減価償却費	36,316	9.8	9.3	12.1
経費	179,726	48.7	23.1	32.0
(うち委託料)	57,345	15.6	11.1	12.2
研究研修費	949			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	17,083			
(うち支払利息)	2,972	0.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-18,990			
純損益	-18,990			
累積欠損金	473,784			
経常収支比率	97.0		97.9	98.1
医業収支比率	60.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	41.5		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	68.9		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	41.5		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	56.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	644,096
1 固定資産	355,319
(1) 有形固定資産	355,071
(2) 無形固定資産	248
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	288,777
(1) 現金及び預金	233,301
(2) 未収金及び未収収益	51,160
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	4,316
3 繰延資産	-
負債合計	203,390
1 固定負債	128,110
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	128,110
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	53,450
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,006
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,444
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	21,830
(1) 長期前受金	58,401
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	36,571
資本合計	440,706
1 資本金	720,928
2 剰余金	-280,222
(1) 資本金剰余金	193,562
(2) 利益剰余金	-473,784
負債・資本合計	644,096
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	108,609	254,202
資本勘定繰入	14,422	14,422
計	123,031	268,624

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	128.5
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	興部町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,985 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	32	66.3	61.2	63.5
療養	18	45.9	69.9	40.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	58.9	64.4	51.6
平均在院日数(一般病床のみ)		34.0	40.2	41.2

設立団体の状況		
人口(人)	3,909	
決算規模(千円)	4,752,200	
標準財政規模(千円)	2,867,938	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	76.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.8
修正医業収支金額(千円)	325,032

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	613,169			
1 経常収益	605,264			
(1) 医業収益	376,532			
入院収益	187,853			
外来収益	114,187			
診療収入計	302,040			
その他医業収益	74,492			
(うち他会計負担金)	51,500			
(2) 医業外収益	228,732			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	203,450			
(うち長期前受金戻入)	20,016			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,905			
(うち他会計繰入金)	7,905			
総費用	651,995			
2 経常費用	651,995			
(1) 医業費用	627,567			
職員給与費	302,172	80.3	56.1	68.5
材料費	49,723	13.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	23,321	6.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,470	4.9	10.9	5.7
減価償却費	81,948	21.8	9.3	12.1
経費	190,716	50.7	23.1	32.0
(うち委託料)	39,045	10.4	11.1	12.2
研究研修費	1,572			
資産減耗費	1,436			
(2) 医業外費用	24,428			
(うち支払利息)	7,983	2.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-46,731			
純損益	-38,826			
累積欠損金	385,742			
経常収支比率	92.8		97.9	98.1
医業収支比率	60.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	42.1		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	67.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	42.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	53.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,404,344
1 固定資産	1,993,934
(1) 有形固定資産	1,903,318
(2) 無形固定資産	70
(3) 投資その他の資産	90,546
2 流動資産	410,410
(1) 現金及び預金	333,288
(2) 未収金及び未収収益	68,617
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,505
3 繰延資産	-
負債合計	1,700,839
1 固定負債	1,092,051
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,092,051
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	32,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,875
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	21,371
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	576,542
(1) 長期前受金	648,389
(2) 長期前受金収益化累計額()	71,847
資本合計	703,505
1 資本金	1,063,729
2 剰余金	-360,224
(1) 資本金剰余金	25,518
(2) 利益剰余金	-385,742
負債・資本合計	2,404,344
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	254,950	262,855
資本勘定繰入	10,750	10,750
計	265,700	273,605

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	102.4
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	雄武町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,308 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	25	47.4	47.8	68.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	25	47.4	47.8	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.2	17.1	19.0

設立団体の状況		
人口(人)	4,525	
決算規模(千円)	5,960,357	
標準財政規模(千円)	3,677,517	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	70.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	6.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	40.2
修正医業収支金額(千円)	273,100

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	722,651			
1 経常収益	722,651			
(1) 医業収益	292,923			
入院収益	97,589			
外来収益	146,851			
診療収入計	244,440			
その他医業収益	48,483			
(うち他会計負担金)	19,823			
(2) 医業外収益	429,728			
(うち国・都道府県補助金)	4,383			
(うち他会計補助・負担金)	372,399			
(うち長期前受金戻入)	7,860			
(うち資本費繰入収益)	28,778			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	708,350			
2 経常費用	705,395			
(1) 医業費用	679,445			
職員給与費	349,434	119.3	56.1	77.1
材料費	45,816	15.6	23.9	16.7
(うち薬品費)	26,890	9.2	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	18,270	6.2	10.9	5.1
減価償却費	107,587	36.7	9.3	12.8
経費	133,724	45.7	23.1	40.7
(うち委託料)	70,805	24.2	11.1	16.6
研究研修費	42,385			
資産減耗費	499			
(2) 医業外費用	25,950			
(うち支払利息)	9,653	3.3	1.8	1.8
(3) 特別損失	2,955			
損益				
経常損益	17,256			
純損益	14,301			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.4		97.9	96.9
医業収支比率	43.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	54.3		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	133.9		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	54.3		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	46.8		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,471,819
1 固定資産	1,262,940
(1) 有形固定資産	1,258,674
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	4,266
2 流動資産	208,879
(1) 現金及び預金	159,435
(2) 未収金及び未収収益	46,015
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,429
3 繰延資産	-
負債合計	961,900
1 固定負債	812,019
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	802,412
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	9,607
2 流動負債	106,458
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,064
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,485
(6) リース債務	5,166
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	26,579
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	43,423
(1) 長期前受金	70,281
(2) 長期前受金収益化累計額()	26,858
資本合計	509,919
1 資本金	480,622
2 剰余金	29,297
(1) 資本剰余金	11,007
(2) 利益剰余金	18,290
負債・資本合計	1,471,819
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	388,452	392,222
資本勘定繰入	28,778	28,778
計	417,230	421,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	豊浦町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	3,963 m ²	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	66.6	64.3	63.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	66.6	64.3	63.8
平均在院日数(一般病床のみ)		53.0	54.6	52.4

設立団体の状況		
人口(人)	4,291	
決算規模(千円)	4,645,749	
標準財政規模(千円)	2,855,222	
財政力指数	0.16	
経常収支比率(%)	74.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.7
修正医業収支金額(千円)	496,359

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	724,475			
1 経常収益	724,475			
(1) 医業収益	496,359			
入院収益	255,178			
外来収益	221,844			
診療収入計	477,022			
その他医業収益	19,337			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	228,116			
(うち国・都道府県補助金)	2,126			
(うち他会計補助・負担金)	180,287			
(うち長期前受金戻入)	5,167			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	697,312			
2 経常費用	697,312			
(1) 医業費用	664,768			
職員給与費	364,653	73.5	56.1	68.5
材料費	157,188	31.7	23.9	17.7
(うち薬品費)	137,998	27.8	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,204	2.5	10.9	5.7
減価償却費	41,269	8.3	9.3	12.1
経費	96,779	19.5	23.1	32.0
(うち委託料)	10,040	2.0	11.1	12.2
研究研修費	1,195			
資産減耗費	3,684			
(2) 医業外費用	32,544			
(うち支払利息)	13,504	2.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	27,163			
純損益	27,163			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.9		97.9	98.1
医業収支比率	74.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	24.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	36.3		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	24.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	78.0		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,959,233
1 固定資産	1,088,273
(1) 有形固定資産	1,088,221
(2) 無形固定資産	52
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	870,960
(1) 現金及び預金	779,511
(2) 未収金及び未収収益	74,539
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	16,910
3 繰延資産	-
負債合計	971,198
1 固定負債	728,025
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	599,529
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	128,496
(7) リース債務	-
2 流動負債	103,597
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	57,421
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	21,475
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	20,935
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	139,576
(1) 長期前受金	233,463
(2) 長期前受金収益化累計額()	93,887
資本合計	988,035
1 資本金	945,360
2 剰余金	42,675
(1) 資本剰余金	10,831
(2) 利益剰余金	31,844
負債・資本合計	1,959,233
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	182,538	180,287
資本勘定繰入	42,445	-
計	224,983	180,287

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	白老町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,079 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	58	53.9	63.0	64.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	53.9	63.0	64.4
平均在院日数(一般病床のみ)		17.8	18.4	18.7

設立団体の状況		
人口(人)	17,740	
決算規模(千円)	10,473,494	
標準財政規模(千円)	6,373,099	
財政力指数	0.36	
経常収支比率(%)	89.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	17.1
	将来負担比率(%)	106.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.8
修正医業収支金額(千円)	475,198

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	773,452			
1 経常収益	773,452			
(1) 医業収益	561,853			
入院収益	238,217			
外来収益	189,013			
診療収入計	427,230			
その他医業収益	134,623			
(うち他会計負担金)	86,655			
(2) 医業外収益	211,599			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	196,384			
(うち長期前受金戻入)	454			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	770,371			
2 経常費用	770,371			
(1) 医業費用	768,469			
職員給与費	319,631	56.9	56.1	68.5
材料費	73,344	13.1	23.9	17.7
(うち薬品費)	51,351	9.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,612	2.2	10.9	5.7
減価償却費	17,529	3.1	9.3	12.1
経費	356,412	63.4	23.1	32.0
(うち委託料)	115,866	20.6	11.1	12.2
研究研修費	903			
資産減耗費	650			
(2) 医業外費用	1,902			
(うち支払利息)	-	-	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	3,081			
純損益	3,081			
累積欠損金	904,488			
経常収支比率	100.4		97.9	98.1
医業収支比率	73.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	50.4		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	36.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	63.7		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	450,024
1 固定資産	241,899
(1) 有形固定資産	241,657
(2) 無形固定資産	242
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	208,125
(1) 現金及び預金	138,258
(2) 未収金及び未収収益	63,478
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	6,149
3 繰延資産	-
負債合計	103,466
1 固定負債	20,276
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	20,276
2 流動負債	70,553
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	22,709
(6) リース債務	9,181
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	35,940
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	12,637
(1) 長期前受金	74,974
(2) 長期前受金収益化累計額()	62,337
資本合計	346,558
1 資本金	1,241,583
2 剰余金	-895,025
(1) 資本金剰余金	1,863
(2) 利益剰余金	-896,888
負債・資本合計	450,024
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,039	283,039
資本勘定繰入	-	-
計	269,039	283,039

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	161.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	むかわ町
				病院名	むかわ町鶴川厚生病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,548 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	6	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	50.8	61.0	57.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	50.8	61.0	57.0
平均在院日数(一般病床のみ)		18.1	19.3	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	8,596	
決算規模(千円)	10,120,941	
標準財政規模(千円)	5,706,929	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	83.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.6
修正医業収支金額(千円)	1,699

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	245,659			
1 経常収益	245,659			
(1) 医業収益	1,699			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,699			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	243,960			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	214,955			
(うち長期前受金戻入)	25,740			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	304,562			
2 経常費用	304,562			
(1) 医業費用	297,227			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	119,679	7044.1	9.3	12.8
経費	177,548	10450.1	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-	-		
資産減耗費	-	-		
(2) 医業外費用	7,335			
(うち支払利息)	3,331	196.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-58,903			
純損益	-58,903			
累積欠損金	170,343			
経常収支比率	80.7		97.9	96.9
医業収支比率	0.6		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	87.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	12651.9		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	87.5		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	10.1		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,476,463
1 固定資産	1,361,791
(1) 有形固定資産	1,310,170
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	51,621
2 流動資産	114,672
(1) 現金及び預金	114,535
(2) 未収金及び未収収益	137
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	1,463,161
1 固定負債	979,638
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	979,638
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	103,809
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,984
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	825
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	379,714
(1) 長期前受金	488,337
(2) 長期前受金収益化累計額()	108,623
資本合計	13,302
1 資本金	132,527
2 剰余金	-119,225
(1) 資本金剰余金	51,118
(2) 利益剰余金	-170,343
負債・資本合計	1,476,463
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	214,955	214,955
資本勘定繰入	47,667	47,823
計	262,622	262,778

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10026.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	日高町
	病院名	門別国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	7,805 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	34	74.2	73.0	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	34	74.2	73.0	69.2
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	19.6	17.4

設立団体の状況		
人口(人)	12,378	
決算規模(千円)	10,744,879	
標準財政規模(千円)	6,608,358	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	95.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	61.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.4
修正医業収支金額(千円)	729,948

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,436,650			
1 経常収益	1,436,650			
(1) 医業収益	788,366			
入院収益	232,015			
外来収益	435,321			
診療収入計	667,336			
その他医業収益	121,030			
(うち他会計負担金)	58,418			
(2) 医業外収益	648,284			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	176,855			
(うち長期前受金戻入)	64,995			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,435,733			
2 経常費用	1,435,733			
(1) 医業費用	1,021,849			
職員給与費	540,407	68.5	56.1	77.1
材料費	139,934	17.7	23.9	16.7
(うち薬品費)	82,634	10.5	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,085	7.2	10.9	5.1
減価償却費	133,535	16.9	9.3	12.8
経費	207,028	26.3	23.1	40.7
(うち委託料)	99,468	12.6	11.1	16.6
研究研修費	945			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	413,884			
(うち支払利息)	30,229	3.8	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益	917			
経常損益	917			
純損益	917			
累積欠損金	53,751			
経常収支比率	100.1		97.9	96.9
医業収支比率	77.2		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	16.4		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	29.8		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	16.4		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	83.7		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,878,931
1 固定資産	2,582,104
(1) 有形固定資産	2,582,104
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	296,827
(1) 現金及び預金	108,447
(2) 未収金及び未収収益	179,956
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	8,424
3 繰延資産	-
負債合計	2,878,790
1 固定負債	1,659,505
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,659,505
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	170,687
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	118,882
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	51,505
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,048,598
(1) 長期前受金	1,179,092
(2) 長期前受金収益化累計額()	130,494
資本合計	141
1 資本金	53,892
2 剰余金	-53,751
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-53,751
負債・資本合計	2,878,931
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	201,444	235,273
資本勘定繰入	53,357	53,357
計	254,801	288,630

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	6.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	平取町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,501 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	68.7	72.5	75.2
療養	-	-	28.4	23.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	68.7	62.0	46.1
平均在院日数(一般病床のみ)		29.2	26.2	26.5

設立団体の状況		
人口(人)	5,315	
決算規模(千円)	6,377,833	
標準財政規模(千円)	3,488,426	
財政力指数	0.17	
経常収支比率(%)	79.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.2
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	675,909			
1 経常収益	675,872			
(1) 医業収益	363,885			
入院収益	174,620			
外来収益	123,745			
診療収入計	298,365			
その他医業収益	65,520			
(うち他会計負担金)	36,294			
(2) 医業外収益	311,987			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	287,866			
(うち長期前受金戻入)	17,312			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	37			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	679,574			
2 経常費用	679,071			
(1) 医業費用	677,423			
職員給与費	428,294	117.7	56.1	77.1
材料費	46,541	12.8	23.9	16.7
(うち薬品費)	16,287	4.5	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,907	6.3	10.9	5.1
減価償却費	22,883	6.3	9.3	12.8
経費	178,587	49.1	23.1	40.7
(うち委託料)	105,716	29.1	11.1	16.6
研究研修費	1,118			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	1,648			
(うち支払利息)	263	0.1	1.8	1.8
(3) 特別損失	503			
損益				
経常損益	-3,199			
純損益	-3,665			
累積欠損金	1,728			
経常収支比率	99.5		97.9	96.9
医業収支比率	53.7		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	48.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	89.1		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	48.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	51.8		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	675,459
1 固定資産	591,858
(1) 有形固定資産	552,176
(2) 無形固定資産	2,367
(3) 投資その他の資産	37,315
2 流動資産	83,601
(1) 現金及び預金	26,909
(2) 未収金及び未収収益	50,496
(3) 貸倒引当金()	150
(4) 貯蔵品	6,346
3 繰延資産	-
負債合計	473,068
1 固定負債	235,711
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,312
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	13,200
(6) 引当金	300
(7) リース債務	2,899
2 流動負債	96,949
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	971
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	4,400
(5) 引当金	21,362
(6) リース債務	3,002
(7) 一時借入金	10,000
(8) 未払金及び未払費用	57,209
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	140,408
(1) 長期前受金	192,666
(2) 長期前受金収益化累計額()	52,258
資本合計	202,391
1 資本金	201,414
2 剰余金	977
(1) 資本剰余金	2,705
(2) 利益剰余金	-1,728
負債・資本合計	675,459
不良債務	12,377
実質資金不足額	12,377
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.4
修正医業収支金額(千円)	327,591

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	204,174	324,160
資本勘定繰入	6,141	17,495
計	210,315	341,655

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	12,377	3.4
27年度	17,988	4.8
26年度	29,598	8.2

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道
		市町村・組合名	新冠町
		病院名	国保診療所
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	5,592	
決算規模(千円)	5,795,861	
標準財政規模(千円)	3,503,842	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	82.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.6
	将来負担比率(%)	6.2

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	478			
1 経常収益	478			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	478			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	478			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	478			
2 経常費用	478			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	56.1	77.1
材料費	-	-	23.9	16.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.1
減価償却費	-	-	9.3	12.8
経費	-	-	23.1	40.7
(うち委託料)	-	-	11.1	16.6
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	478			
(うち支払利息)	478	-	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-			
純損益	-			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.0		97.9	96.9
医業収支比率	-		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	-		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	478
資本勘定繰入	-	7,921
計	-	8,399

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)		都道府県名	北海道	
		市町村・組合名	新ひだか町	
		病院名	新ひだか町立静内病院	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	3,777 m ²	指定病院の状況		
診療科数	7	看護配置	10:1	
許可公営企業		経営形態	直営	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	58	63.2	61.9	56.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	58	63.2	61.9	56.7
平均在院日数(一般病床のみ)		19.5	19.2	18.3

設立団体の状況		
人口(人)	23,231	
決算規模(千円)	17,691,081	
標準財政規模(千円)	9,610,160	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	98.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	98.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	67.6
修正医業収支金額(千円)	805,351

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,150,757			
1 経常収益	1,150,734			
(1) 医業収益	805,351			
入院収益	402,533			
外来収益	345,016			
診療収入計	747,549			
その他医業収益	57,802			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	345,383			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	210,361			
(うち長期前受金戻入)	93,283			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	23			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,249,815			
2 経常費用	1,248,493			
(1) 医業費用	1,191,532			
職員給与費	646,157	80.2	56.1	68.5
材料費	122,477	15.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	64,371	8.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	58,106	7.2	10.9	5.7
減価償却費	94,383	11.7	9.3	12.1
経費	324,404	40.3	23.1	32.0
(うち委託料)	163,761	20.3	11.1	12.2
研究研修費	1,386			
資産減耗費	2,725			
(2) 医業外費用	56,961			
(うち支払利息)	30,222	3.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	1,322			
損益				
経常損益	-97,759			
純損益	-99,058			
累積欠損金	460,410			
経常収支比率	92.2		97.9	98.1
医業収支比率	67.6		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	18.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	26.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	18.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	75.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,961,121
1 固定資産	1,458,413
(1) 有形固定資産	1,457,494
(2) 無形固定資産	919
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	502,708
(1) 現金及び預金	287,931
(2) 未収金及び未収収益	200,771
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,006
3 繰延資産	-
負債合計	2,495,123
1 固定負債	1,343,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,343,160
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	320,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	187,100
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,232
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,316
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,315
(1) 長期前受金	2,084,024
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,252,709
資本合計	-534,002
1 資本金	160,779
2 剰余金	-694,781
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-694,781
負債・資本合計	1,961,121
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	534,002
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	153,707	210,361
資本勘定繰入	84,301	140,539
計	238,008	350,900

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	新ひだか町
	病院名	新ひだか町立三石国民健康保険病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	2,104 m ²	指定病院の状況	
診療科数	4	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	22	56.8	57.7	47.6
療養	20	80.1	80.3	87.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	69.0	69.5	68.5
平均在院日数(一般病床のみ)		21.1	20.1	17.3

設立団体の状況		
人口(人)	23,231	
決算規模(千円)	17,691,081	
標準財政規模(千円)	9,610,160	
財政力指数	0.32	
経常収支比率(%)	98.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.5
	将来負担比率(%)	98.8

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	57.1
修正医業収支金額(千円)	309,454

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	568,671			
1 経常収益	568,640			
(1) 医業収益	309,454			
入院収益	181,436			
外来収益	110,651			
診療収入計	292,087			
その他医業収益	17,367			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	259,186			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	202,877			
(うち長期前受金戻入)	42,722			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	31			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	557,887			
2 経常費用	557,683			
(1) 医業費用	542,362			
職員給与費	309,802	100.1	56.1	77.1
材料費	60,137	19.4	23.9	16.7
(うち薬品費)	30,686	9.9	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,109	7.5	10.9	5.1
減価償却費	42,722	13.8	9.3	12.8
経費	128,628	41.6	23.1	40.7
(うち委託料)	68,781	22.2	11.1	16.6
研究研修費	594			
資産減耗費	479			
(2) 医業外費用	15,321			
(うち支払利息)	1,015	0.3	1.8	1.8
(3) 特別損失	204			
損益				
経常損益	10,957			
純損益	10,784			
累積欠損金	234,371			
経常収支比率	102.0		97.9	96.9
医業収支比率	57.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.7		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	65.6		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	35.7		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	65.6		85.8	65.5

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,961,121
1 固定資産	1,458,413
(1) 有形固定資産	1,457,494
(2) 無形固定資産	919
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	502,708
(1) 現金及び預金	287,931
(2) 未収金及び未収収益	200,771
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	14,006
3 繰延資産	-
負債合計	2,495,123
1 固定負債	1,343,160
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,343,160
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	320,648
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	187,100
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	49,232
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	84,316
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	831,315
(1) 長期前受金	2,084,024
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,252,709
資本合計	-534,002
1 資本金	160,779
2 剰余金	-694,781
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-694,781
負債・資本合計	1,961,121
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	534,002
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	110,760	202,877
資本勘定繰入	12,886	29,165
計	123,646	232,042

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	62.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	士幌町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,166 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	48.4	62.1	65.7
療養	20	70.2	79.7	88.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	55.7	67.9	73.3
平均在院日数(一般病床のみ)		27.5	27.8	31.9

設立団体の状況		
人口(人)	6,132	
決算規模(千円)	8,108,414	
標準財政規模(千円)	4,377,422	
財政力指数	0.26	
経常収支比率(%)	89.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	3.7
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	48.3
修正医業収支金額(千円)	418,484

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	805,012			
1 経常収益	805,012			
(1) 医業収益	418,484			
入院収益	226,408			
外来収益	157,680			
診療収入計	384,088			
その他医業収益	34,396			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	386,528			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	360,000			
(うち長期前受金戻入)	23,723			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	898,446			
2 経常費用	898,446			
(1) 医業費用	865,599			
職員給与費	541,941	129.5	56.1	68.5
材料費	61,904	14.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	33,539	8.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	20,564	4.9	10.9	5.7
減価償却費	70,063	16.7	9.3	12.1
経費	185,140	44.2	23.1	32.0
(うち委託料)	72,236	17.3	11.1	12.2
研究研修費	2,570			
資産減耗費	3,981			
(2) 医業外費用	32,847			
(うち支払利息)	14,868	3.6	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-93,434			
純損益	-93,434			
累積欠損金	767,153			
経常収支比率	89.6		97.9	98.1
医業収支比率	48.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	44.7		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	86.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	44.7		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	49.5		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,936,734
1 固定資産	1,733,412
(1) 有形固定資産	1,733,282
(2) 無形固定資産	130
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	203,322
(1) 現金及び預金	131,892
(2) 未収金及び未収収益	67,396
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,928
3 繰延資産	-
負債合計	1,522,191
1 固定負債	813,521
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	813,521
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	67,832
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	33,693
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,139
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	640,838
(1) 長期前受金	689,309
(2) 長期前受金収益化累計額()	48,471
資本合計	414,543
1 資本金	984,825
2 剰余金	-570,282
(1) 資本金剰余金	196,871
(2) 利益剰余金	-767,153
負債・資本合計	1,936,734
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	360,000	360,000
資本勘定繰入	57,138	64,331
計	417,138	424,331

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	183.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	鹿追町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	3,233 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	その他
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	23	75.6	69.9	74.2
療養	27	81.9	82.7	71.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	79.0	76.8	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		29.6	24.7	31.5

設立団体の状況		
人口(人)	5,542	
決算規模(千円)	8,757,744	
標準財政規模(千円)	3,887,039	
財政力指数	0.24	
経常収支比率(%)	79.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.0
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	74.5
修正医業収支金額(千円)	514,354

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	747,364			
1 経常収益	747,364			
(1) 医業収益	552,354			
入院収益	252,896			
外来収益	236,076			
診療収入計	488,972			
その他医業収益	63,382			
(うち他会計負担金)	38,000			
(2) 医業外収益	195,010			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	177,268			
(うち長期前受金戻入)	9,979			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	717,157			
2 経常費用	714,689			
(1) 医業費用	690,170			
職員給与費	368,255	66.7	56.1	68.5
材料費	173,674	31.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	146,286	26.5	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,388	5.0	10.9	5.7
減価償却費	45,975	8.3	9.3	12.1
経費	100,958	18.3	23.1	32.0
(うち委託料)	60,738	11.0	11.1	12.2
研究研修費	696			
資産減耗費	612			
(2) 医業外費用	24,519			
(うち支払利息)	3,899	0.7	1.8	2.3
(3) 特別損失	2,468			
損益				
経常損益	32,675			
純損益	30,207			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.6		97.9	98.1
医業収支比率	80.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	28.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	39.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	28.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,127,960
1 固定資産	741,215
(1) 有形固定資産	740,585
(2) 無形固定資産	630
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	386,745
(1) 現金及び預金	295,194
(2) 未収金及び未収収益	80,469
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	11,082
3 繰延資産	-
負債合計	455,211
1 固定負債	284,248
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	284,248
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	95,285
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	41,684
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	19,577
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	34,024
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	75,678
(1) 長期前受金	212,875
(2) 長期前受金収益化累計額()	137,197
資本合計	672,749
1 資本金	616,537
2 剰余金	56,212
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	56,212
負債・資本合計	1,127,960
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,802	215,268
資本勘定繰入	20,294	41,502
計	232,096	256,770

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	芽室町
	病院名	国保芽室病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	150	63.2	61.3	75.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	150	63.2	61.3	75.1
平均在院日数(一般病床のみ)		13.0	12.6	14.2

設立団体の状況		
人口(人)	18,484	
決算規模(千円)	12,984,168	
標準財政規模(千円)	7,237,842	
財政力指数	0.43	
経常収支比率(%)	83.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	4.8
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,497 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	72.6
修正医業収支金額(千円)	1,767,036

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,255,568			
1 経常収益	2,255,568			
(1) 医業収益	1,880,766			
入院収益	1,024,052			
外来収益	635,586			
診療収入計	1,659,638			
その他医業収益	221,128			
(うち他会計負担金)	113,730			
(2) 医業外収益	374,802			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	304,737			
(うち長期前受金戻入)	36,372			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,488,274			
2 経常費用	2,488,274			
(1) 医業費用	2,432,915			
職員給与費	1,247,422	66.3	56.1	60.1
材料費	259,472	13.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	132,942	7.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	106,579	5.7	10.9	8.1
減価償却費	182,095	9.7	9.3	10.1
経費	728,002	38.7	23.1	30.4
(うち委託料)	186,274	9.9	11.1	12.5
研究研修費	12,036			
資産減耗費	3,888			
(2) 医業外費用	55,359			
(うち支払利息)	8,337	0.4	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-232,706			
純損益	-232,706			
累積欠損金	378,248			
経常収支比率	90.6		97.9	96.4
医業収支比率	77.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.6		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	22.2		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	18.6		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	73.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,277,527
1 固定資産	2,074,698
(1) 有形固定資産	2,073,198
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	1,500
2 流動資産	202,829
(1) 現金及び預金	57,807
(2) 未収金及び未収収益	131,489
(3) 貸倒引当金()	1,234
(4) 貯蔵品	14,766
3 繰延資産	-
負債合計	1,533,196
1 固定負債	591,625
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	591,625
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	353,222
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	68,381
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	96,535
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	100,000
(8) 未払金及び未払費用	75,914
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	588,349
(1) 長期前受金	1,547,179
(2) 長期前受金収益化累計額()	958,830
資本合計	744,331
1 資本金	67,112
2 剰余金	677,219
(1) 資本剰余金	1,055,467
(2) 利益剰余金	-378,248
負債・資本合計	2,277,527
不良債務	82,012
実質資金不足額	82,012
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	294,722	418,467
資本勘定繰入	-	-
計	294,722	418,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	82,012	4.4
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	20.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	大樹町
				病院名	国保病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,057 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	13:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	83.9	88.2	86.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	83.9	88.2	86.9
平均在院日数（一般病床のみ）		42.5	45.6	39.7

設立団体の状況		
人口（人）	5,738	
決算規模（千円）	6,458,307	
標準財政規模（千円）	4,295,917	
財政力指数	0.22	
経常収支比率（%）	81.4	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.5
	将来負担比率（%）	22.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	57.8
修正医業収支金額（千円）	520,239

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	868,817			
1 経常収益	868,817			
(1) 医業収益	603,965			
入院収益	281,780			
外来収益	207,435			
診療収入計	489,215			
その他医業収益	114,750			
(うち他会計負担金)	83,726			
(2) 医業外収益	264,852			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	227,866			
(うち長期前受金戻入)	30,695			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	919,900			
2 経常費用	919,900			
(1) 医業費用	900,364			
職員給与費	559,667	92.7	56.1	68.5
材料費	123,867	20.5	23.9	17.7
(うち薬品費)	60,275	10.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	51,857	8.6	10.9	5.7
減価償却費	64,916	10.7	9.3	12.1
経費	149,087	24.7	23.1	32.0
(うち委託料)	56,103	9.3	11.1	12.2
研究研修費	2,256			
資産減耗費	571			
(2) 医業外費用	19,536			
(うち支払利息)	1,592	0.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-51,083			
純損益	-51,083			
累積欠損金	441,319			
経常収支比率	94.4		97.9	98.1
医業収支比率	67.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	35.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	51.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	35.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	60.6		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,326,471
1 固定資産	1,660,010
(1) 有形固定資産	1,653,200
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	6,810
2 流動資産	666,461
(1) 現金及び預金	530,268
(2) 未収金及び未収収益	123,434
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	12,759
3 繰延資産	-
負債合計	1,670,375
1 固定負債	820,457
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	820,457
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	86,896
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,693
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	37,487
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	33,716
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	763,022
(1) 長期前受金	818,358
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	55,336
資本合計	656,096
1 資本金	1,096,512
2 剰余金	-440,416
(1) 資本剰余金	903
(2) 利益剰余金	-441,319
負債・資本合計	2,326,471
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	306,401	311,592
資本勘定繰入	11,046	22,093
計	317,447	333,685

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	73.1
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	広尾町
				病院名	広尾町国民健康保険病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能			
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,851 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	59.1	61.2	63.8
療養	20	49.7	57.4	78.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	56.0	60.0	68.6
平均在院日数(一般病床のみ)		21.0	21.0	18.6

設立団体の状況		
人口(人)	7,030	
決算規模(千円)	8,577,079	
標準財政規模(千円)	4,761,992	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	85.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	93.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	51.0
修正医業収支金額(千円)	416,031

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	773,119			
1 経常収益	773,119			
(1) 医業収益	507,803			
入院収益	228,193			
外来収益	185,973			
診療収入計	414,166			
その他医業収益	93,637			
(うち他会計負担金)	91,772			
(2) 医業外収益	265,316			
(うち国・都道府県補助金)	2,341			
(うち他会計補助・負担金)	201,209			
(うち長期前受金戻入)	56,008			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	830,350			
2 経常費用	827,413			
(1) 医業費用	816,450			
職員給与費	521,139	102.6	56.1	68.5
材料費	69,902	13.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	42,624	8.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,278	5.4	10.9	5.7
減価償却費	56,300	11.1	9.3	12.1
経費	168,773	33.2	23.1	32.0
(うち委託料)	82,875	16.3	11.1	12.2
研究研修費	336			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	10,963			
(うち支払利息)	10,963	2.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	2,937			
損益				
経常損益	-54,294			
純損益	-57,231			
累積欠損金	143,805			
経常収支比率	93.4		97.9	98.1
医業収支比率	62.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	37.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	57.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	37.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	58.0		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	654,559
1 固定資産	566,796
(1) 有形固定資産	566,796
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	87,763
(1) 現金及び預金	20,464
(2) 未収金及び未収収益	60,035
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	7,264
3 繰延資産	-
負債合計	766,080
1 固定負債	224,669
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	223,357
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,312
2 流動負債	231,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	90,785
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	26,225
(6) リース債務	3,135
(7) 一時借入金	90,000
(8) 未払金及び未払費用	20,891
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	310,335
(1) 長期前受金	1,650,659
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,340,324
資本合計	-111,521
1 資本金	32,284
2 剰余金	-143,805
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-143,805
負債・資本合計	654,559
不良債務	52,528
実質資金不足額	52,528
資金不足額()	111,521
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	277,621	292,981
資本勘定繰入	60,566	96,396
計	338,187	389,377

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	52,528	10.3
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	28.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	23,168
地財法上の資金不足比率(%)	4.5

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	池田町
				病院名	十勝いけだ地域医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,678 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	4	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	60.9	45.4	48.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	60.9	45.4	48.8
平均在院日数(一般病床のみ)		18.7	18.7	19.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,882	
決算規模(千円)	6,964,760	
標準財政規模(千円)	3,912,010	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	82.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.5
	将来負担比率(%)	98.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	0.3
修正医業収支金額(千円)	1,148

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	282,719			
1 経常収益	282,719			
(1) 医業収益	1,148			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	1,148			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	281,571			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	257,194			
(うち長期前受金戻入)	23,376			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	476,103			
2 経常費用	476,103			
(1) 医業費用	429,440			
職員給与費	-	-	56.1	68.5
材料費	-	-	23.9	17.7
(うち薬品費)	-	-	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	5.7
減価償却費	180,359	15710.7	9.3	12.1
経費	248,749	21668.0	23.1	32.0
(うち委託料)	1,364	118.8	11.1	12.2
研究研修費	-			
資産減耗費	332			
(2) 医業外費用	46,663			
(うち支払利息)	9,810	854.5	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-193,384			
純損益	-193,384			
累積欠損金	1,026,095			
経常収支比率	59.4		97.9	98.1
医業収支比率	0.3		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	91.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	22403.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	91.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	5.4		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,214,548
1 固定資産	1,952,401
(1) 有形固定資産	1,951,839
(2) 無形固定資産	562
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	262,147
(1) 現金及び預金	261,862
(2) 未収金及び未収収益	884
(3) 貸倒引当金()	599
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	2,286,290
1 固定負債	1,444,963
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,431,291
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	13,672
(7) リース債務	-
2 流動負債	108,669
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	108,161
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	308
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	732,658
(1) 長期前受金	857,099
(2) 長期前受金収益化累計額()	124,441
資本合計	-71,742
1 資本金	948,253
2 剰余金	-1,019,995
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-1,019,995
負債・資本合計	2,214,548
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	71,742
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	252,419	257,194
資本勘定繰入	64,600	128,758
計	317,019	385,952

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	89381.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
- ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	本別町
	病院名	国保病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	68.5	75.6	78.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	68.5	75.6	78.3
平均在院日数(一般病床のみ)		23.5	23.4	22.2

設立団体の状況		
人口(人)	7,358	
決算規模(千円)	7,083,629	
標準財政規模(千円)	4,172,731	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	82.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.7
	将来負担比率(%)	20.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,554 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	10	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	65.3
修正医業収支金額(千円)	757,784

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,164,259			
1 経常収益	1,164,259			
(1) 医業収益	936,184			
入院収益	387,896			
外来収益	330,043			
診療収入計	717,939			
その他医業収益	218,245			
(うち他会計負担金)	178,400			
(2) 医業外収益	228,075			
(うち国・都道府県補助金)	4,248			
(うち他会計補助・負担金)	186,687			
(うち長期前受金戻入)	16,790			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,212,495			
2 経常費用	1,212,495			
(1) 医業費用	1,159,603			
職員給与費	616,275	65.8	56.1	68.5
材料費	146,457	15.6	23.9	17.7
(うち薬品費)	66,140	7.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	68,852	7.4	10.9	5.7
減価償却費	72,805	7.8	9.3	12.1
経費	318,454	34.0	23.1	32.0
(うち委託料)	80,725	8.6	11.1	12.2
研究研修費	3,447			
資産減耗費	2,165			
(2) 医業外費用	52,892			
(うち支払利息)	20,585	2.2	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-48,236			
純損益	-48,236			
累積欠損金	1,787,918			
経常収支比率	96.0		97.9	98.1
医業収支比率	80.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	31.4		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	39.0		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	31.4		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	65.9		85.8	75.4

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,301,054
1 固定資産	1,092,242
(1) 有形固定資産	1,091,262
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	980
2 流動資産	208,812
(1) 現金及び預金	66,490
(2) 未収金及び未収収益	120,359
(3) 貸倒引当金()	172
(4) 貯蔵品	22,135
3 繰延資産	-
負債合計	1,409,842
1 固定負債	1,014,562
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,014,562
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	206,896
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	102,634
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	47,661
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	50,306
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	188,384
(1) 長期前受金	438,157
(2) 長期前受金収益化累計額()	249,773
資本合計	-108,788
1 資本金	1,677,424
2 剰余金	-1,786,212
(1) 資本剰余金	1,706
(2) 利益剰余金	-1,787,918
負債・資本合計	1,301,054
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	108,788
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	348,875	365,087
資本勘定繰入	56,569	63,544
計	405,444	428,631

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	191.0
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	足寄町
	病院名	国保病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,102 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	57.0	61.1	64.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	57.0	61.1	64.9
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	24.2	23.6

設立団体の状況		
人口(人)	6,990	
決算規模(千円)	8,929,661	
標準財政規模(千円)	5,369,807	
財政力指数	0.19	
経常収支比率(%)	83.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	50.3
修正医業収支金額(千円)	578,280

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,063,448			
1 経常収益	1,063,448			
(1) 医業収益	748,267			
入院収益	247,065			
外来収益	292,921			
診療収入計	539,986			
その他医業収益	208,281			
(うち他会計負担金)	169,987			
(2) 医業外収益	315,181			
(うち国・都道府県補助金)	28,293			
(うち他会計補助・負担金)	240,018			
(うち長期前受金戻入)	25,008			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,185,727			
2 経常費用	1,185,727			
(1) 医業費用	1,149,230			
職員給与費	570,424	76.2	56.1	68.5
材料費	100,758	13.5	23.9	17.7
(うち薬品費)	54,125	7.2	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	33,910	4.5	10.9	5.7
減価償却費	139,537	18.6	9.3	12.1
経費	333,840	44.6	23.1	32.0
(うち委託料)	56,257	7.5	11.1	12.2
研究研修費	3,366			
資産減耗費	1,305			
(2) 医業外費用	36,497			
(うち支払利息)	13,865	1.9	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-122,279			
純損益	-122,279			
累積欠損金	2,152,278			
経常収支比率	89.7		97.9	98.1
医業収支比率	65.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	38.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	54.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	38.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	55.1		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,547,664
1 固定資産	1,196,432
(1) 有形固定資産	1,194,937
(2) 無形固定資産	215
(3) 投資その他の資産	1,280
2 流動資産	351,232
(1) 現金及び預金	222,053
(2) 未収金及び未収収益	122,540
(3) 貸倒引当金()	671
(4) 貯蔵品	7,310
3 繰延資産	-
負債合計	1,246,616
1 固定負債	855,331
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	855,331
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	176,627
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	86,964
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	36,534
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	46,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	214,658
(1) 長期前受金	397,912
(2) 長期前受金収益化累計額()	183,254
資本合計	301,048
1 資本金	2,452,046
2 剰余金	-2,150,998
(1) 資本剰余金	1,280
(2) 利益剰余金	-2,152,278
負債・資本合計	1,547,664
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	409,584	410,005
資本勘定繰入	51,801	59,679
計	461,385	469,684

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	287.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	厚岸町
	病院名	厚岸病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	6,988 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	5	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	55	59.0	67.4	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	55	59.0	67.4	61.7
平均在院日数(一般病床のみ)		22.1	21.5	26.6

設立団体の状況		
人口(人)	9,778	
決算規模(千円)	11,434,840	
標準財政規模(千円)	5,304,240	
財政力指数	0.22	
経常収支比率(%)	86.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	12.1
	将来負担比率(%)	64.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	66.3
修正医業収支金額(千円)	749,484

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,236,670			
1 経常収益	1,236,670			
(1) 医業収益	856,688			
入院収益	293,595			
外来収益	382,531			
診療収入計	676,126			
その他医業収益	180,562			
(うち他会計負担金)	107,204			
(2) 医業外収益	379,982			
(うち国・都道府県補助金)	284			
(うち他会計補助・負担金)	236,414			
(うち長期前受金戻入)	90,589			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,200,848			
2 経常費用	1,200,848			
(1) 医業費用	1,131,078			
職員給与費	705,807	82.4	56.1	68.5
材料費	126,777	14.8	23.9	17.7
(うち薬品費)	72,405	8.5	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,372	6.3	10.9	5.7
減価償却費	95,327	11.1	9.3	12.1
経費	199,436	23.3	23.1	32.0
(うち委託料)	99,098	11.6	11.1	12.2
研究研修費	2,364			
資産減耗費	1,367			
(2) 医業外費用	69,770			
(うち支払利息)	46,872	5.5	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	35,822			
純損益	35,822			
累積欠損金	742,300			
経常収支比率	103.0		97.9	98.1
医業収支比率	75.7		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	27.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	40.1		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	27.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	74.4		85.8	75.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,189,557
1 固定資産	2,033,218
(1) 有形固定資産	2,033,218
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	156,339
(1) 現金及び預金	23,696
(2) 未収金及び未収収益	111,507
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	21,136
3 繰延資産	-
負債合計	2,875,765
1 固定負債	1,158,287
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,042,202
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	98,136
(7) リース債務	17,949
2 流動負債	319,999
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	131,001
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,020
(6) リース債務	23,708
(7) 一時借入金	80,000
(8) 未払金及び未払費用	44,606
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,397,479
(1) 長期前受金	2,760,453
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,362,974
資本合計	-686,208
1 資本金	56,092
2 剰余金	-742,300
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-742,300
負債・資本合計	2,189,557
不良債務	32,659
実質資金不足額	32,659
資金不足額()	686,208
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	323,936	343,618
資本勘定繰入	96,711	151,332
計	420,647	494,950

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	32,659	3.8
27年度	34,212	3.8
26年度	35,860	4.6

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	86.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標茶町
				病院名	町立病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	5,985 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	5	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	48.2	52.0	55.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	48.2	52.0	55.9
平均在院日数（一般病床のみ）		18.5	19.8	20.3

設立団体の状況		
人口（人）	7,742	
決算規模（千円）	11,656,418	
標準財政規模（千円）	5,935,173	
財政力指数	0.20	
経常収支比率（%）	84.6	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	10.0
	将来負担比率（%）	20.9

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	54.7
修正医業収支金額（千円）	556,482

損益計算書（千円・%）					
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1,076,263				
1 経常収益	1,076,263				
(1) 医業収益	709,746				
入院収益	291,445				
外来収益	209,256				
診療収入計	500,701				
その他医業収益	209,045				
(うち他会計負担金)	153,264				
(2) 医業外収益	366,517				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	354,009				
(うち長期前受金戻入)	4,925				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	1,075,610				
2 経常費用	1,073,237				
(1) 医業費用	1,016,454				
職員給与費	636,953	89.7	56.1	68.5	
材料費	95,334	13.4	23.9	17.7	
(うち薬品費)	45,695	6.4	12.5	11.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	39,680	5.6	10.9	5.7	
減価償却費	66,150	9.3	9.3	12.1	
経費	212,198	29.9	23.1	32.0	
(うち委託料)	73,799	10.4	11.1	12.2	
研究研修費	4,231				
資産減耗費	1,588				
(2) 医業外費用	56,783				
(うち支払利息)	34,979	4.9	1.8	2.3	
(3) 特別損失	2,373				
損益					
経常損益	3,026				
純損益	653				
累積欠損金	-				
経常収支比率	100.3		97.9	98.1	
医業収支比率	69.8		88.4	76.4	
他会計繰入金対経常収益比率	47.1		12.3	23.1	
他会計繰入金対医業収益比率	71.5		14.4	31.6	
他会計繰入金対総収益比率	47.1		12.4	23.5	
実質収益対経常費用比率	53.0		85.8	75.4	

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	2,244,037
1 固定資産	2,000,125
(1) 有形固定資産	1,699,737
(2) 無形固定資産	388
(3) 投資その他の資産	300,000
2 流動資産	243,912
(1) 現金及び預金	151,378
(2) 未収金及び未収収益	82,558
(3) 貸倒引当金（ ）	-
(4) 貯蔵品	9,976
3 繰延資産	-
負債合計	1,257,768
1 固定負債	843,881
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	843,264
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	617
2 流動負債	246,563
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	99,927
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	39,204
(6) リース債務	1,694
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	99,538
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	167,324
(1) 長期前受金	182,663
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	15,339
資本合計	986,269
1 資本金	982,309
2 剰余金	3,960
(1) 資本剰余金	3,307
(2) 利益剰余金	653
負債・資本合計	2,244,037
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	346,268	507,273
資本勘定繰入	64,386	-
計	410,654	507,273

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	別海町
				病院名	別海病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド	未訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	6,384 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	10	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	84	75.4	76.7	69.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	84	75.4	76.7	69.2
平均在院日数(一般病床のみ)		18.5	17.1	13.8

設立団体の状況		
人口(人)	15,273	
決算規模(千円)	18,634,240	
標準財政規模(千円)	9,557,106	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	87.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.6
	将来負担比率(%)	52.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	61.5
修正医業収支金額(千円)	1,262,070

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,052,179			
1 経常収益	2,052,179			
(1) 医業収益	1,301,115			
入院収益	609,611			
外来収益	481,209			
診療収入計	1,090,820			
その他医業収益	210,295			
(うち他会計負担金)	39,045			
(2) 医業外収益	751,064			
(うち国・都道府県補助金)	626			
(うち他会計補助・負担金)	658,504			
(うち長期前受金戻入)	78,074			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,134,008			
2 経常費用	2,134,008			
(1) 医業費用	2,050,948			
職員給与費	1,156,697	88.9	56.1	68.5
材料費	255,974	19.7	23.9	17.7
(うち薬品費)	117,764	9.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	138,210	10.6	10.9	5.7
減価償却費	203,627	15.7	9.3	12.1
経費	427,664	32.9	23.1	32.0
(うち委託料)	210,290	16.2	11.1	12.2
研究研修費	4,910			
資産減耗費	2,076			
(2) 医業外費用	83,060			
(うち支払利息)	31,141	2.4	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-81,829			
純損益	-81,829			
累積欠損金	2,038,771			
経常収支比率	96.2		97.9	98.1
医業収支比率	63.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	34.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	53.6		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	34.0		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	63.5		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,125,899
1 固定資産	2,729,083
(1) 有形固定資産	2,729,083
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	396,816
(1) 現金及び預金	185,856
(2) 未収金及び未収収益	201,164
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	9,796
3 繰延資産	-
負債合計	3,020,857
1 固定負債	1,601,088
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,601,088
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	298,835
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	126,668
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,048
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	97,642
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,120,934
(1) 長期前受金	1,829,703
(2) 長期前受金収益化累計額()	708,769
資本合計	105,042
1 資本金	2,143,813
2 剰余金	-2,038,771
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-2,038,771
負債・資本合計	3,125,899
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	288,990	697,549
資本勘定繰入	87,394	87,438
計	376,384	784,987

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	156.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	中標津町
	病院名	中標津病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,710 m ²	指定病院の状況	救へ災輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	180	39.2	37.6	42.0
療養	19	-	39.1	52.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	35.5	37.7	43.0
平均在院日数(一般病床のみ)		10.2	9.9	9.0

設立団体の状況		
人口(人)	23,774	
決算規模(千円)	15,004,107	
標準財政規模(千円)	8,287,225	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	94.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	74.6

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,839,317			
1 経常収益	3,839,317			
(1) 医業収益	2,682,070			
入院収益	1,060,438			
外来収益	1,252,466			
診療収入計	2,312,904			
その他医業収益	369,166			
(うち他会計負担金)	216,557			
(2) 医業外収益	1,157,247			
(うち国・都道府県補助金)	2,509			
(うち他会計補助・負担金)	1,082,238			
(うち長期前受金戻入)	36,399			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,181,127			
2 経常費用	4,180,966			
(1) 医業費用	3,955,599			
職員給与費	1,812,050	67.6	56.1	60.1
材料費	581,446	21.7	23.9	18.1
(うち薬品費)	267,994	10.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	313,452	11.7	10.9	8.1
減価償却費	239,014	8.9	9.3	10.1
経費	1,299,733	48.5	23.1	30.4
(うち委託料)	450,159	16.8	11.1	12.5
研究研修費	11,086			
資産減耗費	12,270			
(2) 医業外費用	225,367			
(うち支払利息)	79,813	3.0	1.8	1.9
(3) 特別損失	161			
損益				
経常損益	-341,649			
純損益	-341,810			
累積欠損金	5,672,719			
経常収支比率	91.8		97.9	96.4
医業収支比率	67.8		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	33.8		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	48.4		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	33.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	60.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,264,535
1 固定資産	3,827,830
(1) 有形固定資産	3,514,951
(2) 無形固定資産	290,421
(3) 投資その他の資産	22,458
2 流動資産	436,705
(1) 現金及び預金	8,465
(2) 未収金及び未収収益	372,994
(3) 貸倒引当金()	1,000
(4) 貯蔵品	56,246
3 繰延資産	-
負債合計	4,847,429
1 固定負債	3,517,400
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,495,397
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	22,003
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,059,845
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	446,621
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,293
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	360,000
(8) 未払金及び未払費用	111,812
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	270,184
(1) 長期前受金	721,475
(2) 長期前受金収益化累計額()	451,291
資本合計	-582,894
1 資本金	5,089,825
2 剰余金	-5,672,719
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-5,672,719
負債・資本合計	4,264,535
不良債務	176,519
実質資金不足額	176,519
資本不足額()	582,894
資本不足額(繰延収益控除後)()	312,710
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	62.3
修正医業収支金額(千円)	2,465,513

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,037,650	1,298,795
資本勘定繰入	229,770	229,770
計	1,267,420	1,528,565

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	176,519	6.6
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	211.5
健全化法上の資金不足額(千円)	66,226
健全化法上の資金不足比率(%)	2.4
地財法上の資金不足額(千円)	66,226
地財法上の資金不足比率(%)	2.4

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	標津町
				病院名	標津町国民健康保険標津病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	2,686 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	2	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	35	76.6	70.7	75.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	35	76.6	70.7	75.4
平均在院日数(一般病床のみ)		35.7	35.7	38.2

設立団体の状況		
人口(人)	5,242	
決算規模(千円)	7,870,186	
標準財政規模(千円)	3,874,454	
財政力指数	0.21	
経常収支比率(%)	72.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.6
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	52.9
修正医業収支金額(千円)	421,063

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	838,982			
1 経常収益	838,982			
(1) 医業収益	421,063			
入院収益	180,030			
外来収益	208,406			
診療収入計	388,436			
その他医業収益	32,627			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	417,919			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	417,630			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	818,133			
2 経常費用	818,133			
(1) 医業費用	796,493			
職員給与費	472,111	112.1	56.1	77.1
材料費	76,872	18.3	23.9	16.7
(うち薬品費)	49,338	11.7	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,534	6.5	10.9	5.1
減価償却費	67,876	16.1	9.3	12.8
経費	138,780	33.0	23.1	40.7
(うち委託料)	65,378	15.5	11.1	16.6
研究研修費	40,534			
資産減耗費	320			
(2) 医業外費用	21,640			
(うち支払利息)	11,868	2.8	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	20,849			
純損益	20,849			
累積欠損金	839,297			
経常収支比率	102.5		97.9	96.9
医業収支比率	52.9		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	49.8		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	99.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	49.8		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	51.5		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	887,725
1 固定資産	689,793
(1) 有形固定資産	689,437
(2) 無形固定資産	356
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	197,932
(1) 現金及び預金	84,680
(2) 未収金及び未収収益	99,456
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	13,796
3 繰延資産	-
負債合計	425,771
1 固定負債	305,254
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	303,445
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	1,809
2 流動負債	76,417
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	49,098
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	20,969
(6) リース債務	496
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,161
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	44,100
(1) 長期前受金	44,100
(2) 長期前受金収益化累計額()	-
資本合計	461,954
1 資本金	1,045,416
2 剰余金	-583,462
(1) 資本剰余金	255,835
(2) 利益剰余金	-839,297
負債・資本合計	887,725
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	417,630	417,630
資本勘定繰入	2,681	4,396
計	420,311	422,026

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	199.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28年度)	都道府県名	北海道
	市町村・組合名	広域紋別病院企業団
	病院名	広域紋別病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	11,584 m ²	指定病院の状況	救臨感へ災
診療科数	17	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	148	43.7	38.7	38.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	150	43.1	38.2	38.4
平均在院日数(一般病床のみ)		14.8	12.3	12.9

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	-	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.7
修正医業収支金額(千円)	1,955,657

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,478,961			
1 経常収益	3,407,982			
(1) 医業収益	2,029,870			
入院収益	888,531			
外来収益	1,014,079			
診療収入計	1,902,610			
その他医業収益	127,260			
(うち他会計負担金)	74,213			
(2) 医業外収益	1,378,112			
(うち国・都道府県補助金)	3,568			
(うち他会計補助・負担金)	1,102,103			
(うち長期前受金戻入)	245,875			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	70,979			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,480,284			
2 経常費用	3,400,479			
(1) 医業費用	3,277,701			
職員給与費	1,582,965	78.0	56.1	60.1
材料費	546,694	26.9	23.9	18.1
(うち薬品費)	282,298	13.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	264,373	13.0	10.9	8.1
減価償却費	506,502	25.0	9.3	10.1
経費	628,733	31.0	23.1	30.4
(うち委託料)	395,719	19.5	11.1	12.5
研究研修費	8,890			
資産減耗費	3,917			
(2) 医業外費用	122,778			
(うち支払利息)	4,456	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	79,805			
損益				
経常損益	7,503			
純損益	-1,323			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.2		97.9	96.4
医業収支比率	61.9		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	34.5		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	58.0		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	33.8		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	65.6		85.8	81.4

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	13,168,274
1 固定資産	12,388,707
(1) 有形固定資産	6,668,173
(2) 無形固定資産	709
(3) 投資その他の資産	5,719,825
2 流動資産	779,567
(1) 現金及び預金	252,878
(2) 未収金及び未収収益	501,628
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	25,061
3 繰延資産	-
負債合計	12,579,297
1 固定負債	9,680,805
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,441,685
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	898,204
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	63,690
(7) リース債務	-
2 流動負債	504,935
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	224,796
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,188
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	64,139
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	213,611
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,393,557
(1) 長期前受金	3,538,996
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,145,439
資本合計	588,977
1 資本金	469
2 剰余金	588,508
(1) 資本剰余金	266,673
(2) 利益剰余金	321,835
負債・資本合計	13,168,274
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	245,833	1,176,316
資本勘定繰入	151,941	88,712
計	397,774	1,265,028

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (28 年度)				都道府県名	北海道
				市町村・組合名	利尻島国民健康保険病院組合
				病院名	利尻島国保中央病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I 訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	3,659 m ²	指定病院の状況	救		
診療科数	8	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	42	41.2	35.0	34.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	42	41.2	35.0	34.8
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	15.4	13.0

設立団体の状況		
人口（人）	-	
決算規模（千円）	-	
標準財政規模（千円）	-	
財政力指数	-	
経常収支比率（%）	-	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	-
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	40.4
修正医業収支金額（千円）	294,238

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	749,659			
1 経常収益	749,659			
(1) 医業収益	350,202			
入院収益	126,291			
外来収益	148,353			
診療収入計	274,644			
その他医業収益	75,558			
(うち他会計負担金)	55,964			
(2) 医業外収益	399,457			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	371,228			
(うち長期前受金戻入)	22,325			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	748,621			
2 経常費用	748,621			
(1) 医業費用	728,976			
職員給与費	405,131	115.7	56.1	77.1
材料費	57,313	16.4	23.9	16.7
(うち薬品費)	35,514	10.1	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	12,739	3.6	10.9	5.1
減価償却費	49,045	14.0	9.3	12.8
経費	214,917	61.4	23.1	40.7
(うち委託料)	46,068	13.2	11.1	16.6
研究研修費	2,570			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	19,645			
(うち支払利息)	1,983	0.6	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	1,038			
純損益	1,038			
累積欠損金	168,422			
経常収支比率	100.1		97.9	96.9
医業収支比率	48.0		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	57.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	122.0		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	57.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	43.1		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	1,046,051
1 固定資産	860,243
(1) 有形固定資産	843,697
(2) 無形固定資産	546
(3) 投資その他の資産	16,000
2 流動資産	185,808
(1) 現金及び預金	18,104
(2) 未収金及び未収収益	134,587
(3) 貸倒引当金（ ）	656
(4) 貯蔵品	30,874
3 繰延資産	-
負債合計	497,037
1 固定負債	16,380
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,253
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	13,127
2 流動負債	243,868
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,749
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	30,586
(6) リース債務	12,654
(7) 一時借入金	160,000
(8) 未払金及び未払費用	35,879
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	236,789
(1) 長期前受金	525,278
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	288,489
資本合計	549,014
1 資本金	717,236
2 剰余金	-168,222
(1) 資本剰余金	200
(2) 利益剰余金	-168,422
負債・資本合計	1,046,051
不良債務	40,657
実質資金不足額	40,657
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	425,133	427,192
資本勘定繰入	10,890	14,890
計	436,023	442,082

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
28年度	40,657	11.6
27年度	44,991	13.6
26年度	49,039	15.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	48.1
健全化法上の資金不足額（千円）	9,415
健全化法上の資金不足比率（%）	2.6
地財法上の資金不足額（千円）	9,415
地財法上の資金不足比率（%）	2.6

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。